


特記事項	外部仕上表						
<div><ul style="list-style-type: none">・内外装工事材料はあらかじめ見本品を提出して、材質・寸法・色合い等仕上について、監督員の確認を得る事。メーカー指定材料は、各メーカーの施工ポイント・マニュアルを参照とする。・建具及び造り付け家具はホルムアルデヒド放散等級、F☆☆☆☆、または規制対象外とみなす商品を使用する。・ビニル床シートはすべて溶接工法とし、エポキシ系接着剤を使用すること。また、耐薬品性の商品とすること。・特殊塗床は耐薬品性の商品とすること。・GB-R仕上ボードの目地処理は継目処理工法とする。・ボード二重張り箇所は下張りと上張りの目地は重ならないようにすること。・ケイ酸カルシウム板張りの目地処理部にはシーリング（MS-2）5mm×5mmを施し、それ以外は突きつけとする。・既設の「ビニル床タイル：VT」はアスベスト（クリソタイル・レベル3）含有が確認されている。・既設の「ケイ酸カルシウム板：FK」はアスベスト（クリソタイル・アモサイト・レベル3）含有が確認されている。・既設の「複層仕上塗材E」はアスベスト（クリソタイル・レベル3）含有が確認されている。・既設の「せっこうボード：GB-R、GB-D」は施工年次よりアスベストは含有しないと考えられるが、解体前に適切に調査を行うこと。・工事に際して天井・壁・床の切断、撤去等粉塵が舞う作業を行う場合は、区画養生し、対象箇所を湿潤状態にしてから作業を行うこと。養生・除去作業方法等詳細は労基署等行政機関及び監督職員と協議の上、適切に処理すること。・天井鉄骨下地は原則吊りボルトまで撤去・更新、インサートは既存使用とする。新たに必要箇所は後打ちインサートを施工すること。・既設実験機器、配管及びダクト等の固定アンカーボルトは、撤去の上樹脂モルタルにて穴埋め補修を行うこと。・・</div> <div>参考品番等<ul style="list-style-type: none">・高気密天井点検口はサッシの気密等級A-4等級程度の以下同等品以上とする。<ul style="list-style-type: none">①ALTSハッチ（高気密天井点検口）はAT-500【オクジュー】②シノワ気密ハッチ【シンフ】③気密天井点検口【ミスミ】④ハイハッチAT 気密タイプ（HHAT-454）【ナカ工業】・新設エアシャワーは機械設備工事とし、壁取合いシールは建築主体工事とする。・新設バスボックスは別途工事とし、壁取合いシールは建築主体工事とする。・フッ素系クリーンクロス：クリーンテックAL【ABC商会】同等品<ul style="list-style-type: none">不燃材料認定番号：NM-5469（下地基材：不燃材料、F☆☆☆☆、CASBEE評価寄与商品）・LGS下地1時間耐火壁：S12目透し仕様【吉野石膏】同等品　強化石膏ボードt=12.5両面二重張り目透し3～12.5mm、耐火構造認定番号：FP060NP-0289・LGS下地1時間耐火・遮音壁：S12・WI【吉野石膏】同等品　強化石膏ボードt=12.5両面二重張りガラスウール24K、t=50充填耐火構造認定番号：FP060NP-0175、遮音構造認定番号：S01-0110（50TLD）・特殊塗床：ユータックE-30N【日本特殊塗料株式会社】同等品以上の防滑仕上げとする。・断熱床下地材：ネダフォーム（フローリング用根太付き）同等品。から練りモルタル固定。・外壁用塗膜防水材（凹凸）塗り：レナエクセレントA【エスケー化研】、アロンウォール【東亜合成】、キクスイラバウォール【菊水】同等品・アルミ格子（アルミ角樋）【井上商事】同等品</div>	位置	部位	記号	区分	仕上	備考	
	屋根	屋根（1）	a	既存	平場部：コンクリート金コテ押え（B種）打増し15、アスファルト防水（A種）、断熱材（硬質ポリスチレンフォーム両面スキン付）t=25、ポリエチレンシートt=0.15、保護コンクリートt=80（溶接金網6φ×150×150）、伸縮目地W=25@2000タテヨコ　立上部：アスファルト防水巻上げH=300、レンガ押え		
			A	改修	平場部：既存水洗い、伸縮目地撤去・シーリング充填（25×20）の上、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法（POS工法） 立上部：既存水洗いの上、下地補修（樹脂モルタル）、塩化ビニル樹脂系シート防水、接着工法（POS工法）、端部アルミ押え金物		
		屋根（2）	b	既存	平場部：コンクリート金コテ押え（B種）打増し15、アスファルト防水（A種）、断熱材（硬質ポリスチレンフォーム両面スキン付）t=25、ポリエチレンシートt=0.15、保護砂利敷きt=50　立上部：アスファルト防水巻上げH=300、レンガ押え		
			B	改修	平場部：既存砂利撤去・水洗い、断熱材（硬質ポリスチレンフォーム）t=25敷込み、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法（M4S1工法） 立上部：既存水洗いの上、下地補修（樹脂モルタル）、塩化ビニル樹脂系シート防水、接着工法（M4S工法）、端部アルミ押え金物		
		屋根（3）	c	既存	平場部：コンクリート金コテ押え（B種）打増し15、合成高分子シート防水t=1.2		
			C	改修	平場部：既存防水水洗い、絶縁シート（ポリエチレンシートt=0.15）敷き、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法（S4S工法） 立上部：既存シート防水（カッター入れ）・金物撤去、下地補修（樹脂モルタル）、塩化ビニル樹脂系シート防水、接着工法（S4S工法）、端部アルミ押え金物		
		屋根（4）	d	既存	平場部：コンクリート金コテ押え（B種）打増し15、合成高分子シート防水t=1.2		
			D	改修	平場部：既存防水水洗い、絶縁シート（ポリエチレンシートt=0.15）敷き、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法（S4S工法） 立上部：既存シート防水（カッター入れ）・金物撤去、下地補修（樹脂モルタル）、塩化ビニル樹脂系シート防水、接着工法（S4S工法）、端部アルミ押え金物		
		玄関庇	e	既存	平場部：コンクリート金コテ押え（B種）下地、モルタル防水 天井部：コンクリート打放し下地、複層仕上塗材E（外壁用）　※アスベスト含有レベル3		複層仕上塗材E（外壁用）存置・封じ込め
			E	改修	平場部：既存清掃の上、既存モルタルクラック処理（エポキシ注入）、ウレタン系塗膜防水（X-2：密着工法） 天井部：コンクリート打放し下地、複層仕上塗材E（外壁用）　※アスベスト含有レベル3		
	ハト小屋 バラベット部	f	既存	天端部：コンクリート金コテ押え下地（一部モルタル金コテ押え下地）、複層仕上塗材E（外壁用）　※アスベスト含有レベル3		複層仕上塗材E（外壁用）存置・封じ込め 複層仕上塗材E（外壁用）存置・封じ込め	
		F	改修	天端部：既存水洗い、浮き部分処理及びクラック0.2mm以上に下地挙動緩衝材塗付け、ウレタン系塗膜防水（X-2：密着工法）、外壁用塗膜防水材（凹凸）重ね塗り 立上部：既存水洗い、浮き部分処理及びクラック0.2mm以上に下地挙動緩衝材塗付け、ウレタン系塗膜防水（X-2：密着工法）			
	ルーフトレン	g	既存	錆鉄製、堅型：75φ、横引型：100φ			
		G	改修	既存撤去の上、改修用二重ドレン：横引型65φ用・横引型100φ用・横引型125φ用新設、ドレンキャップ共			
	屋上基礎（A）	h	既存	平場部：コンクリート金コテ押え 立上部：コンクリート打放し、アスファルト防水巻上げH=300、レンガ押え			
		H	改修	平場部：既存水洗い、下地補修（樹脂モルタル）、ウレタン系塗膜防水（X-2：密着工法）（平場～アゴ立上りまで） 立上部：既存水洗い、下地補修（樹脂モルタル）、塩化ビニル樹脂系シート防水、接着工法（S4S工法）、端部アルミ押え金物			
	屋上基礎（B）	i	既存	平場部：コンクリート金コテ押え 立上部：コンクリート打放し			
		I	改修	平場部：既存水洗い、下地補修（樹脂モルタル）、ウレタン系塗膜防水（X-2：密着工法） 立上部：既存水洗い、下地補修（樹脂モルタル）、ウレタン系塗膜防水（X-2：密着工法）、基礎周囲の改修シート防水面150mmの範囲を重ね塗りのこと			
	外壁	外壁（一般部）	j	既存	コンクリート打放し（A種）打増し25下地、複層仕上塗材E（外壁用）　※アスベスト含有レベル3	複層仕上塗材E（外壁用）存置・封じ込め 浮き部は複層仕上塗材除去	
			J	改修	既存水洗い、浮き部分処理及びクラック0.2mm以上に下地挙動緩衝材塗付け、下地処理、外壁用塗膜防水材（凹凸）塗り 浮き部分処理：充填工法（脆弱部研り出し、ポリマーセメントモルタル）、西面のみ一部アルミ格子（アルミバンドレス角樋）		
		外壁（PH・屋上DS）	k	既存	コンクリート打放し（A種）打増し25下地、複層仕上塗材E（外壁用）　※アスベスト含有レベル3	複層仕上塗材E（外壁用）存置・封じ込め 浮き部は複層仕上塗材除去	
			K	改修	既存水洗い、浮き部分処理及びクラック0.2mm以上に下地挙動緩衝材塗付け、下地処理、外壁用塗膜防水材（凹凸）塗り 浮き部分処理：充填工法（脆弱部研り出し、ポリマーセメントモルタル）		
		目地	┓	既存	横目地（打継ぎ目地）：30×15、シーリング 縦目地：30×15		
	L	改修	横目地（打継ぎ目地）：シーリング増打ち30×15（MS-2） 縦目地：シーリング増打ち30×15（MS-2）				
	外部開口部	一般アルミサッシ	m	既存	アルミサッシ（単層ガラス）		
			M	改修	アルミサッシ（カバー工法・複層ガラス）新設、四周：シーリング打直し（MS-2）		
		スチール戸	n	既存	撤去（枠残し）		
			N	改修	アルミドア（カバー工法）新設、四周：シーリング打直し（MS-2）		
		アルミガラリ	o	既存	アルミガラリ		
			O	改修	存置、クリーニング、四周：シーリング打直し（MS-2）		
		代替進入口	p	既存	ボード塞ぎ、複層仕上塗材E（外壁用）　※アスベスト含有レベル3	撤去	
			P	改修	四周コンクリート・アゴにカット、枠断熱アルミサッシ（複層ガラス・日射調整フィルム張り）設置		
		床	玄関・階段床	q	既存	モルタル塗り	
				Q	改修	水洗い（高圧洗浄）	
	バルコニー床		r	既存	モルタル塗り		
			R	改修	水洗い（高圧洗浄）		
s			既存	モルタル塗り			
S	改修	水洗い（高圧洗浄）					
その他	樋	t	既存	白ガス管 SOP（65φ、100φ、125φ）			
		T	改修	ケレンの上DP-B塗り 取付金物四周：シーリング打増し（MS-2）			
	ダクト・フード	└	既存	スチール製			
		U	改修	ケレンの上DP-B塗り 取付金物四周：シーリング打増し（MS-2）			
	通気口	┓	既存	スチール製			
		V	改修	ケレンの上DP-B塗り			
	手摺	W	既存	玄関部：ステンレス製縦格子手摺（一部開閉式） バルコニー・屋上共：スチール製縦格子手摺 SOP塗り			
		W	改修	玄関部：既存手摺移設の上、風除けアルミ板　t=2 ステンレスビス縫い付け（一部新設：既存と同仕様W=1000） バルコニー・屋上共：ケレンの上DP-B塗り			
	館名板	X	既存	ステンレス製			
		X	改修	残置、クリーニング			

				業務名称	<div>株式会社 A-un 設計　一級建築士事務所 Breathings "A-un" Architects & Engineers Inc.</div>	工事名称	DATE	
				山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務		山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事	2023/07	
				国立大学法人 山梨大学 施設・環境部				
				担当		図面名称	SCALE	NO.
					本社：長野県長野市青木島町青木島乙516-1　0Tビル2F TEL:026-247-8221 一級建築士事務所　長野県知事登録（長野）A第64282号 一級建築士大臣登録　第217782号　設備設計一級建築士　第826号　夏目　淳	仕上特記事項・外部仕上表	A1：N.S. A3：N.S.	A-03

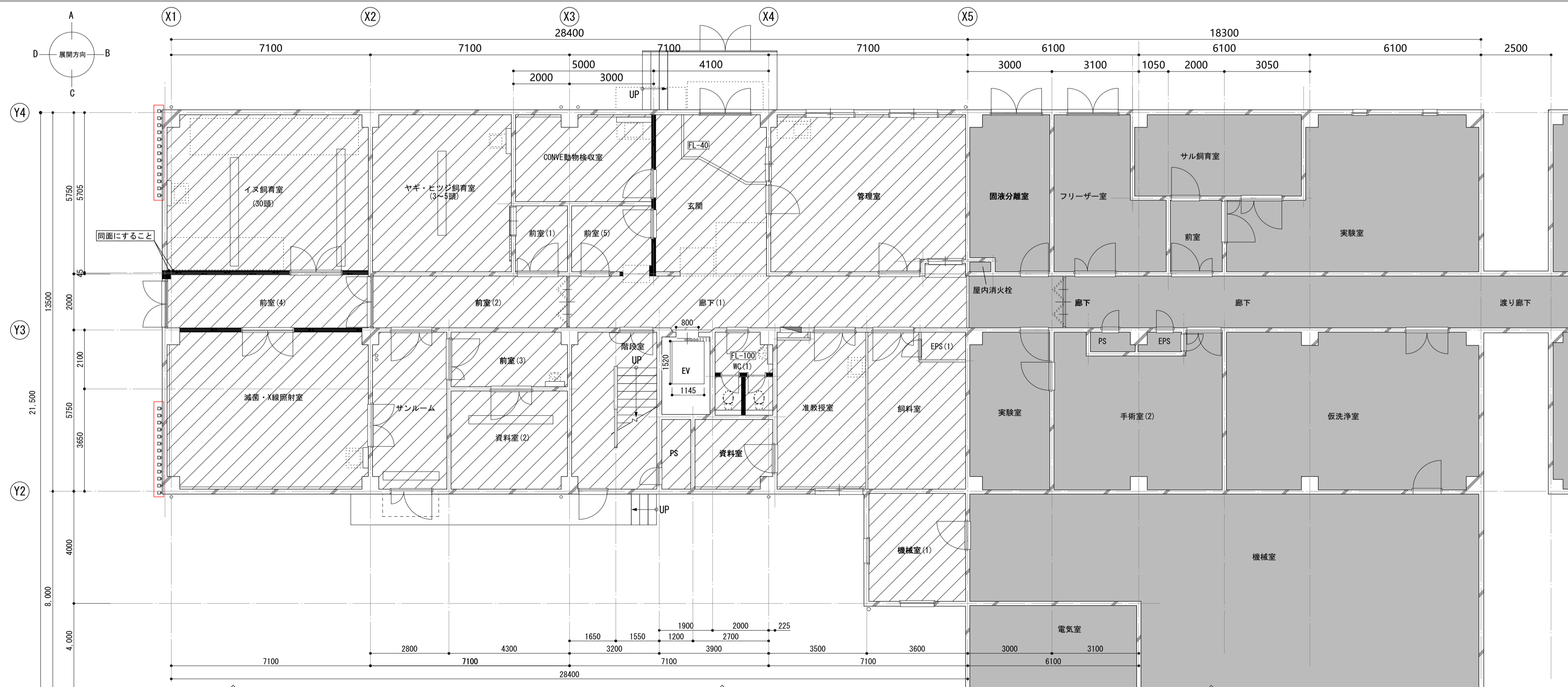
1階 既存平面図



凡例

	工事範囲外
	内装・外装撤去
	撤去壁

1階 改修平面図



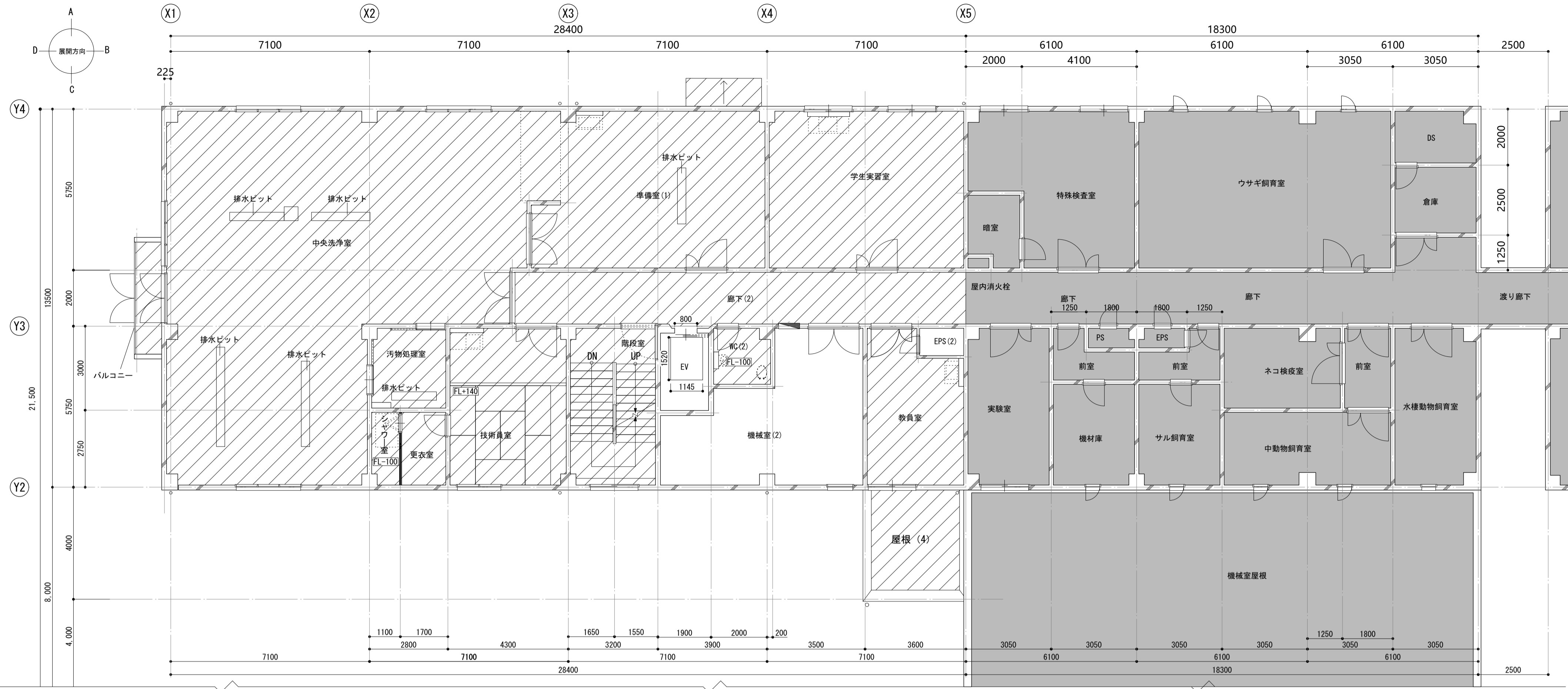
凡例

	工事範囲外
	内装・外装改修
	現場発泡ウレタン吹付 t=20
	新設壁

※既存アンカーボルト：撤去・補修 200カ所
(樹脂モルタルにて穴埋め)

業務名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務 国立大学法人 山梨大学 施設・環境部 担当	株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所 Breathing "A-un" Architects & Engineers Inc. 本社：長野県長野市青木島町青木島乙516-1 OTビル2F TEL: 026-247-8221 一級建築士事務所 長野県知事登録 (長野)A第64282号 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳	工事名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事	DATE 2023/07
		図面名称 平面図-2 (1階)	SCALE A1 : 1/100 A3 : 1/200

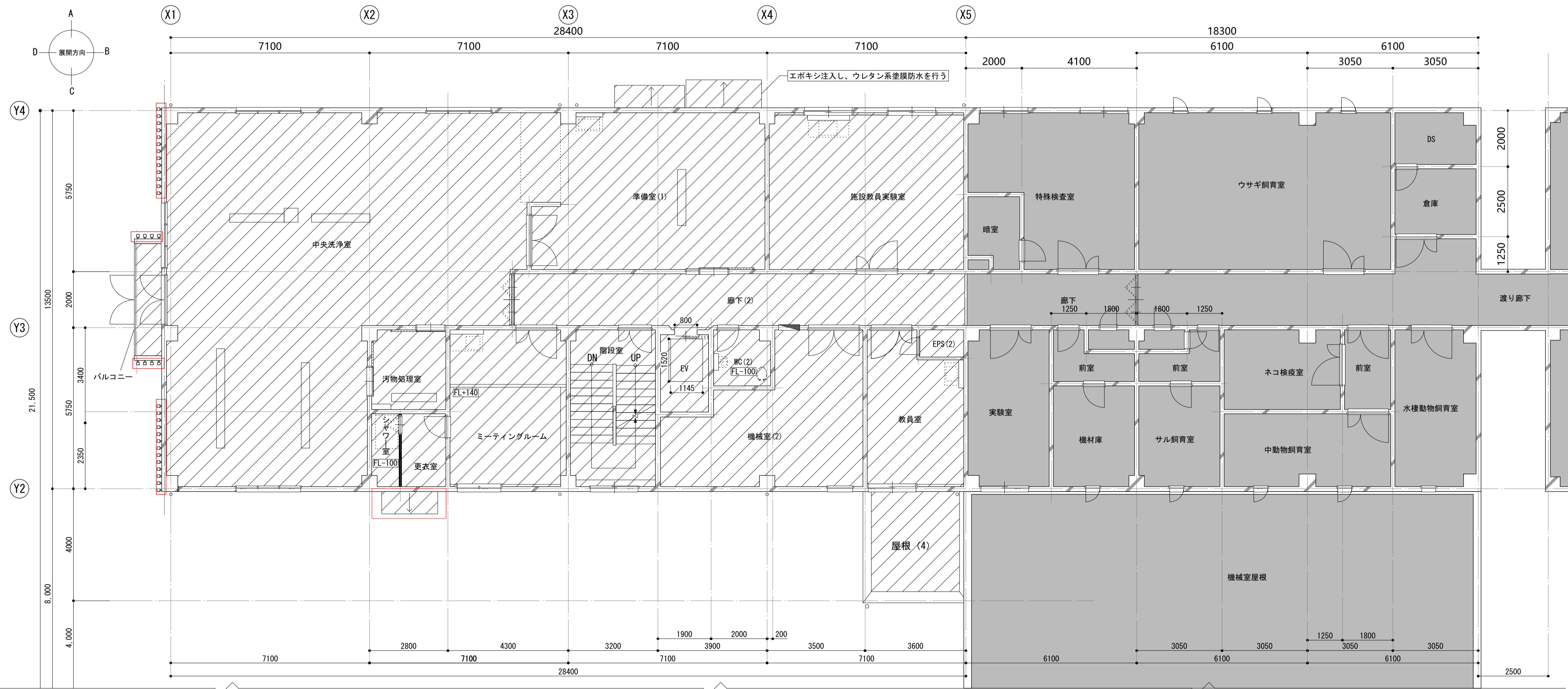
2階 既存平面図



凡例

	工事範囲外
	内装・外装撤去
	撤去壁

2階 改修平面図



凡例

	工事範囲外
	内装・外装改修
	現場発泡ウレタン吹付 t=20
	新設壁

※既存アンカーボルト：撤去・補修 200カ所
(樹脂モルタルにて穴埋め)

<p>業務名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務 国立大学法人 山梨大学 施設・環境部 担当</p>	<p>株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所 Breathings "A-un" Architects & Engineers Inc. 本社：長野県長野市青木島町青木島乙516-1 0Tビル2F TEL: 026-247-8221 一級建築士事務所 長野県知事登録 (長野)A第64282号 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 洋</p>	<p>工事名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事</p>	<p>DATE 2023/07</p>
		<p>図面名称 平面図-3 (2階)</p>	<p>SCALE A1 : 1/100 A3 : 1/200</p>

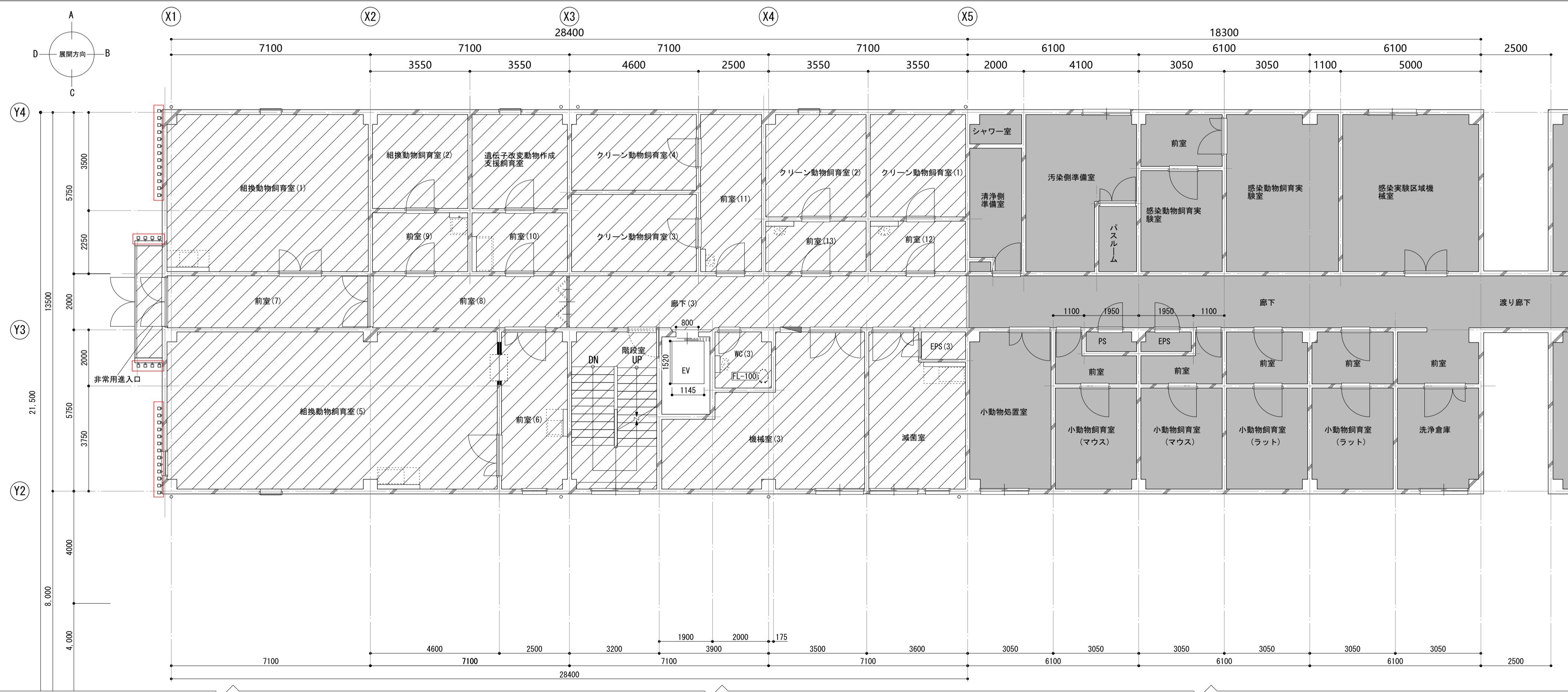
3階 既存平面図



凡例

■	工事範囲外
▨	内装・外装撤去
■	撤去壁

3階 改修平面図



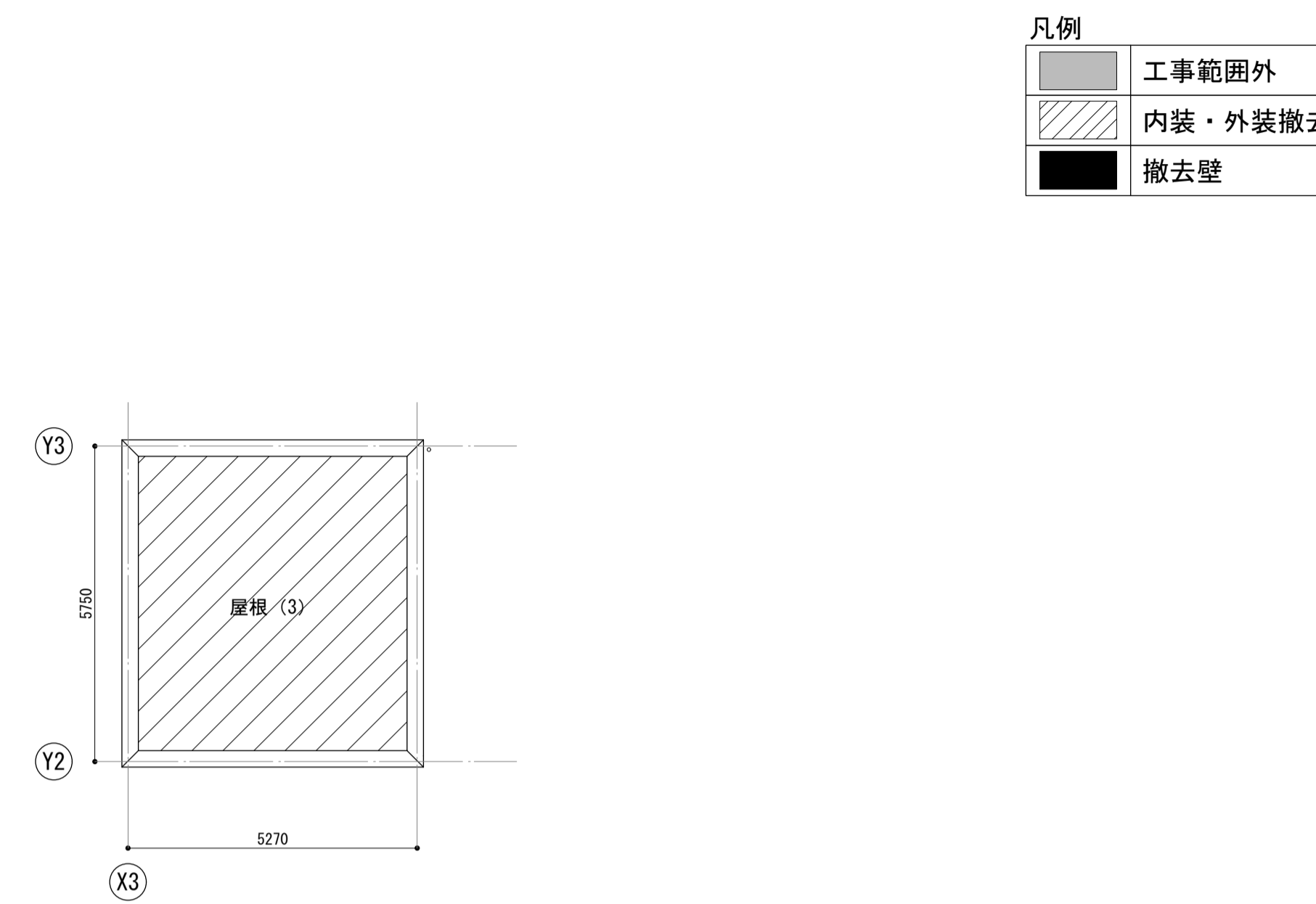
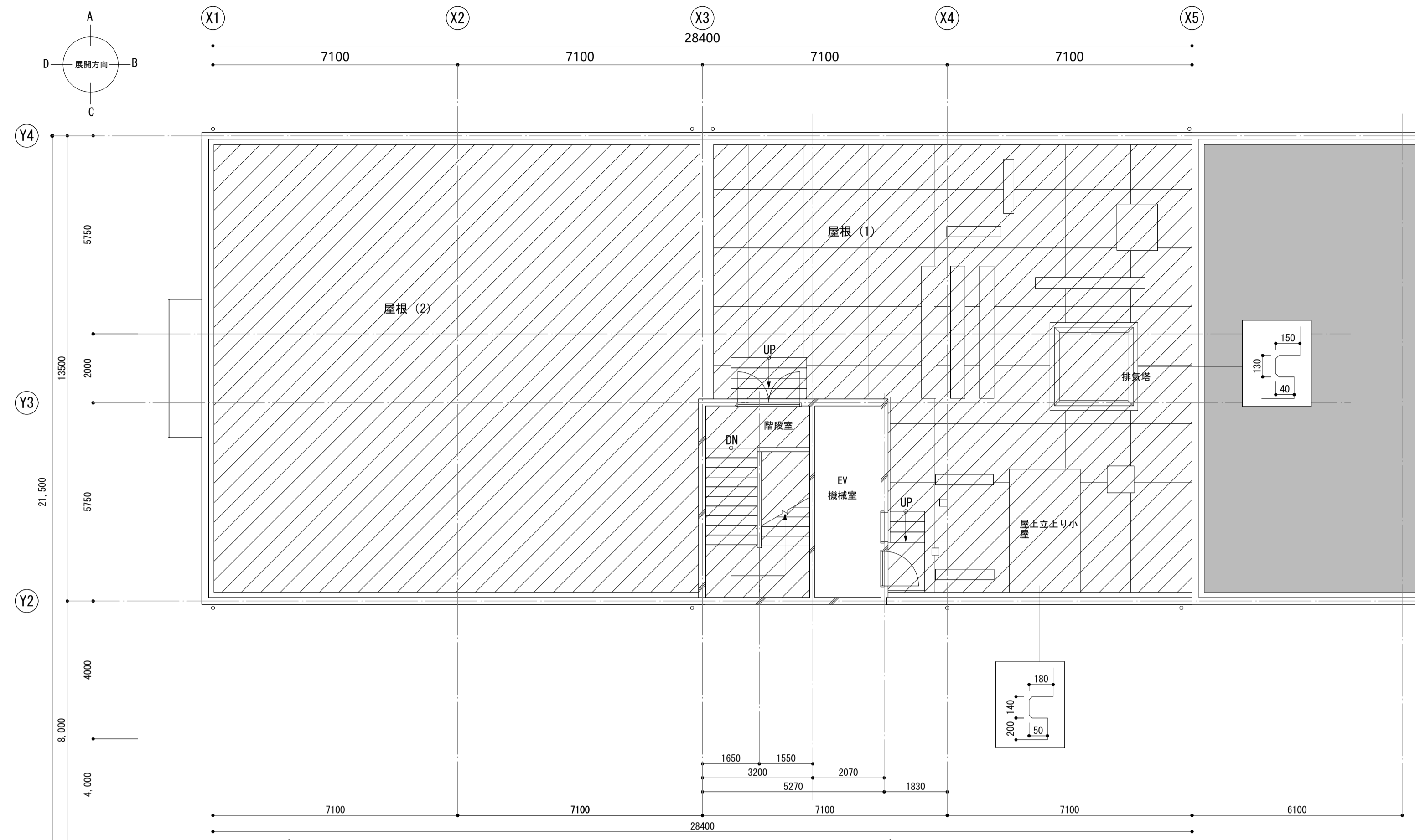
凡例

■	工事範囲外
▨	内装・外装改修
▨	現場発泡ウレタン吹付 t = 20
■	新設壁

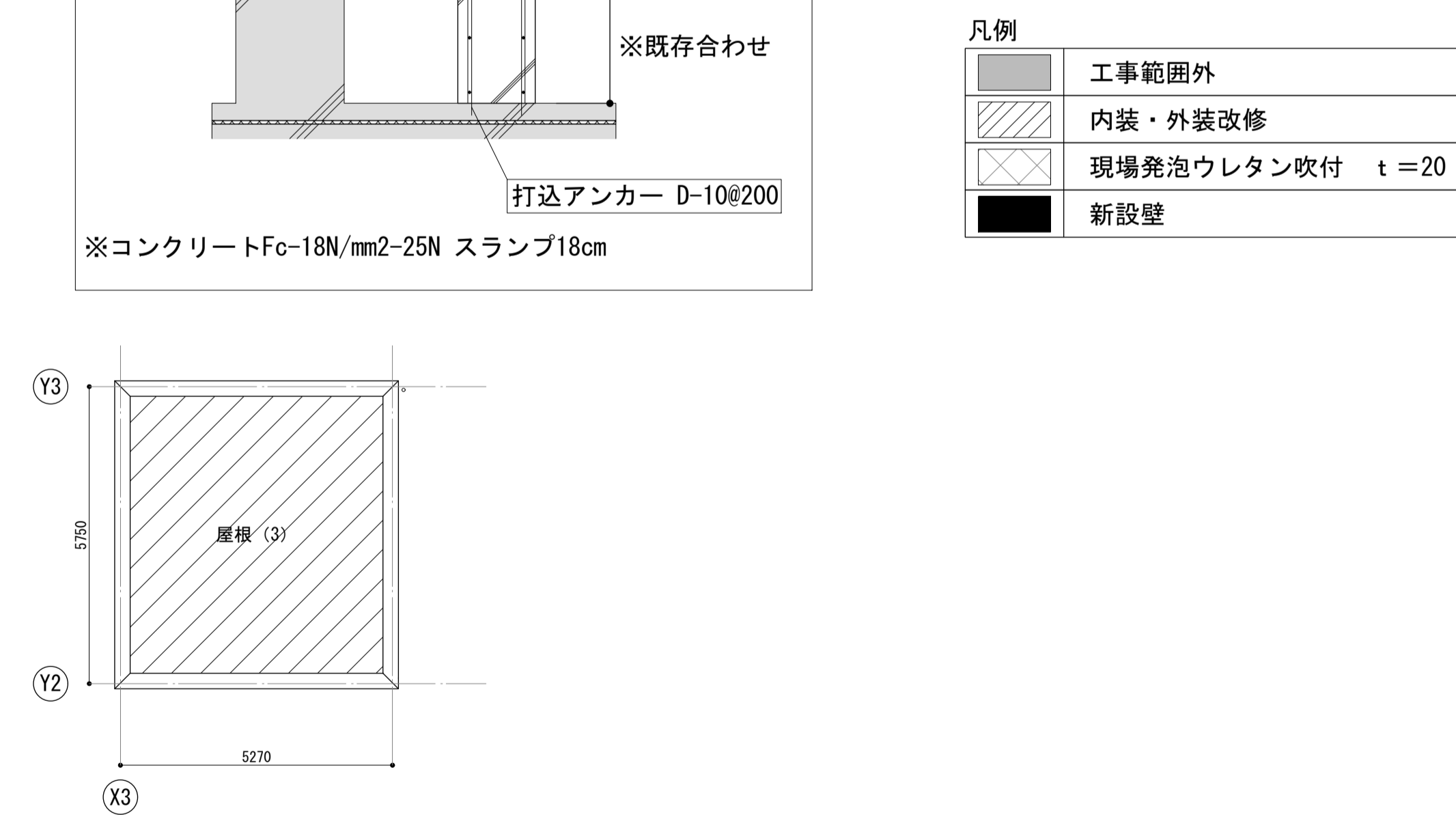
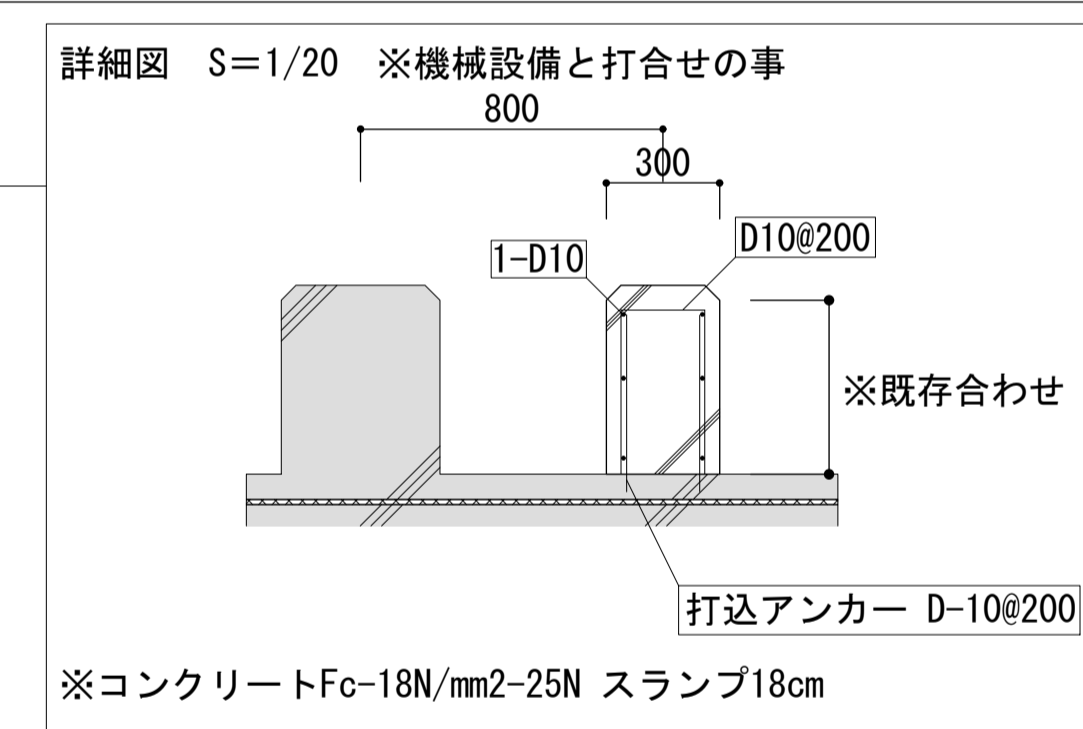
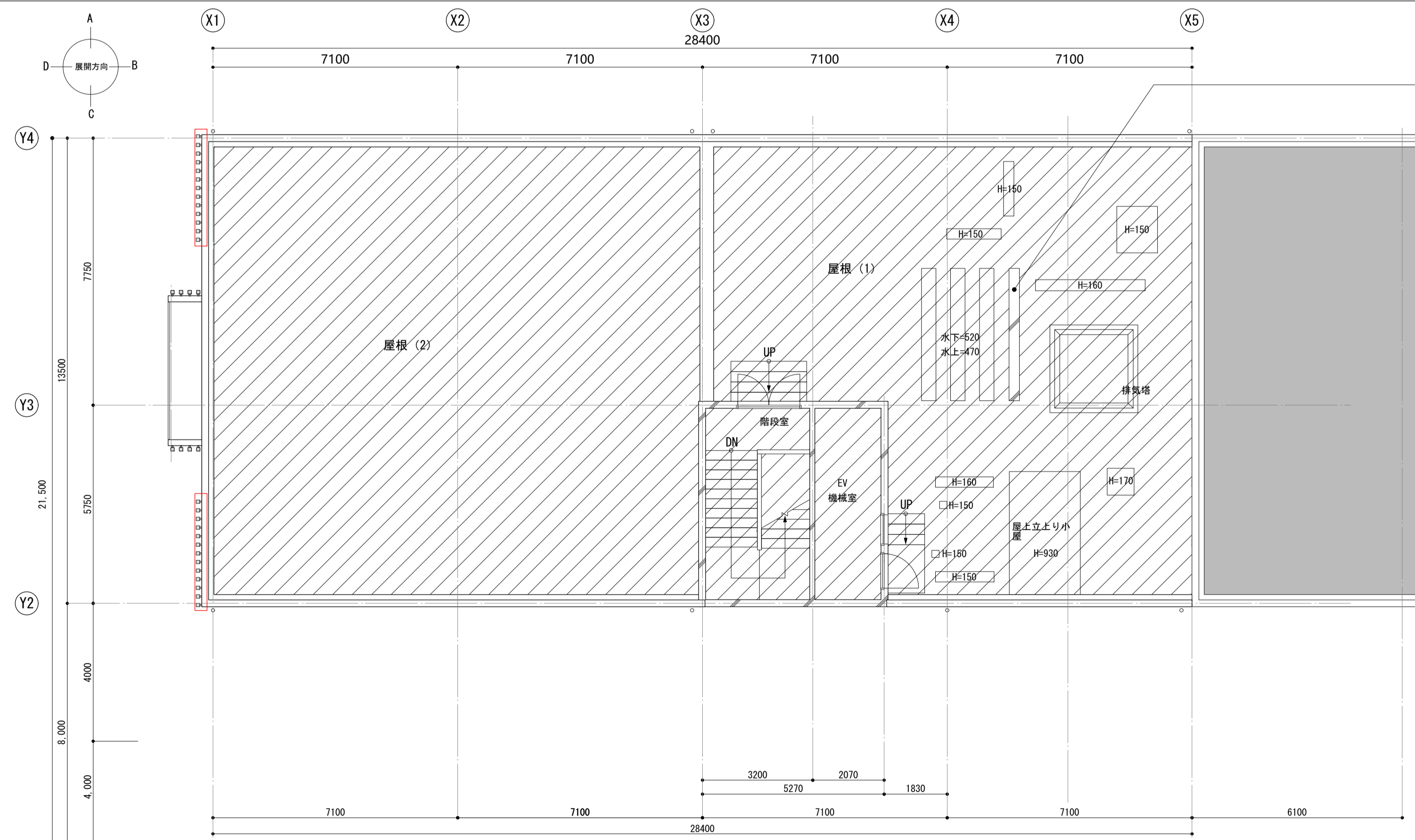
※既存アンカーボルト：撤去・補修 200カ所
(樹脂モルタルにて穴埋め)

業務名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務 国立大学法人 山梨大学 施設・環境部 担当	<p>株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所 Breathings "A-un" Architects & Engineers Inc.</p> <p>本社：長野県長野市青木島町青木島乙516-1 OTビル2F TEL：026-247-8221 一級建築士事務所 長野県知事登録 (長野)A第64282号 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳</p>	<p>工事名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事</p> <p>図面名称 平面図-4 (3階)</p>	<p>DATE 2023/07</p> <p>NO. A-12</p> <p>SCALE A1 : 1/100 A3 : 1/200</p>
---	--	--	--

PH・屋上階 既存平面図

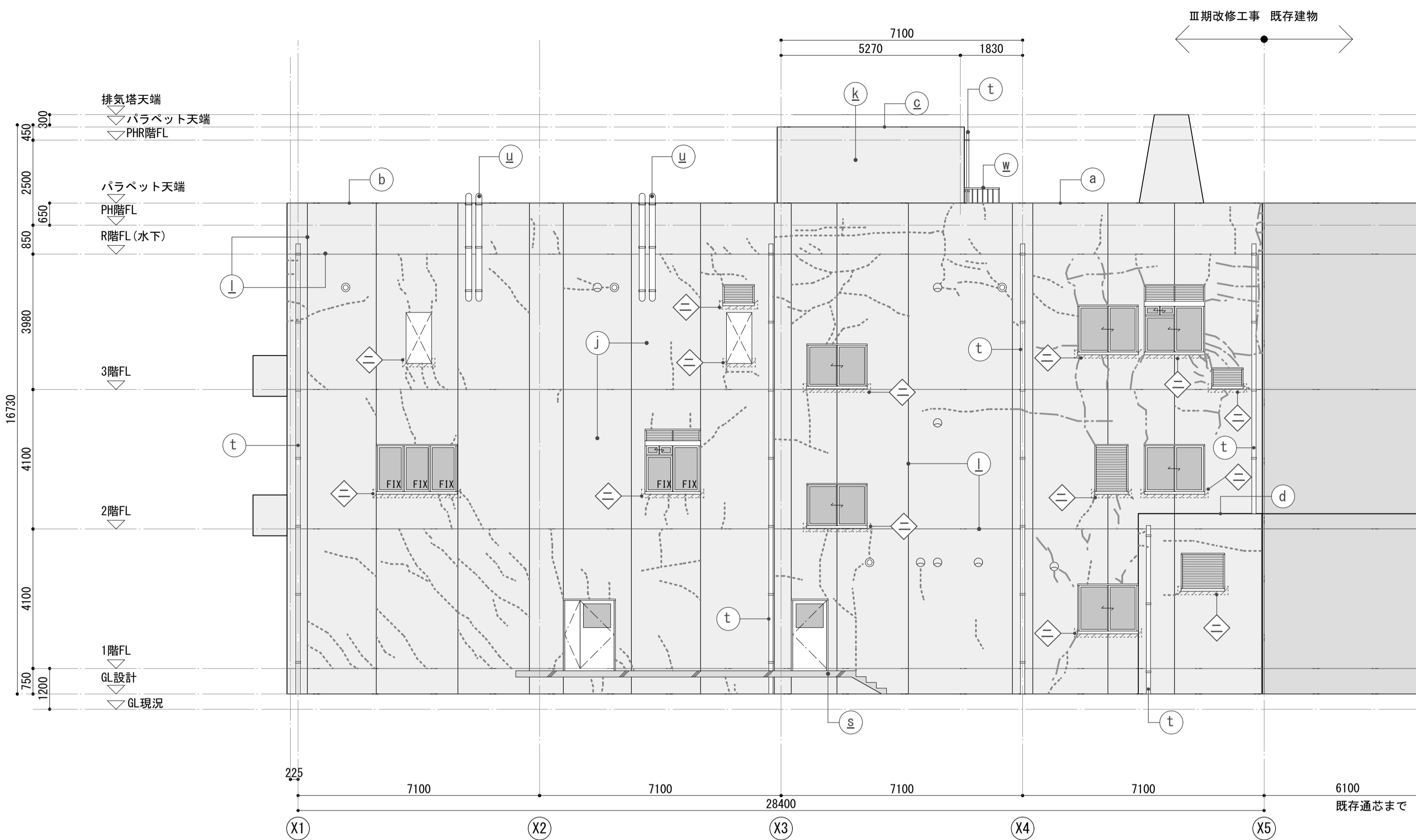


PH・屋上階 改修平面図



業務名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務 国立大学法人 山梨大学 施設・環境部 担当	株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所 Breathings 'A-un' Architects & Engineers Inc. 本社:長野県長野市青木島町青木島乙516-1 0Tビル2F TEL:026-247-8221 一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳	工事名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事	DATE 2023/07
		図面名称 平面図-5 (PH階・屋上)	SCALE A1: 1/100 A3: 1/200

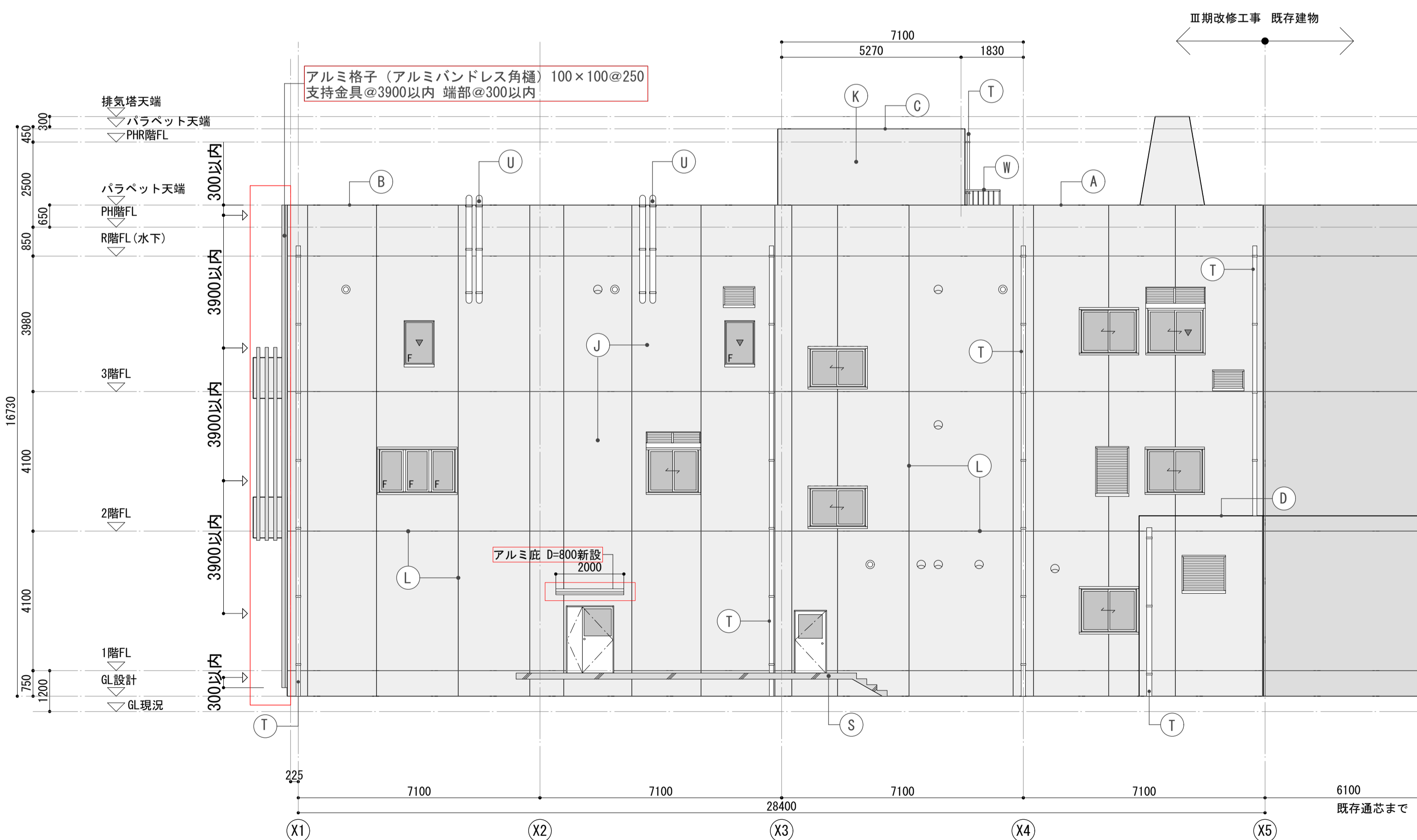
既存-立面図(南)



凡例(※詳細は外部仕上表「A-03」を参照)

部位	立面記号	区分	仕上
屋根(1)	a	既存	アスファルト防水(A種)、断熱材、保護コンクリートt=80
	A	改修	塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法(POS工法)
屋根(2)	b	既存	アスファルト防水(A種)、断熱材、保護砂利敷きt=50
	B	改修	断熱材t=25敷込み、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法(MSI工法)
屋根(3)	c	既存	合成高分子シート防水t=1.2
	C	改修	断熱シート敷き、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法(S4S工法)
屋根(4)	d	既存	合成高分子シート防水t=1.2
	D	改修	断熱シート敷き、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法(S4S工法)
玄関庇	e	既存	平場部:モルタル防水 天井部:複層仕上塗材E(外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	E	改修	平場部:既存モルタル浮き処理、ウレタン系塗膜防水(X-2:密着工法) 天井部:浮き及びクラック処理、外壁用塗膜防水材(凹凸)塗り
ハト小屋 パラベット部	f	既存	複層仕上塗材E(外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	F	改修	浮き及びクラック処理、ウレタン系塗膜防水(X-2:密着工法)
ルーフトレ	g	既存	鉄製、壁型:75φ、横引型:100φ
	G	改修	改修用二重トレ:壁型75φ用・横引型100φ用新設、ドレンキャップ共
屋上基礎(A)	h	既存	平場部:コンクリート金コテ押え 立上部:コンクリート打放し、アスファルト防水巻上げH=300、レンガ押え
	H	改修	平場部:下地処理、ウレタン系塗膜防水(X-2:密着工法)(平場~アゴ立上りまで) 立上部:下地処理、塩化ビニル樹脂系シート防水、接着工法(S4S工法)、端部アルミ押え金物
屋上基礎(B)	i	既存	平場部:コンクリート金コテ押え 立上部:コンクリート打放し
	I	改修	既存水洗い、下地補修(樹脂モルタル)、ウレタン系塗膜防水(X-2:密着工法)、基礎周囲の改修シート防水面150mmの範囲を重ね塗りすること
外壁(一般部)	j	既存	複層仕上塗材E(外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	J	改修	浮き及びクラック処理、外壁用塗膜防水材(凹凸)塗り 浮き部分処理:充填工法(脆弱部研り出し、ポリマーセメントモルタル)、西面のみ一部アルミ格子(アルミバンドレス角樋)
外壁(PH・屋上DS)	k	既存	浮き及びクラック処理、外壁用塗膜防水材(凹凸)塗り
	K	改修	浮き部分処理:充填工法(脆弱部研り出し、ポリマーセメントモルタル)
目地	l	既存	横目地(打継ぎ目地):30×15、シーリング 縦目地:30×15
	L	改修	横目地(打継ぎ目地):シーリング増打ち30×15(MS-2) 縦目地:シーリング増打ち30×15(MS-2)
一般アルミサッシ	m	既存	アルミサッシ(単層ガラス)
	M	改修	アルミサッシ(カバー工法・複層ガラス)新設、四周:シーリング打直し(MS-2)
スチール戸	n	既存	撤去(持残し)
	N	改修	アルミドア(カバー工法)新設、四周:シーリング打直し(MS-2)
アルミガラー	o	既存	アルミガラー
	O	改修	存置、クリーニング、四周:シーリング打直し(MS-2)
代替進入口	p	既存	ボード塞ぎ、複層仕上塗材E(外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	P	改修	四周コンクリート・アゴにカット、枠断熱アルミサッシ(複層ガラス・完全遮光フィルム貼り)設置
玄関・階段床	q	既存	モルタル塗り
	Q	改修	水洗い(高圧洗浄)
バルコニー床	r	既存	モルタル塗り
	R	改修	水洗い(高圧洗浄)
搬入口床	s	既存	モルタル塗り
	S	改修	水洗い(高圧洗浄)
樋	t	既存	白ガス管 SOP(65φ、100φ、125φ)
	T	改修	ケレンの上DP-B塗り 取付金物四周:シーリング増打ち(MS-2)
ダクト・フード	u	既存	スチール製
	U	改修	ケレンの上DP-B塗り 取付金物四周:シーリング増打ち(MS-2)
通気口	v	既存	スチール製
	V	改修	ケレンの上DP-B塗り
手摺	w	既存	玄関部:ステンレス製縦格子手摺(一部閉閉式) バルコニー・屋上共:スチール製縦格子手摺 SOP塗り
	W	改修	玄関部:既存手摺移設の上、風除けアルミ板 t=2 ステンレスビス縫い付け(一部新設) バルコニー・屋上共:ケレンの上DP-B塗り
館名板	x	既存	ステンレス製
	X	改修	残置、クリーニング
■■	y	既存	■■
	Y	改修	■■
■■	z	既存	■■
	Z	改修	■■

改修-立面図(南)

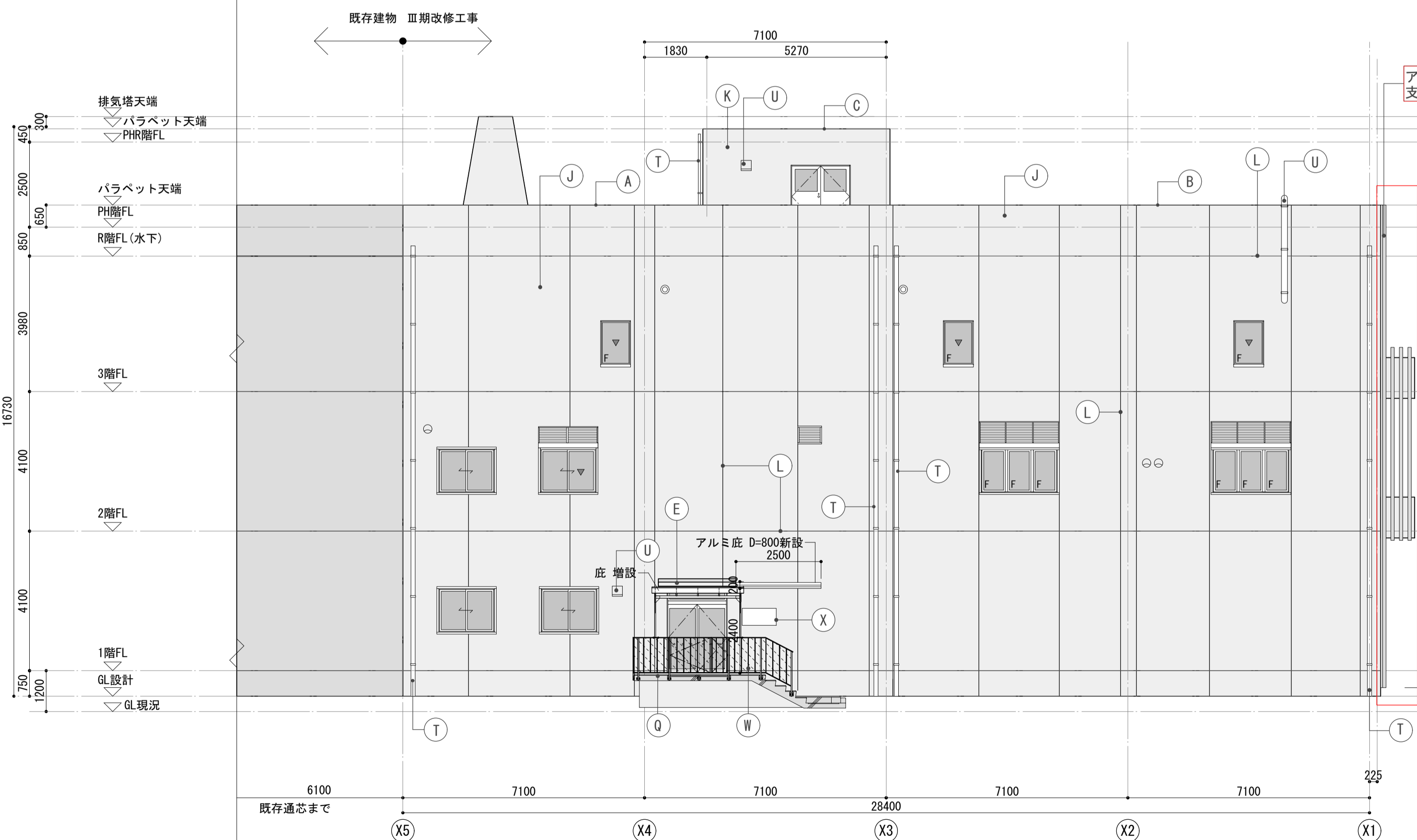


業務名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務 国立大学法人 山梨大学 施設・環境部 担当	株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所 Breathings "A-un" Architects & Engineers Inc. 本社:長野県長野市青木島町青木島乙516-1 0Tビル2F TEL:026-247-8221 一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)第64282号 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳	工事名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事 図面名称 立面図-1(南)	DATE 2023/07 SCALE A1:1/100 A3:1/200 NO. A-14
---	---	---	---

既存-立面図 (北)



改修-立面図 (北)



凡例 (※詳細は外部仕上表「A-03」を参照)

部位	立面記号	区分	仕上
屋根 (1)	a	既存	アスファルト防水 (A種)、断熱材、保護コンクリートt=80
	A	改修	塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法 (POS工法)
屋根 (2)	b	既存	アスファルト防水 (A種)、断熱材、保護砂利敷きt=50
	B	改修	断熱材t=25敷込み、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法 (M4S1工法)
屋根 (3)	c	既存	合成高分子シート防水t=1.2
	C	改修	絶縁シート敷き、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法 (S4S工法)
屋根 (4)	d	既存	合成高分子シート防水t=1.2
	D	改修	絶縁シート敷き、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法 (S4S工法)
玄関庇	e	既存	平場部: モルタル防水 天井部: 複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	E	改修	平場部: 既存モルタル浮き処理、ウレタン系塗膜防水 (X-2: 密着工法) 天井部: 浮き及びクラック処理、外壁用塗膜防水材 (凹凸) 塗り 複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
ハト小屋 パラベットの部	f	既存	複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	F	改修	浮き及びクラック処理、ウレタン系塗膜防水 (X-2: 密着工法)
ルーフトレン	g	既存	鉄製、堅型: 75φ、横引型: 100φ
	G	改修	改修用二重ドレン: 堅型75φ用・横引型100φ用新設、ドレンキャップ共
屋上基礎 (A)	h	既存	平場部: コンクリート金コテ押え 立上部: コンクリート打放し、アスファルト防水巻上げH=300、レンガ押え
	H	改修	平場部: 下地処理、ウレタン系塗膜防水 (X-2: 密着工法) (平場~アゴ立上りまで) 立上部: 下地処理、塩化ビニル樹脂系シート防水、接着工法 (S4S工法)、端部アルミ押え金物
屋上基礎 (B)	i	既存	平場部: コンクリート金コテ押え 立上部: コンクリート打放し
	I	改修	既存モルタル浮き処理、ウレタン系塗膜防水 (X-2: 密着工法)、基礎周囲の改修シート防水面150mmの範囲を重ね塗りすること 複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
外壁 (一般部)	j	既存	複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	J	改修	浮き及びクラック処理、外壁用塗膜防水材 (凹凸) 塗り 浮き部分処理: 充填工法 (脆弱部研り出し、ポリマーセメントモルタル)、西面の一部アルミ格子 (アルミバンドレス角樋)
(外壁・屋上DS)	k	既存	複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	K	改修	浮き及びクラック処理、外壁用塗膜防水材 (凹凸) 塗り 浮き部分処理: 充填工法 (脆弱部研り出し、ポリマーセメントモルタル)
目地	l	既存	横目地 (打継ぎ目地): 30×15、シーリング 縦目地: 30×15
	L	改修	横目地 (打継ぎ目地): シーリング増打ち30×15 (MS-2) 縦目地: シーリング増打ち30×15 (MS-2)
一般アルミサッシ	m	既存	アルミサッシ (単層ガラス)
	M	改修	アルミサッシ (カバー工法・複層ガラス) 新設、四周: シーリング打直し (MS-2)
スチール戸	n	既存	撤去 (持残し)
	N	改修	アルミドア (カバー工法) 新設、四周: シーリング打直し (MS-2)
アルミガラリ	o	既存	アルミガラリ
	O	改修	存置、クリーニング、四周: シーリング打直し (MS-2)
代替出入口	p	既存	ボード塞ぎ、複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	P	改修	四周コンクリート・アゴにカット、枠断熱アルミサッシ (複層ガラス・完全遮光フィルム貼り) 設置
玄関・階段床	q	既存	モルタル塗り
	Q	改修	水洗い (高圧洗浄)
バルコニー床	r	既存	モルタル塗り
	R	改修	水洗い (高圧洗浄)
搬入口床	s	既存	モルタル塗り
	S	改修	水洗い (高圧洗浄)
樋	t	既存	白ガス管 SOP (65φ、100φ、125φ)
	T	改修	ケレンの上DP-B塗り 取付金物四周: シーリング打増し (MS-2)
ダクト・フード	u	既存	スチール製
	U	改修	ケレンの上DP-B塗り 取付金物四周: シーリング打増し (MS-2)
通気口	v	既存	スチール製
	V	改修	ケレンの上DP-B塗り
手摺	w	既存	玄関部: ステンレス製縦格子手摺 (一部開閉式) バルコニー・屋上共: スチール製縦格子手摺 SOP塗り
	W	改修	玄関部: 既存手摺移設の上、風除けアルミ板 t=2 ステンレスビス縫い付け (一部新設) バルコニー・屋上共: ケレンの上DP-B塗り
館名板	x	既存	ステンレス製
	X	改修	残置、クリーニング
■■	y	既存	■■
	Y	改修	■■
■■	z	既存	■■
	Z	改修	■■

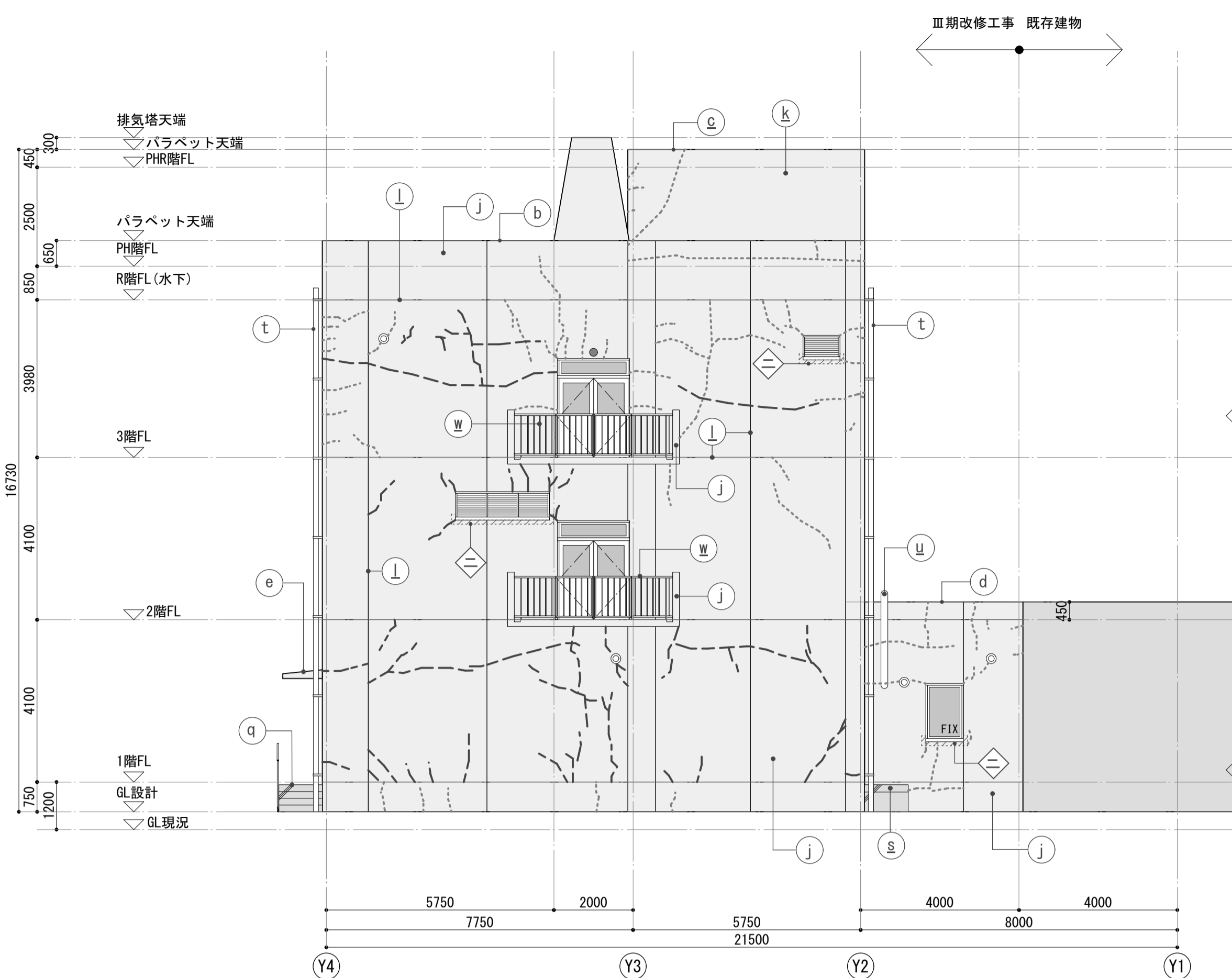
外壁記号	種類	数量	補修方法
①	ひび割れ (特記無きは0.3mm~2.0mm)	337 m 371 m (想定)	下地準動線材による下地処理 (0.5mm以上のひび割れは50%程度を想定)
②	ひび割れ修復跡A (シーリング)	59 m 65 m (想定)	既存シール除去のうえ下地準動線材による下地処理 (0.5mm以上のひび割れは50%程度を想定)
③	ひび割れ修復跡B (Uカットの上シーリング)	43 m	既存のまま
④	浮き・爆裂 (幅60mm程度)	83 m	当該部はつり・鉄筋サビ除去防錆プライマー塗布のうえポリマーセメントモルタル充填金コテ押え

● 既存非常用出入口 ⇒ 廃止 ◀ 新設代替出入口

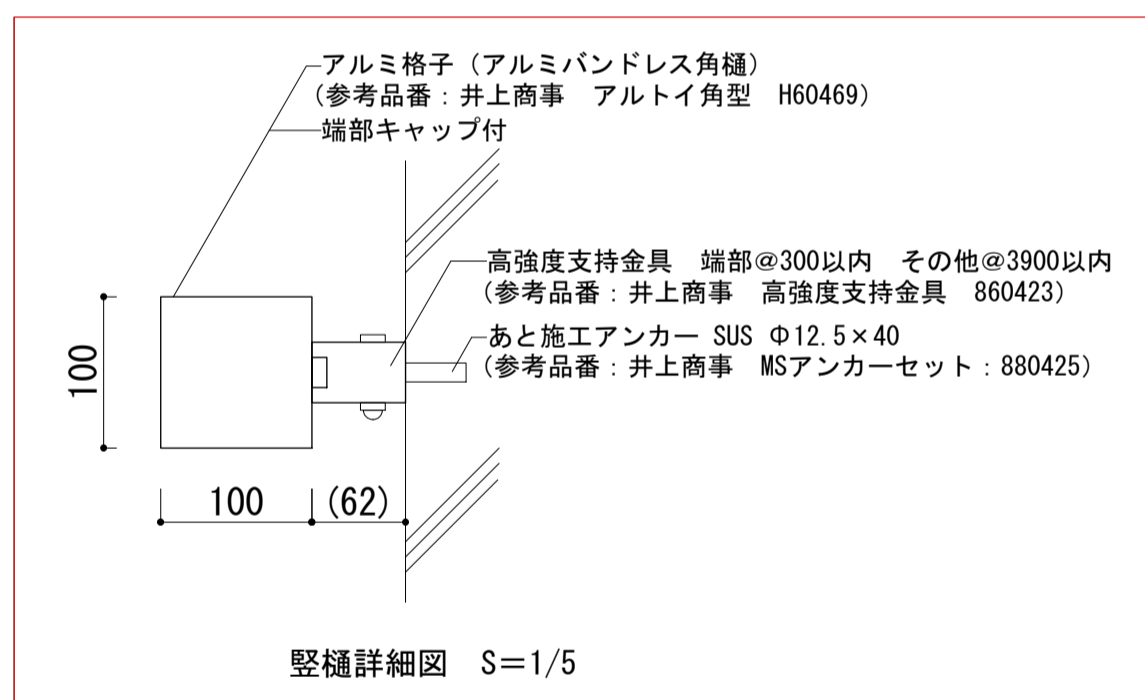
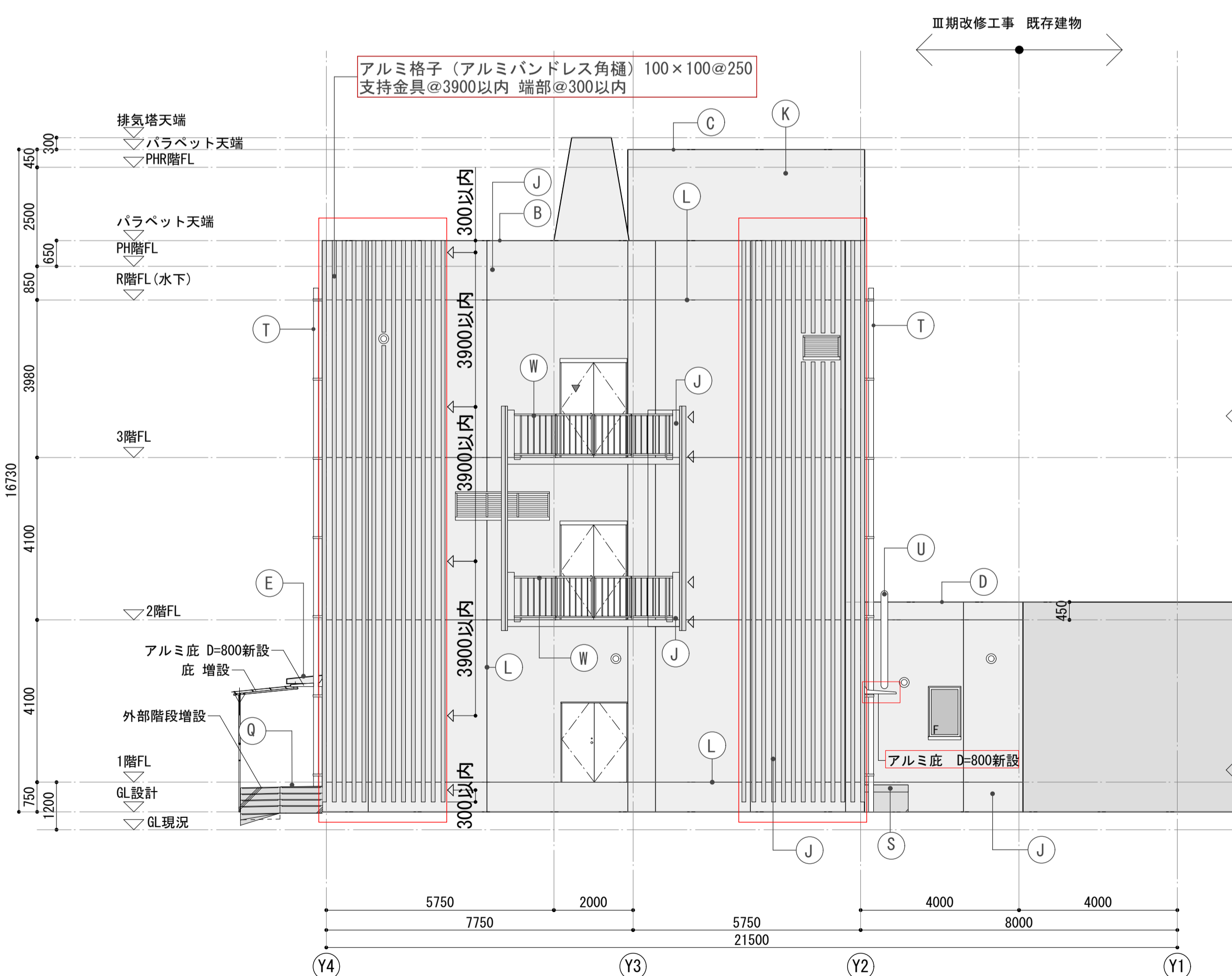
■ 既存建物 (Ⅲ期改修対象外)

業務名称	山梨大学 (下河東) 動物実験施設 (Ⅲ期) 改修設計業務	株式会社 A-un 設計	工事名称	山梨大学 (下河東) 動物実験施設 (Ⅲ期) 改修工事	DATE	2023/07
	国立大学法人 山梨大学 施設・環境部	Breathings "A-un" Architects & Engineers Inc.	図面名称	立面図-2 (北)	SCALE	A1: 1/100 A3: 1/200
	担当	TEL: 026-247-8221			NO.	A-15
		本社: 長野県長野市青木島町青木島乙516-1 0Tビル2F				
		TEL: 026-247-8221				
		一級建築士事務所 長野県知事登録 (長野) A第64282号				
		一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 洋				

既存-立面図 (西)



改修-立面図 (西)



凡例 (※詳細は外部仕上表「A-03」を参照)

部位	立面記号	区分	仕上
屋根 (1)	a	既存	アスファルト防水 (A種)、断熱材、保護コンクリートt=80
	A	改修	塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法 (POS工法)
屋根 (2)	b	既存	アスファルト防水 (A種)、断熱材、保護砂利敷きt=50
	B	改修	断熱材t=25敷込み、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法 (MASI工法)
屋根 (3)	c	既存	合成高分子シート防水t=1.2
	C	改修	絶縁シート敷き、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法 (S4S工法)
屋根 (4)	d	既存	合成高分子シート防水t=1.2
	D	改修	絶縁シート敷き、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法 (S4S工法)
玄関庇	e	既存	平場部: モルタル防水 天井部: 複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	E	改修	平場部: 既存モルタル浮き処理、ウレタン系塗膜防水 (X-2; 密着工法) 天井部: 浮き及びクラック処理、外壁用塗膜防水材 (凹凸) 塗り 複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
ハト小屋 パラベット部	f	既存	複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	F	改修	浮き及びクラック処理、ウレタン系塗膜防水 (X-2; 密着工法)
ルーフトレン	g	既存	鋳鉄製、堅型: 75Φ、横引型: 100Φ
	G	改修	改修用二重ドレン: 堅型75Φ用・横引型100Φ用新設、ドレンキャップ共
屋上基礎 (A)	h	既存	平場部: コンクリート金コテ押え 立上部: コンクリート打放し、アスファルト防水巻上げH=300、レンガ押え
	H	改修	平場部: 下地処理、ウレタン系塗膜防水 (X-2; 密着工法) (平場~アゴ立上りまで) 立上部: 下地処理、塩化ビニル樹脂系シート防水、接着工法 (S4S工法)、端部アルミ押え金物
屋上基礎 (B)	i	既存	平場部: コンクリート金コテ押え 立上部: コンクリート打放し
	I	改修	既存水洗い、下地補修 (樹脂モルタル)、ウレタン系塗膜防水 (X-2; 密着工法)、 遊歩面の改修シート防水面150mmの範囲を重ね塗りすること 複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
外壁 (一般部)	j	既存	複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	J	改修	浮き及びクラック処理、外壁用塗膜防水材 (凹凸) 塗り 浮き部分処理: 充填工法 (脆弱部 削り出し、ポリマーセメントモルタル)、西面のみ一部アルミ格子 (アルミバンドレス角種) 複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
外壁 (PH・屋上DS)	k	既存	複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	K	改修	浮き及びクラック処理、外壁用塗膜防水材 (凹凸) 塗り 浮き部分処理: 充填工法 (脆弱部 削り出し、ポリマーセメントモルタル)
目地	l	既存	縦目地 (打継ぎ目地): 30×15、シーリング 横目地: 30×15
	L	改修	縦目地 (打継ぎ目地): シーリング増打ち30×15 (MS-2) 横目地: シーリング増打ち30×15 (MS-2) アルミサッシ (単層ガラス)
一般アルミ サッシ	m	既存	アルミサッシ (カバー工法・複層ガラス) 新設、四周: シーリング打直し (MS-2)
	M	改修	アルミサッシ (カバー工法・複層ガラス) 新設、四周: シーリング打直し (MS-2)
スチール戸	n	既存	撤去 (特残)
	N	改修	アルミドア (カバー工法) 新設、四周: シーリング打直し (MS-2)
アルミガラリ	o	既存	アルミガラリ
	O	改修	存置、クリーニング、四周: シーリング打直し (MS-2)
代替出入口	p	既存	ボード塞ぎ、複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	P	改修	四周コンクリート・アゴにカット、 特断熱アルミサッシ (複層ガラス・完全遮光フィルム貼り) 設置 モルタル塗り
玄関・階段床	q	既存	水洗い (高圧洗浄)
	Q	改修	水洗い (高圧洗浄)
バルコニー床	r	既存	モルタル塗り
	R	改修	水洗い (高圧洗浄)
搬入口床	s	既存	モルタル塗り
	S	改修	水洗い (高圧洗浄)
植	t	既存	白ガス管 SOP (65Φ、100Φ、125Φ)
	T	改修	ケレンの上DP-B塗り 取付金物四周: シーリング増打ち (MS-2)
ダクト・フード	u	既存	スチール製
	U	改修	ケレンの上DP-B塗り 取付金物四周: シーリング増打ち (MS-2)
通気口	v	既存	スチール製
	V	改修	ケレンの上DP-B塗り
手摺	w	既存	玄関部: ステンレス製縦格子手摺 (一部開閉式) バルコニー・屋上共: スチール製縦格子手摺 SOP塗り
	W	改修	玄関部: 既存手摺移設の上、風除けアルミ板 t=2 ステンレスビス隠し付け (一部新設) バルコニー・屋上共: ケレンの上DP-B塗り ステンレス製
館名板	x	既存	残置、クリーニング
	X	改修	残置、クリーニング
■■	y	既存	■■
	Y	改修	■■
■■	z	既存	■■
	Z	改修	■■

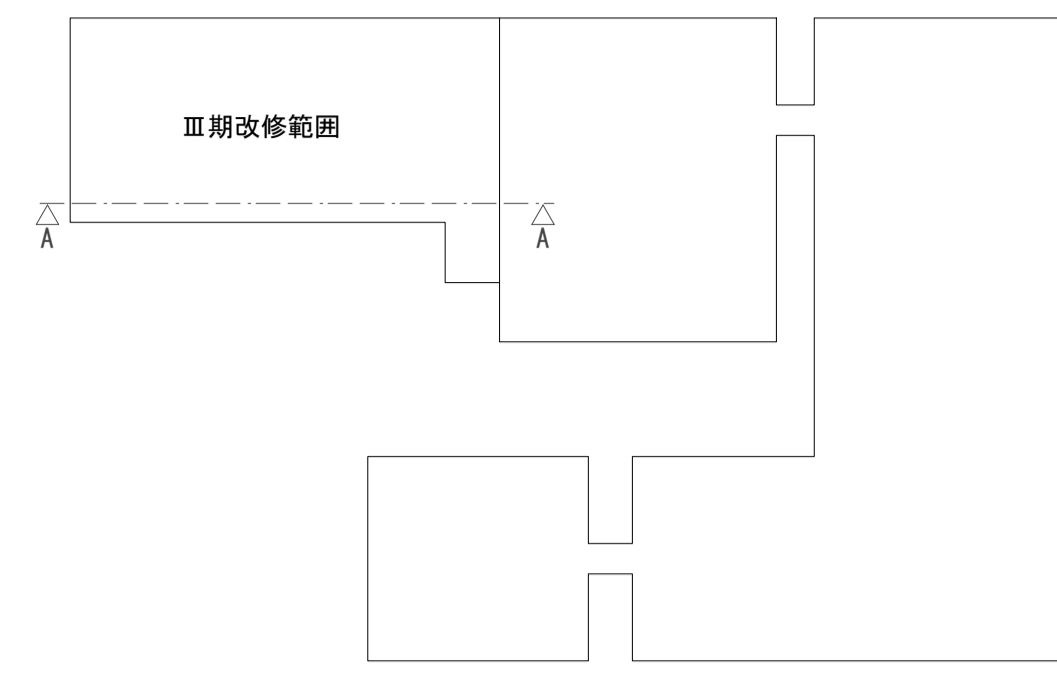
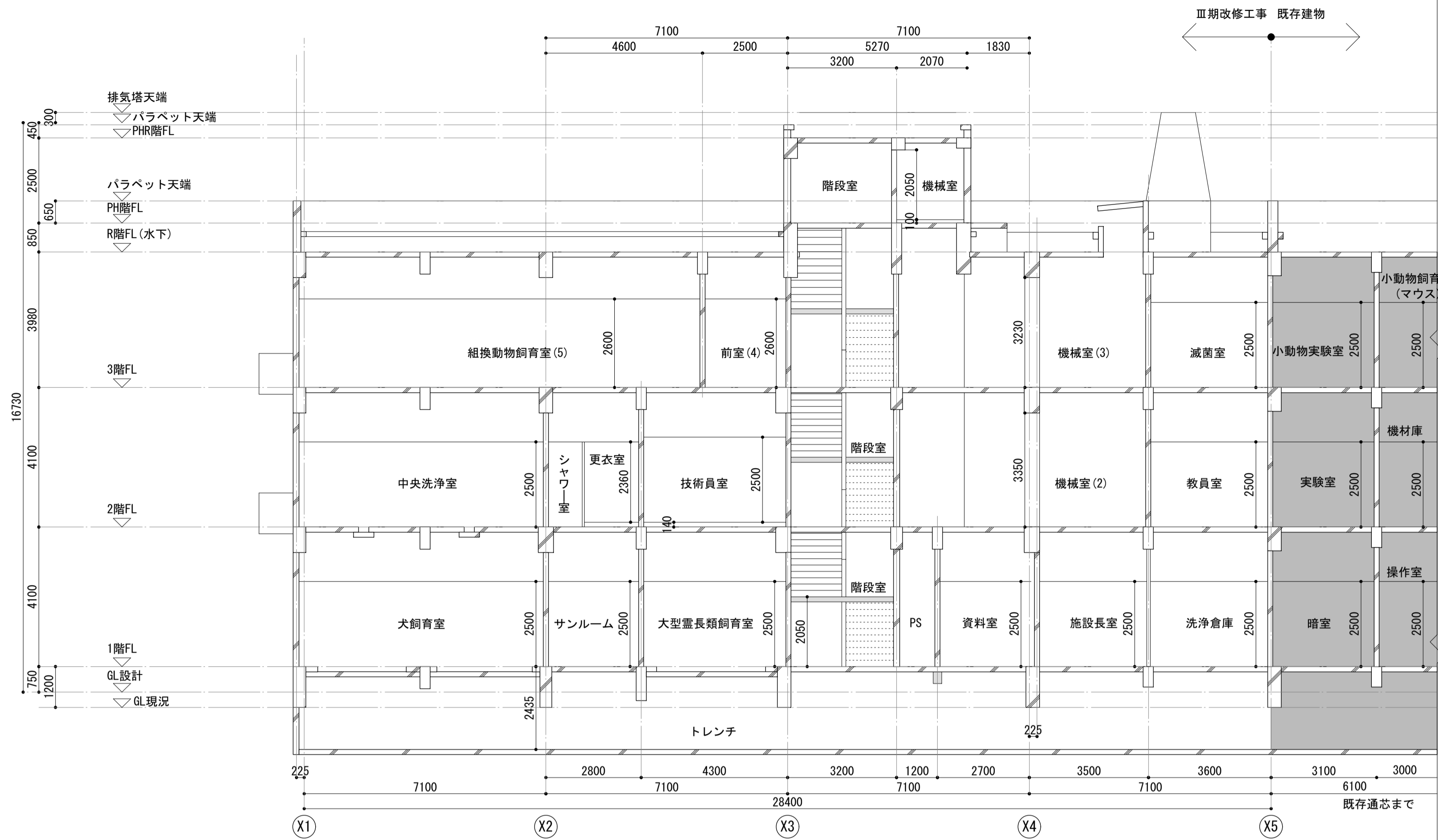
外壁記号	種類	数量	補修方法
イ	ひび割れ (特記無きは0.3mm~2.0mm)	337 m 371 m (想定)	下地準動線修繕材による下地処理 (0.5mm以上のひび割れは50%程度を想定)
ロ	ひび割れ修復A (シーリング)	59 m 65 m (想定)	既存シール除去のうえ下地準動線修繕材による下地処理 (0.5mm以上のひび割れは50%程度を想定)
ハ	ひび割れ修復B (Uカットの上シーリング)	43 m	既存のまま
ニ	浮き・爆裂 (幅60mm程度)	83 m	当該部はつり、鉄筋サビ除去防錆プライマー塗布のうえ ポリマーセメントモルタル充填金コテ押え
	共通: 建具周囲シール、排気口周囲シール 共通: 縦樋受け金物取り付部分シール (特記なき縦樋は1本取り付受け金物9箇所)		既存撤去打ち替え

業務名称	山梨大学 (下河東) 動物実験施設 (III期) 改修設計業務
担当	国立大学法人 山梨大学 施設・環境部

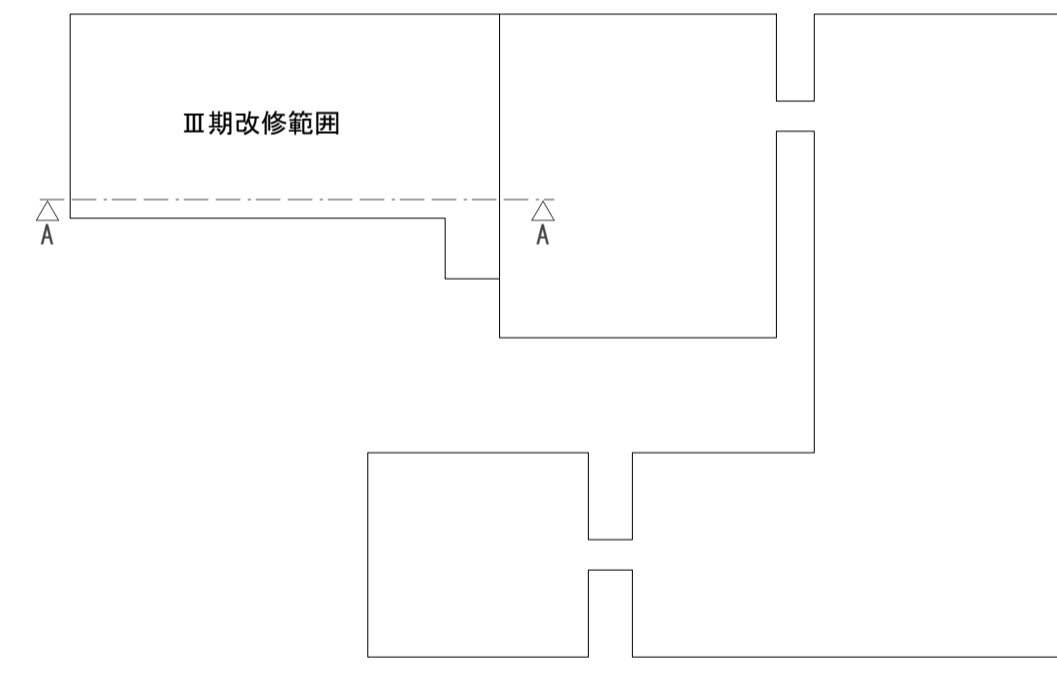
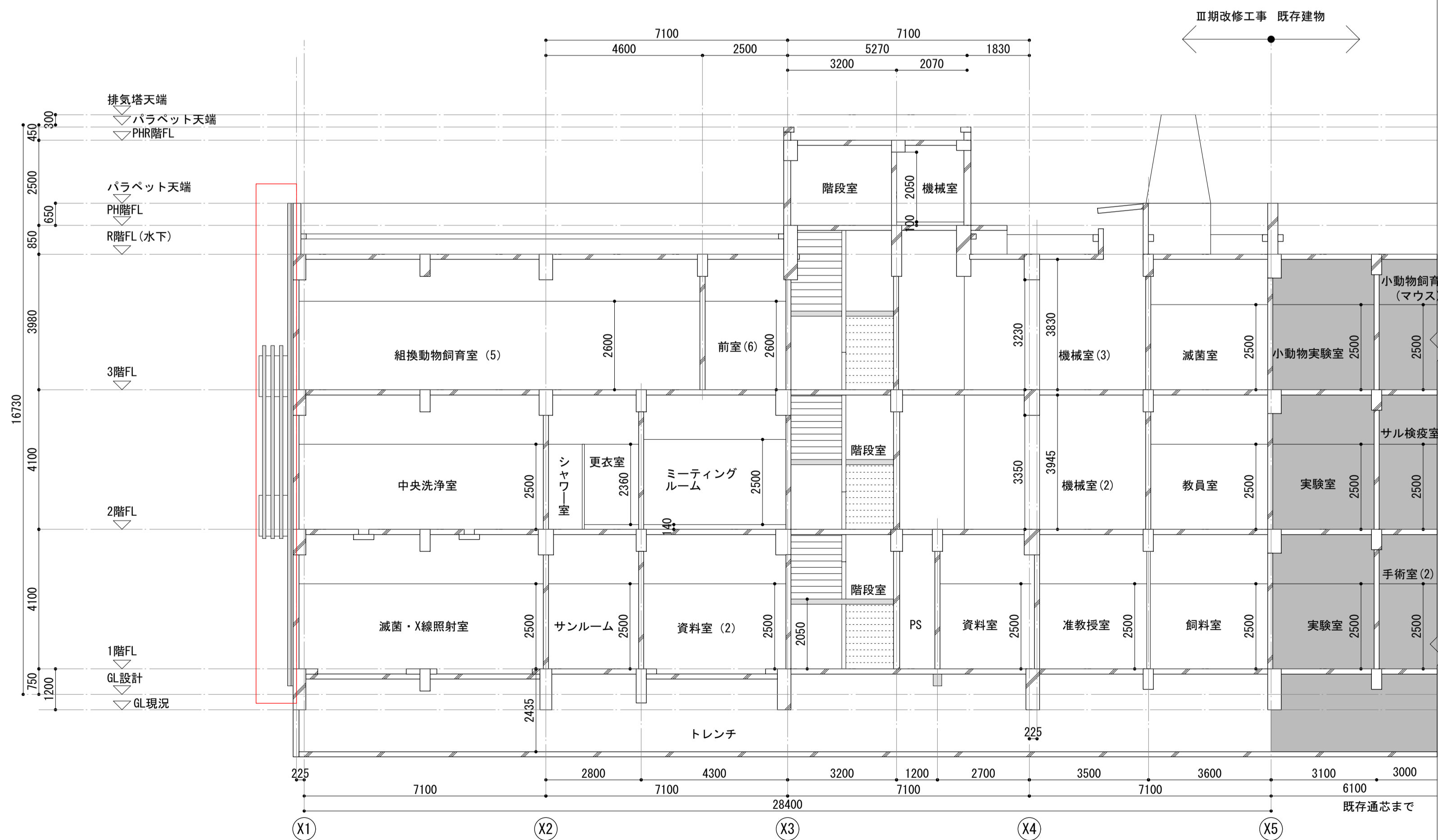
株式会社 A-un 設計	一級建築士事務所
Breathings "A-un" Architects & Engineers Inc.	
本社: 長野県長野市青木島町青木島乙516-1 0Tビル2F	
TEL: 026-247-8221	
一級建築士事務所 長野県知事登録 (長野) A第64282号	
一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳	

工事名称	山梨大学 (下河東) 動物実験施設 (III期) 改修工事	DATE	2023/07
図面名称	立面図-3 (西)	SCALE	A1: 1/100 A3: 1/200
		NO.	A-16

既存-断面図

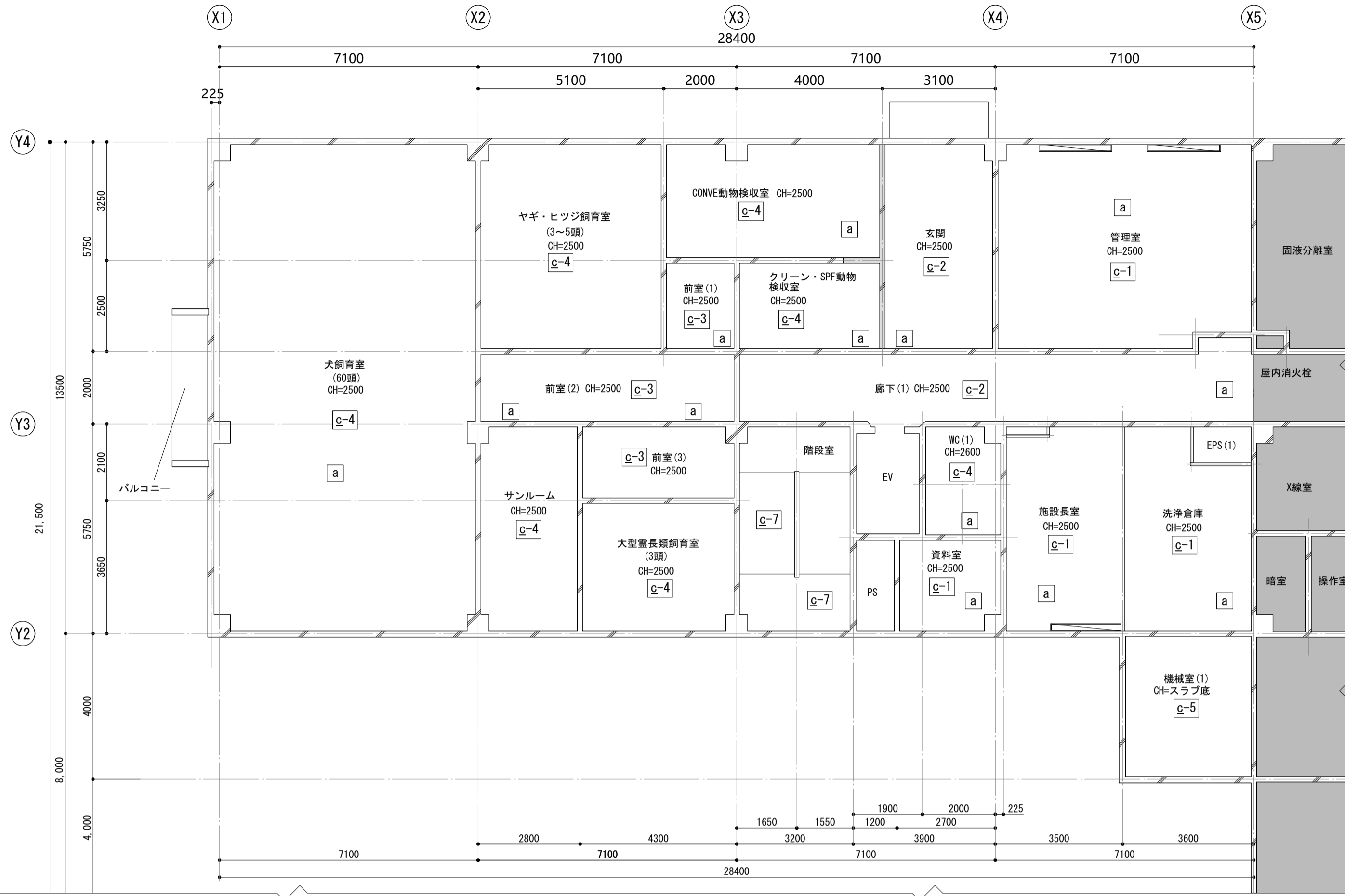


改修-断面図



業務名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務 国立大学法人 山梨大学 施設・環境部 担当	株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所 Breathings "A-un" Architects & Engineers Inc. 本社:長野県長野市青木島町青木島乙516-1 0Tビル2F TEL:026-247-8221 一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳	工事名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事 図面名称 断面図-1(A-A)	DATE 2023/07 NO. A-17
		SCALE A1: 1/100 A3: 1/200	

1階 既存天井伏図



天井記号	(詳細)	天井仕上	(内容)
g-1		下地: 軽量鉄骨天井下地 仕上: 化粧せっこうボードt=9.0(トラバーチン模様)	撤去
g-2		下地: 軽量鉄骨天井下地+せっこうボードt=12.5 仕上: EP-1	撤去
g-3		下地: 軽量鉄骨天井下地+せっこうボード t=12.5 仕上: VE	撤去
g-4		下地: 軽量鉄骨天井下地+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 仕上: VE ※アスベスト含有レベル3	撤去
g-5		下地: RC 仕上: 木毛セメント板 t=25.0 打込み	存置
g-6		コンクリート打放し	存置
g-7		下地: コンクリート打放し 仕上: 複層仕上塗材E(内部用) ※アスベスト含有レベル3	存置 封じ込め

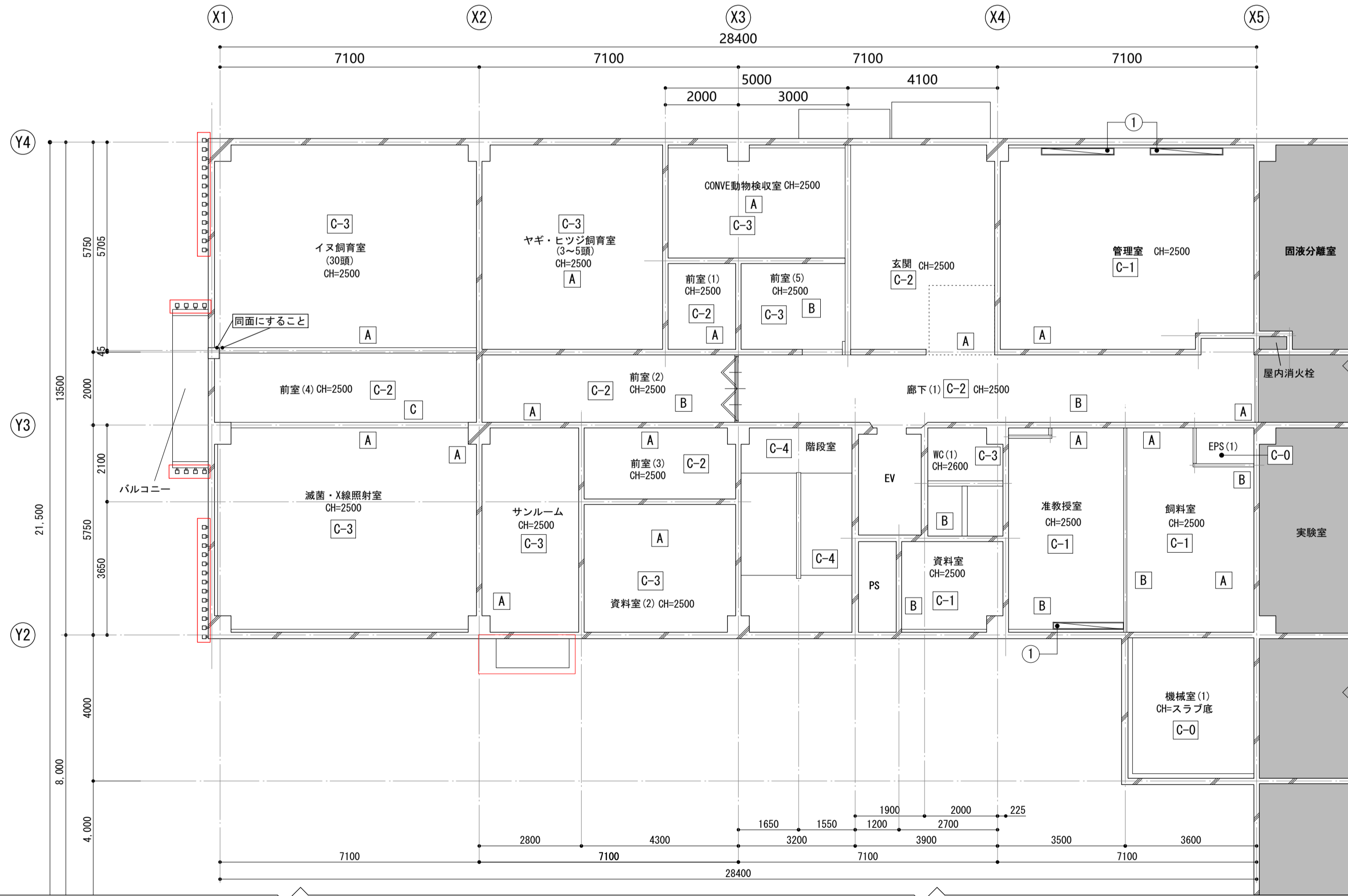
天井開口補強リスト

記号	寸法	数量	備考
a	450 × 450	13	天井点検口

凡例

■ 工事範囲外

1階 改修天井伏図



天井記号	(詳細)	天井仕上	(内容)
C-0		既存のまま	存置
C-1		下地: 軽量鉄骨天井下地 仕上: 化粧せっこうボードt=9.0(トラバーチン模様)	新設
C-2		下地: 軽量鉄骨天井下地+せっこうボードt=12.5 仕上: EP-G	新設
C-3		下地: 軽量鉄骨天井下地+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 仕上: EP-G	新設
C-3a		下地: 軽量鉄骨天井下地+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 仕上: EP-G (防カビ性)	新設
C-4		下地: 既存利用 仕上: 下地処理+EP-T	存置 新設

天井開口補強リスト

記号	寸法	数量	備考
A	450 × 450 天井点検口共	16	高气密型
B	450 × 450	7	機械設備
C	500 × 500	1	機械設備
D	750 × 500		機械設備
E	800 × 800		機械設備
F	1800 × 300		機械設備

記号	名称	数量	備考
1	ブラインドボックス	3	EP塗替

凡例

■ 工事範囲外

業務名称
山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務
国立大学法人 山梨大学 施設・環境部
担当

株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所
Breathing "A-un" Architects & Engineers Inc.

本社: 長野県長野市青木島町青木島乙516-1 OTビル2F
TEL: 026-247-8221
一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号
一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳

工事名称
山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事

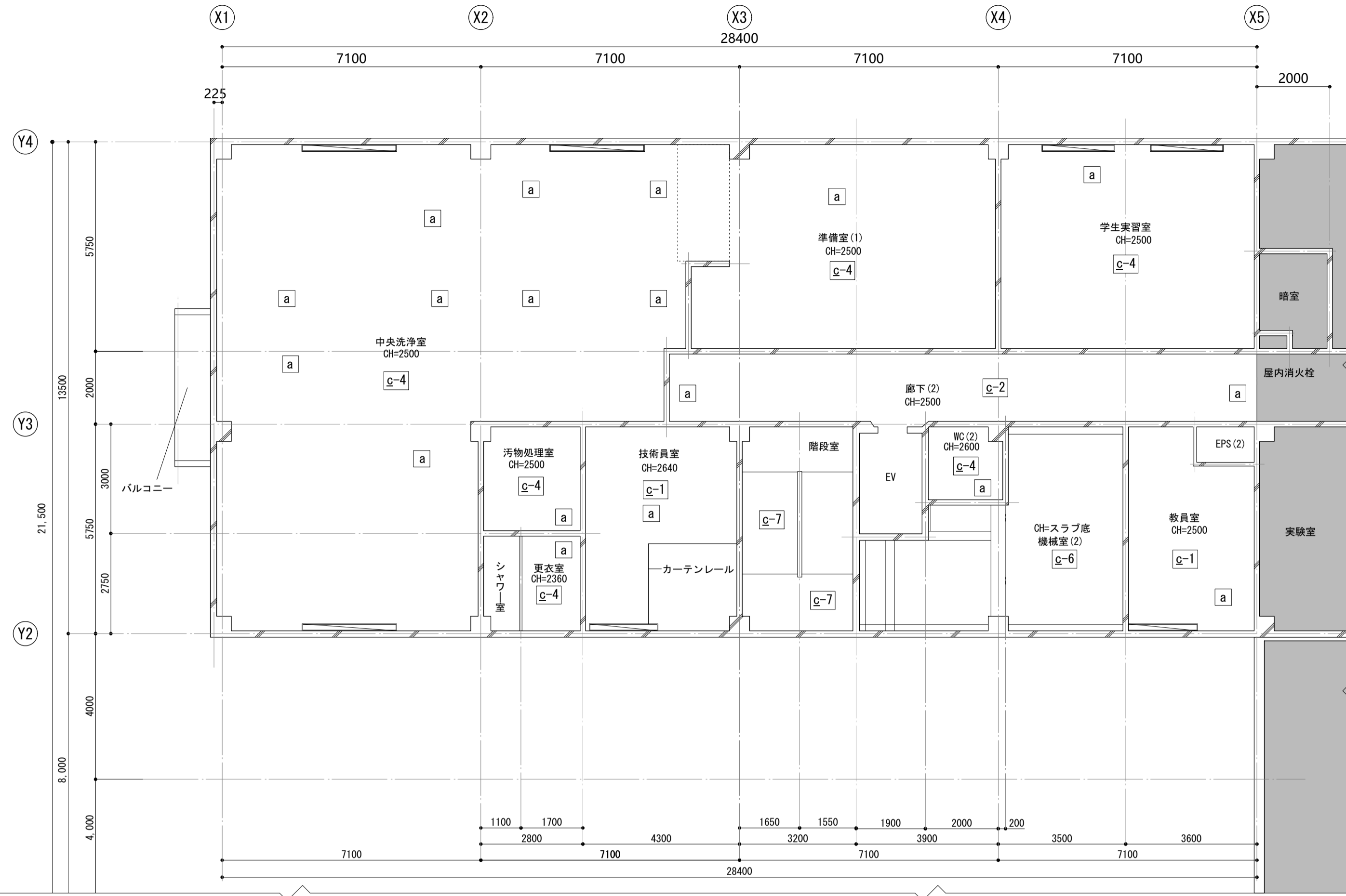
図面名称
天井伏図-1(1階)

DATE
2023/07

NO.
A-21

SCALE
A1: 1/100
A3: 1/200

2階 既存天井伏図



天井記号 (詳細)	天井仕上	(内容)
C-1	下地: 軽量鉄骨天井下地 仕上: 化粧せっこうボードt=9.0(トラバーチン模様)	撤去
C-2	下地: 軽量鉄骨天井下地+せっこうボードt=12.5 仕上: EP-I	撤去
C-3	下地: 軽量鉄骨天井下地+せっこうボード t=12.5 仕上: VE	撤去
C-4	下地: 軽量鉄骨天井下地+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 仕上: VE ※アスベスト含有レベル3	撤去
C-5	下地: RC 仕上: 木毛セメント板 t=25.0 打込み	存置
C-6	コンクリート打放し	存置
C-7	下地: コンクリート打放し 仕上: 複層仕上塗材E(内部用) ※アスベスト含有レベル3	存置 封じ込め

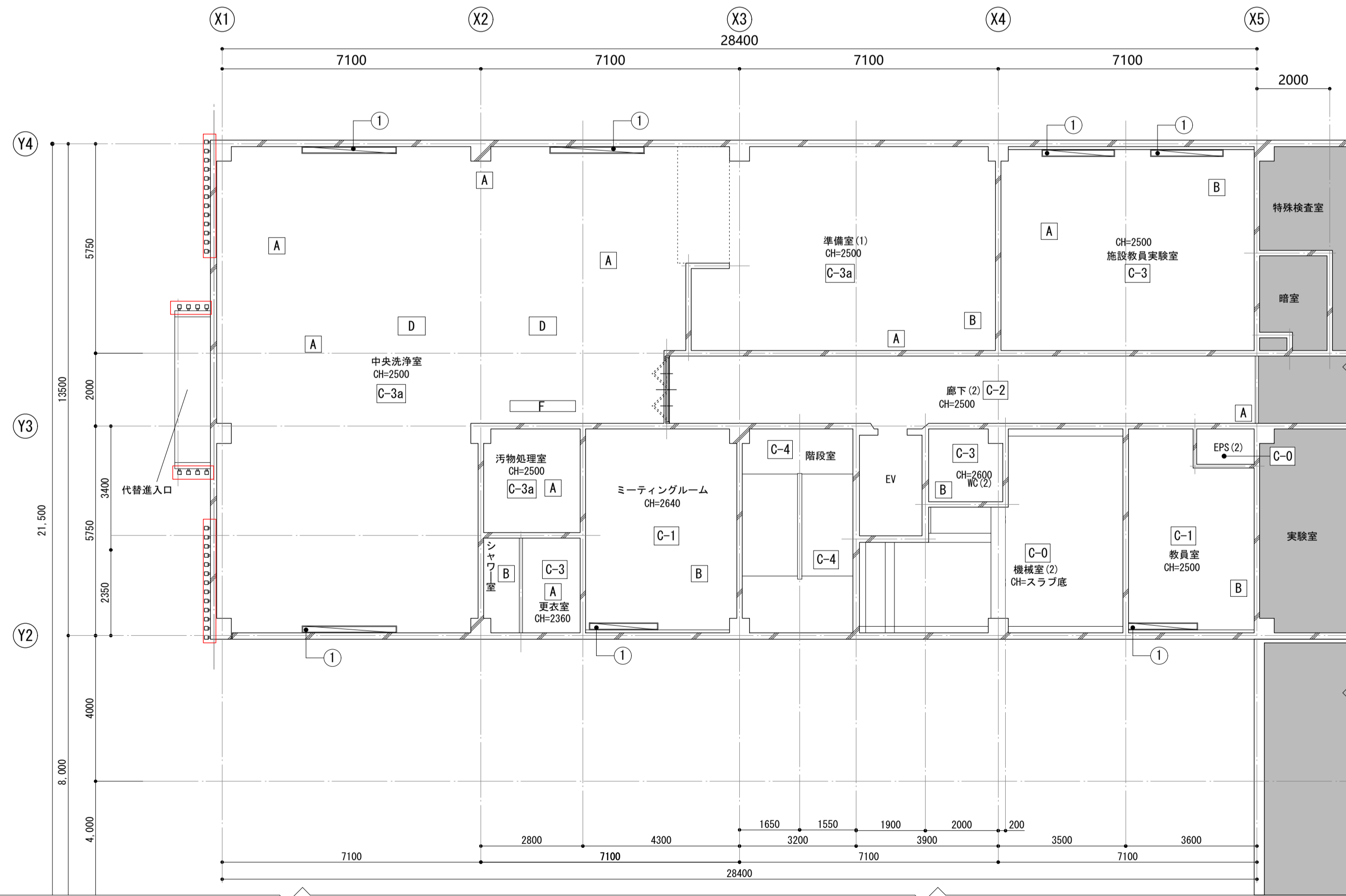
天井開口補強リスト

記号	寸法	数量	備考
a	450 × 450	18	天井点検口

凡例

■ 工事範囲外

2階 改修天井伏図



天井記号 (詳細)	天井仕上	(内容)
C-0	既存のまま	存置
C-1	下地: 軽量鉄骨天井下地 仕上: 化粧せっこうボードt=9.0(トラバーチン模様)	新設
C-2	下地: 軽量鉄骨天井下地+せっこうボードt=12.5 仕上: EP-G	新設
C-3	下地: 軽量鉄骨天井下地+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 仕上: EP-G	新設
C-3a	下地: 軽量鉄骨天井下地+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 仕上: EP-G (防カビ性)	新設
C-4	下地: 既存利用 仕上: 下地処理+EP-T	存置 新設

天井開口補強リスト

記号	寸法	数量	備考
A	450 × 450	9	天井点検口共 高気密型
B	450 × 450	6	機械設備
C	500 × 500		機械設備
D	750 × 500	2	機械設備
E	800 × 800		機械設備
F	1800 × 300	1	機械設備

凡例

記号	名称	数量	備考
I	ブラインドボックス	7	EP塗替

業務名称
山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務
国立大学法人 山梨大学 施設・環境部
担当

株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所
Breathings 'A-un' Architects & Engineers Inc.

本社: 長野県長野市青木島町青木島乙516-1 0Tビル2F
TEL: 026-247-8221
一級建築士事務所 長野県知事登録 (長野)A第64282号
一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳

工事名称
山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事

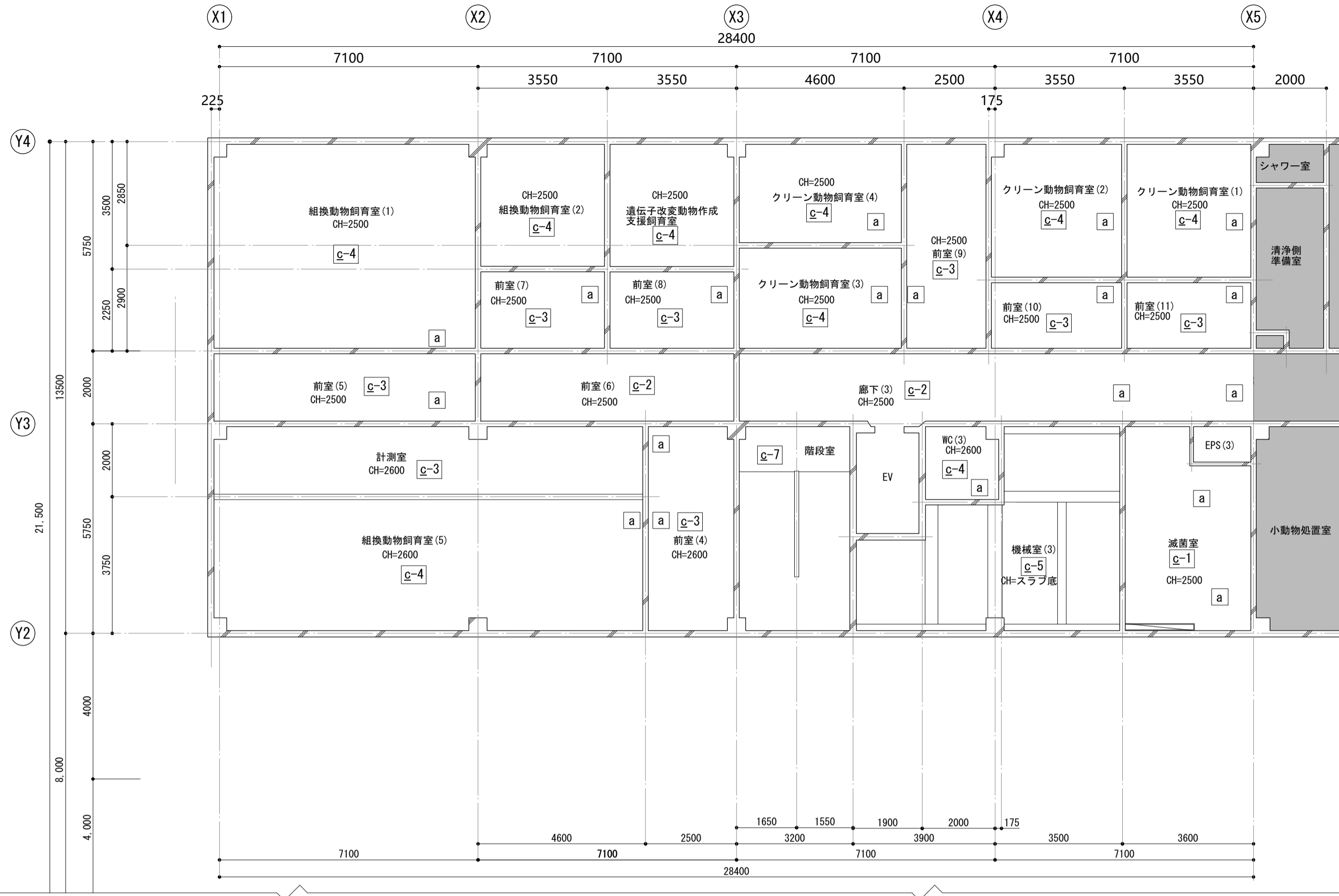
図面名称
天井伏図-2 (2階)

DATE
2023/07

SCALE
A1: 1/100
A3: 1/200

NO.
A-22

3階 既存天井伏図



天井記号	(詳細)	天井仕上	(内容)
C-1		下地：軽量鉄骨天井下地 仕上：化粧せつこうボードt=9.0(トラバーチン模様)	撤去 撤去
C-2		下地：軽量鉄骨天井下地+せつこうボードt=12.5 仕上：EP-I	撤去 撤去
C-3		下地：軽量鉄骨天井下地+せつこうボード t=12.5 仕上：VE	撤去 撤去
C-4		下地：軽量鉄骨天井下地+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 仕上：VE ※アスベスト含有レベル3	撤去 撤去
C-5		下地：RC 仕上：木毛セメント板 t=25.0 打込み	存置 存置
C-6		コンクリート打放し	存置
C-7		下地：コンクリート打放し 仕上：複層仕上塗材E(内部用) ※アスベスト含有レベル3	存置 封じ込め

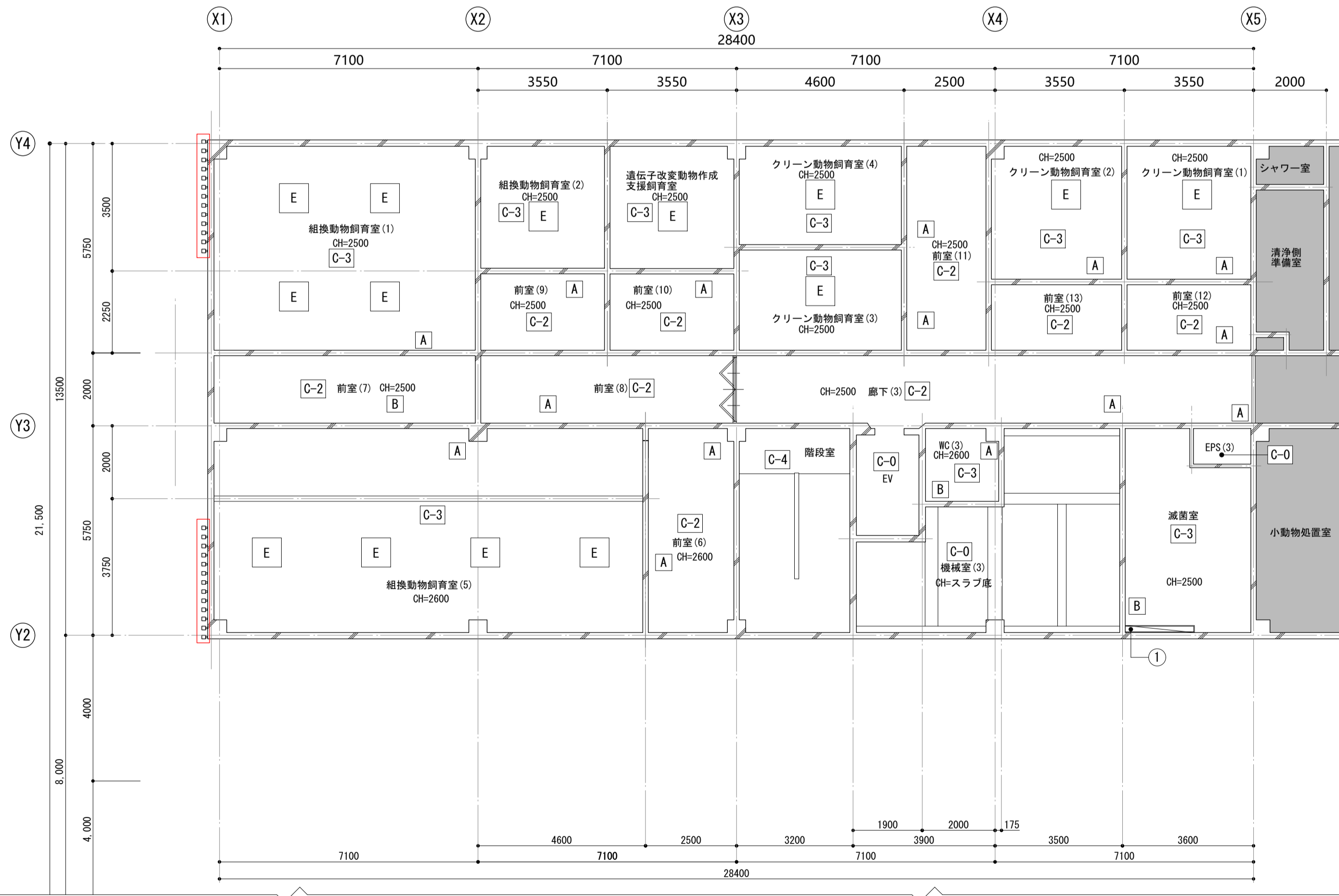
天井開口補強リスト

記号	寸法	数量	備考
a	450 x 450	19	天井点検口

凡例

■ 工事範囲外

3階 改修天井伏図



天井記号	(詳細)	天井仕上	(内容)
C-0		既存のまま	存置
C-1		下地：軽量鉄骨天井下地 仕上：化粧せつこうボードt=9.0(トラバーチン模様)	新設
C-2		下地：軽量鉄骨天井下地+せつこうボードt=12.5 仕上：EP-G	新設
C-3		下地：軽量鉄骨天井下地+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 仕上：EP-G	新設
C-3a		下地：軽量鉄骨天井下地+ケイ酸カルシウム板 t=6.0 仕上：EP-G (防カビ性)	新設
C-4		下地：既存利用 仕上：下地処理+EP-T	存置 新設

天井開口補強リスト

記号	寸法	数量	備考
A	450 x 450 天井点検口共	15	高气密型
B	450 x 450	3	機械設備
C	500 x 500		機械設備
D	750 x 500		機械設備
E	800 x 800	14	機械設備
F	1800 x 300		機械設備

記号	名称	数量	備考
I	ブラインドボックス	1	EP塗替

凡例

■ 工事範囲外

業務名称
山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務
国立大学法人 山梨大学 施設・環境部
担当

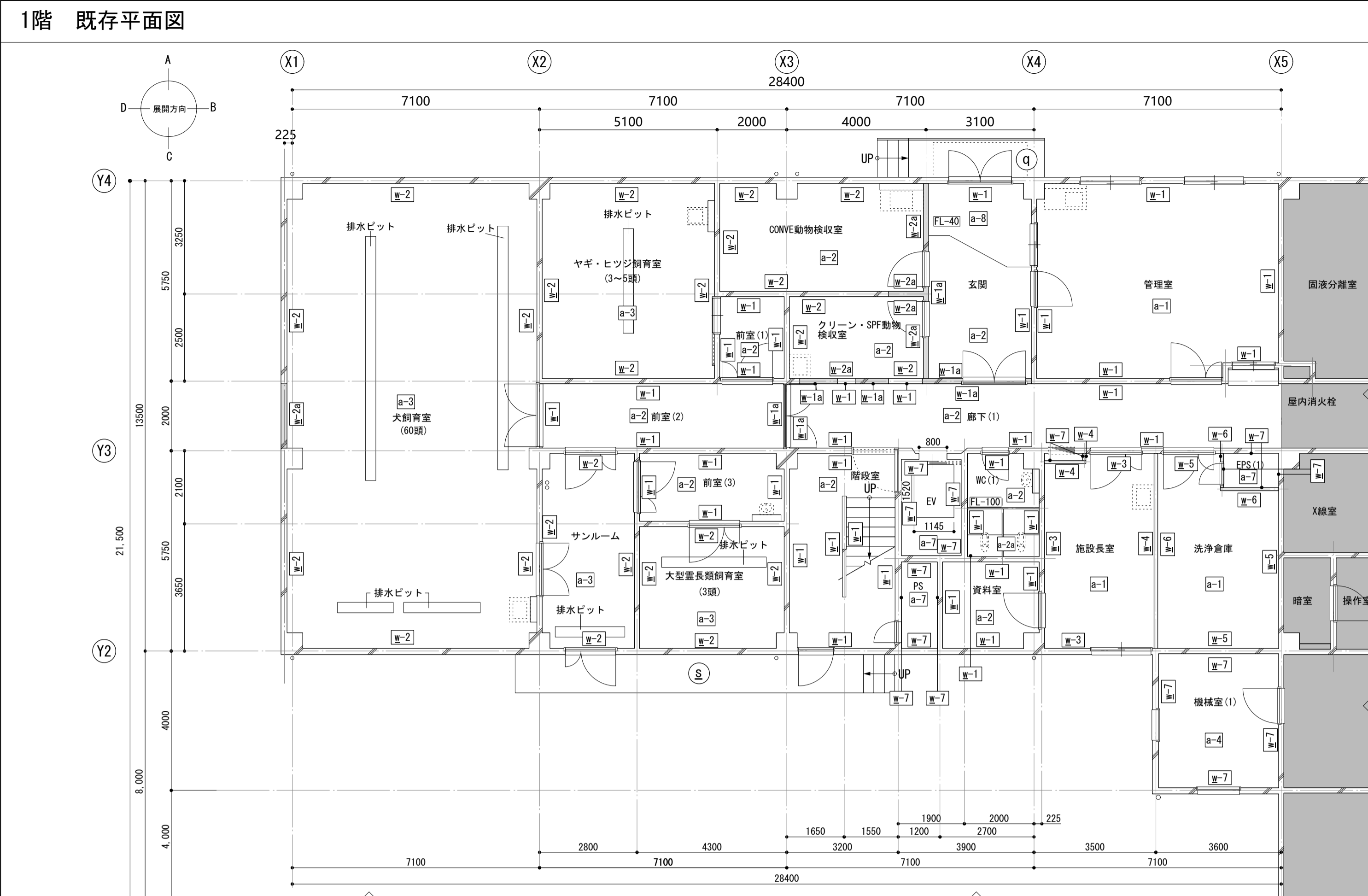
株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所
Breathing "A-un" Architects & Engineers Inc.

本社：長野県長野市青木島町青木島乙516-1 OTビル2F
TEL: 026-247-8221
一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号
一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳

工事名称
山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事
図面名称
天井伏図-3 (3階)

DATE
2023/07
NO.
A-23

SCALE
A1 : 1/100
A3 : 1/200

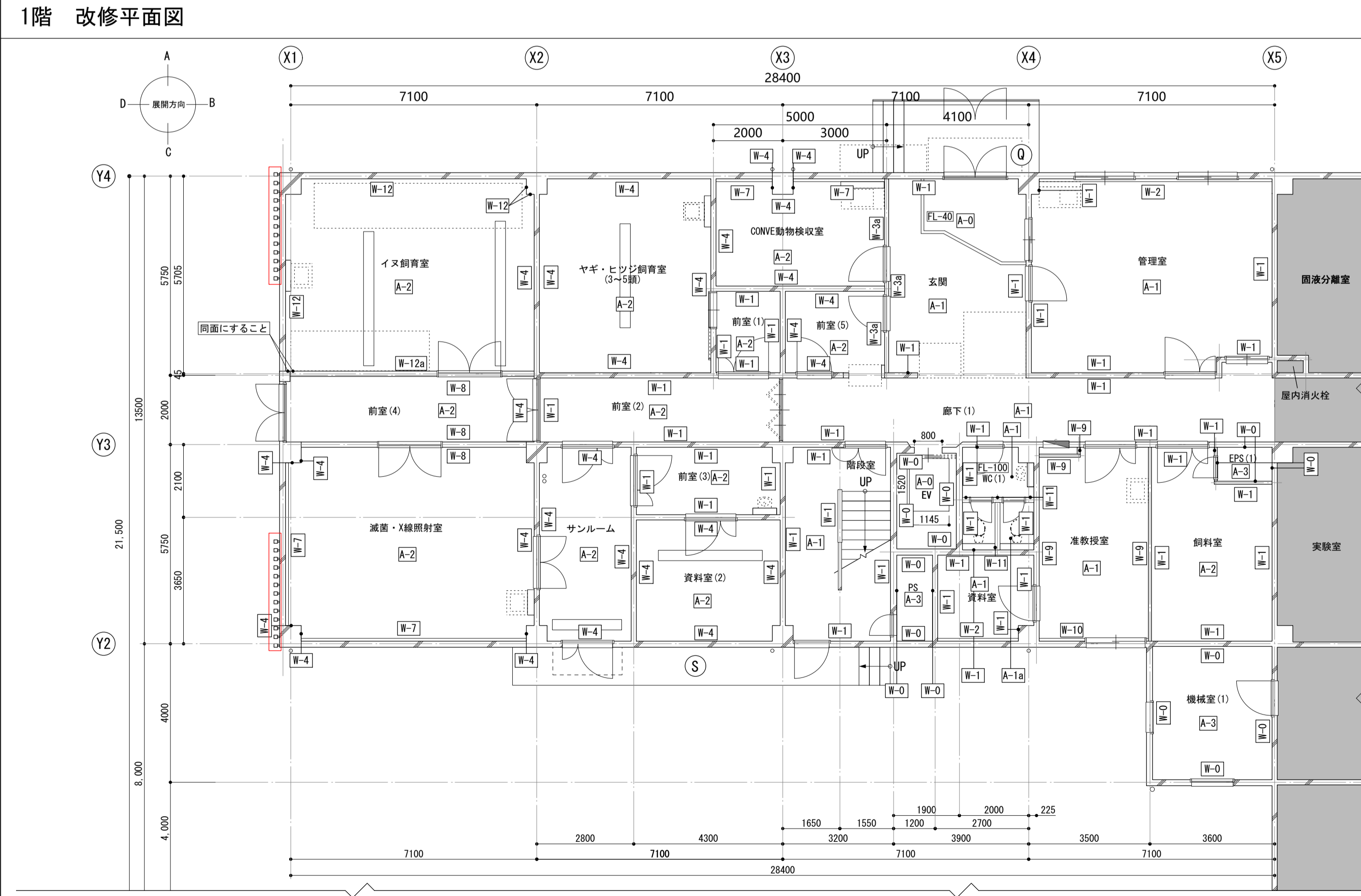


凡例 (※詳細は外部仕上表「A-03」を参照)

部位	仕上表記号	区分	仕上
玄関・階段床	Q	既存	モルタル塗り
	Q	改修	水洗い (高圧洗浄)
搬入口床	S	既存	モルタル塗り
	S	改修	水洗い (高圧洗浄)

凡例
 工事範囲外

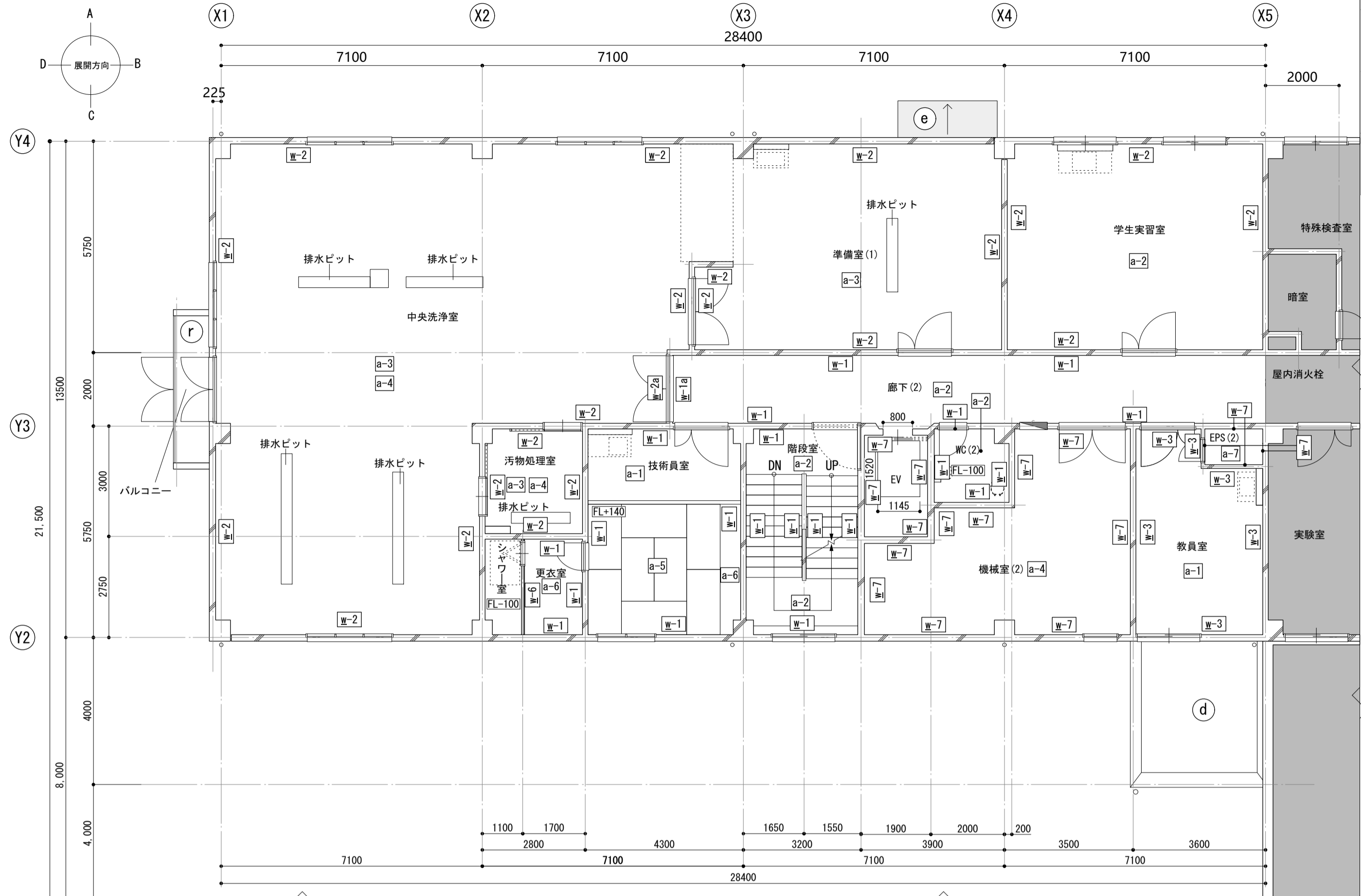
床記号	床仕上 (既存)	(内容)	壁記号 (詳細)	壁仕上	(内容)
a-1	下地: コンクリート金コテ仕上げ (A種) 仕上: VT300角、t=2.0張り ※アスベスト含有レベル3	存置 撤去	W-1	下地: コンクリート打放し (A種) 薄塗りモルタル	存置
a-2	下地: コンクリート金コテ仕上げ (A種) 仕上: ビニル床シート t=2.5張り	存置 撤去	W-1a	下地: コンクリート打放し (A種) 薄塗りモルタル カッター入れ、撤去 仕上: 複層仕上塗材E (内部用) ※アスベスト含有レベル3	撤去 撤去
a-2a	下地: コンクリート金コテ新り 仕上: ビニル床シート t=2.5張り	撤去 撤去	W-2	下地: コンクリート打放し (A種) 薄塗りモルタル	撤去
a-3	下地: コンクリート金コテ仕上げ (A種) 仕上: 合成樹脂塗床材張り	存置 撤去	W-2a	下地: コンクリート打放し (A種) 薄塗りモルタル カッター入れ、撤去 仕上: VE	撤去
a-4	下地: コンクリート金コテ仕上げ (A種) 仕上: 防塵塗装	存置 撤去	W-3	下地: コンクリート打放し (A種) 薄塗りモルタル	撤去
a-5	下地: 畳床下地材 t=80 仕上: 畳 t=55敷き	撤去 撤去	W-4	下地: LGS+GB-R t=12.5 仕上: ビニルクロス張り	存置 撤去
a-6	下地: 畳床下地材 t=80、合板 t=12 仕上: フローリング t=15張り	撤去 撤去	W-5	下地: コンクリート打放し (A種) 薄塗りモルタル	撤去
a-7	コンクリート金コテ仕上	存置	W-6	下地: LGS+GB-R t=12.5 仕上: EP-I	存置
a-8	下地: モルタル コテ押え 仕上: 珪藻土タイル張り	存置 存置	W-7	下地: LGS+GB-R t=12.5 仕上: EP-I	存置
			W-8	下地: コンクリート打放し (A種) 薄塗りモルタル	存置
				仕上: ビニルクロス張り	撤去
				鋼製パーティション (ガラス窓付)	撤去



凡例
 工事範囲外

床記号	床仕上 (改修)	(内容)	壁記号 (詳細)	壁仕上	(内容)
A-0	既存のまま	存置	W-0	既存のまま	存置
A-1	下地: ケレンの上、既存利用 仕上: ビニル床シート t=2.0張り	存置 新設	W-1	下地: 既存利用 一部既存LGS+GB-R利用 仕上: 下地処理非EP-T	存置 新設
A-1a	下地: 新り部分モルタル金コテ押え 仕上: ビニル床シート t=2.0張り	改修 新設	W-2	下地: LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20	新設
A-2	下地: ケレンの上、既存利用 仕上: 特殊塗床	存置 新設	W-2	仕上: 下地処理+EP-T	新設
A-2a	下地: モルタル金コテ押え 仕上: 特殊塗床	改修 新設	W-3	下地: LGS+GB-F t=12.5 両面二重張り 仕上: 下地処理+EP-T	新設 新設
A-3	下地: ケレンの上、既存利用 仕上: 防塵塗装	存置 新設	W-3	LGS下地1時間耐火壁: S12目隠し仕様 【吉野石膏】同等品 認定番号: FP060NP-0289	存置 新設
A-4	下地: 断熱床下地材 T=80、合板 t=12 仕上: タイルカーペット敷き t=6	新設 新設	W-4	下地: 既存利用 一部既存LGS+GB-R利用 仕上: 下地処理非EP-G	存置 新設
A-5	下地: 断熱床下地材 T=80、合板 t=12 仕上: フローリング張り t=15	新設 新設	W-4a	下地: 既存利用 仕上: 下地処理非EP-G (防カビ性)	存置 新設
W-12	下地: 既存利用 仕上: 下地処理非EP-G	存置 新設	W-5	下地: LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20	新設
W-12a	下地: LGS千鳥 GW24K t=50 + GB-F t=12.5両面二重張り 仕上: ステンレス t=1.0、SUS304 HL LGS下地1時間耐火・遮音壁: S12・W1 【吉野石膏】同等品 耐火構造認定番号: FP060NP-0175、 遮音構造認定番号: S01-0110 (S01LD)	新設 新設	W-5	仕上: 下地処理+EP-G	新設
W-3a	下地: LGS+GB-F t=12.5 両面二重張り 仕上: 下地処理+EP-G 【吉野石膏】同等品 耐火構造認定番号: FP060NP-0289	新設	W-6	下地: LGS+GB-F t=12.5 両面二重張り 仕上: 下地処理+EP-G LGS下地1時間耐火壁: S12目隠し仕様 【吉野石膏】同等品 認定番号: FP060NP-0289	新設 新設
			W-7	下地: LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20 仕上: フッ素系 クリーンクロス張り	新設 新設
			W-8	下地: LGS千鳥 GW24K t=50 + GB-F t=12.5両面二重張り 仕上: フッ素系クリーンクロス張り LGS下地1時間耐火・遮音壁: S12・W1 【吉野石膏】同等品 耐火構造認定番号: FP060NP-0175、 遮音構造認定番号: S01-0110 (S01LD)	新設 新設
			W-9	下地: 既存利用 一部既存LGS+GB-R利用 仕上: ビニルクロス (不燃) 張り	存置 新設
			W-10	下地: LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20 仕上: ビニルクロス (不燃) 張り	新設 新設
			W-11	下地: LGS GW24K t=50 +GB-S t=12.5両面二重張り 仕上: 下地処理+EP-T	新設

2階 既存平面図



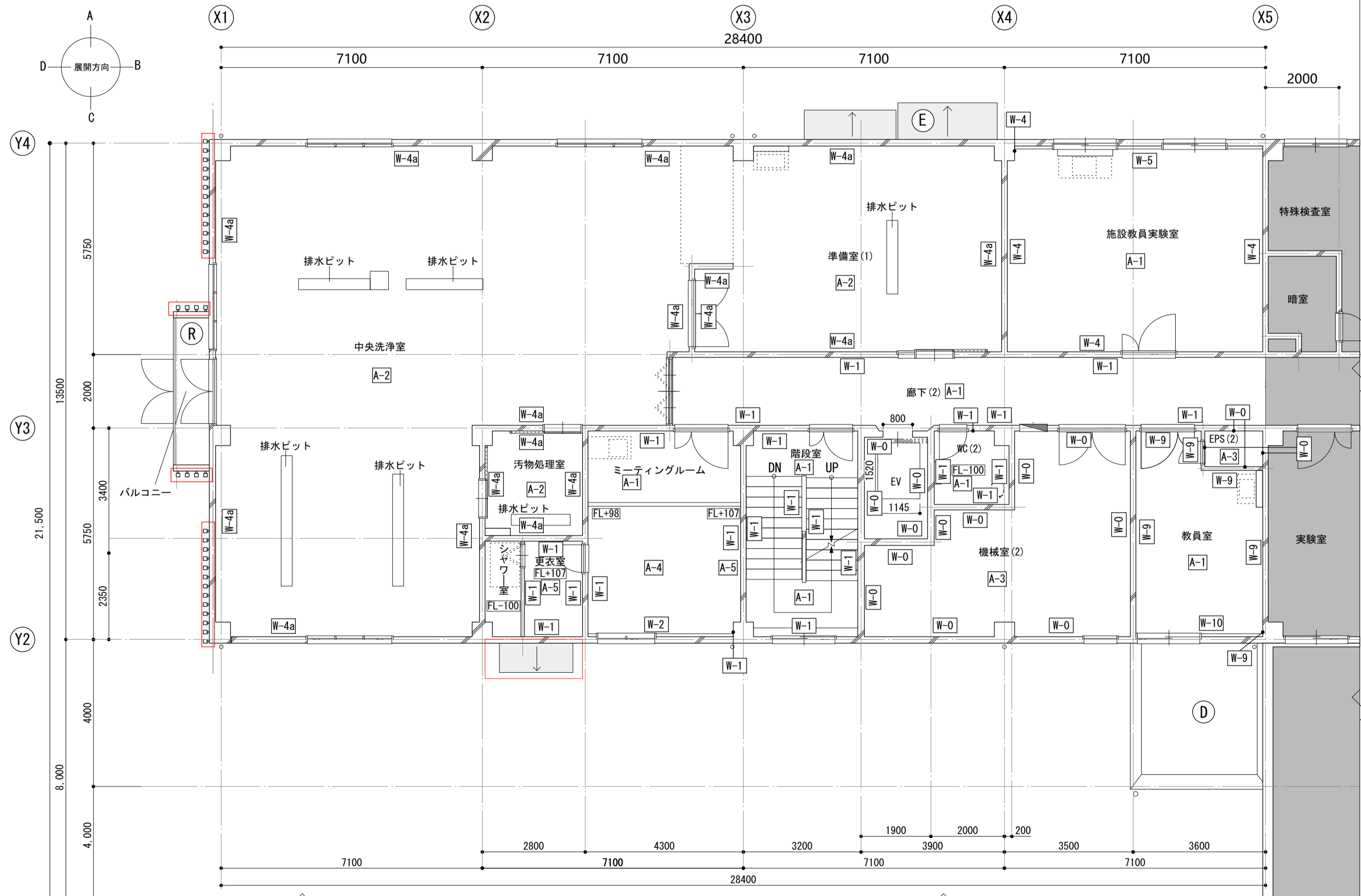
凡例 (※詳細は外部仕上表「A-03」を参照)

部位	仕上表記号	区分	仕上
屋根 (4)	d	既存	合成高分子シート防水t=1.2
	D	改修	絶縁シート敷き、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法(S4S工法)
玄関庇	e	既存	平場部:モルタル防水 天井部:複層仕上塗材E(外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	E	改修	平場部:既存モルタル浮き処理、ウレタン系塗膜防水(X-2:密着工法) 天井部:浮き及びクラック処理、外壁用塗膜防水材(凹凸)塗り モルタル塗り
バルコニー床	r	既存	モルタル塗り
	R	改修	水洗い(高圧洗浄)

凡例
 工事範囲外

床記号	床仕上(既存)	(内容)	壁記号	(詳細)	壁仕上	(内容)
a-1	下地:コンクリート金コテ仕上げ(A種) 仕上:VT300角、t=2.0張り ※アスベスト含有レベル3	存置 撤去	W-1		下地:コンクリート打放し(A種) 薄塗りモルタル	存置
a-2	下地:コンクリート金コテ仕上げ(A種) 仕上:ビニル床シートt=2.5張り	存置 撤去			仕上:複層仕上塗材E(内部用) ※アスベスト含有レベル3	存置 封じ込め
a-2a	下地:コンクリート金コテ新り 仕上:ビニル床シートt=2.5張り	撤去	W-1a		下地:コンクリート打放し(A種) 薄塗りモルタル カッター入れ、撤去	撤去
a-3	下地:コンクリート金コテ仕上げ(A種) 仕上:合成樹脂塗床材塗り	存置 撤去			仕上:複層仕上塗材E(内部用) ※アスベスト含有レベル3	撤去
a-4	下地:コンクリート金コテ仕上げ(A種) 仕上:防塵塗装	存置 存置	W-2		下地:コンクリート打放し(A種) 薄塗りモルタル	存置
a-5	下地:畳床下地材 t=80 仕上:畳 t=55敷き	撤去 撤去			仕上:VE	存置
a-6	下地:畳床下地材 t=80、合板 t=12 仕上:フローリング t=15張り	撤去	W-2a		下地:コンクリート打放し(A種) 薄塗りモルタル カッター入れ、撤去	撤去
a-7	コンクリート金コテ仕上	存置			仕上:VE	撤去
a-8	下地:モルタルコテ押え 仕上:炬燵室タイル張り	存置 存置	W-3		下地:コンクリート打放し(A種) 薄塗りモルタル	存置
					仕上:ビニルクロス張り	撤去
			W-4		下地:LGS+GB-R t=12.5	存置
					仕上:ビニルクロス張り	撤去
			W-5		下地:コンクリート打放し(A種) 薄塗りモルタル	存置
					仕上:EP-I	存置
			W-6		下地:LGS+GB-R t=12.5	存置
					仕上:EP-I	存置
			W-7		コンクリート打放し(B種)	存置
					仕上:なし	存置
			W-8		鋼製パーティション (ガラス窓付)	撤去

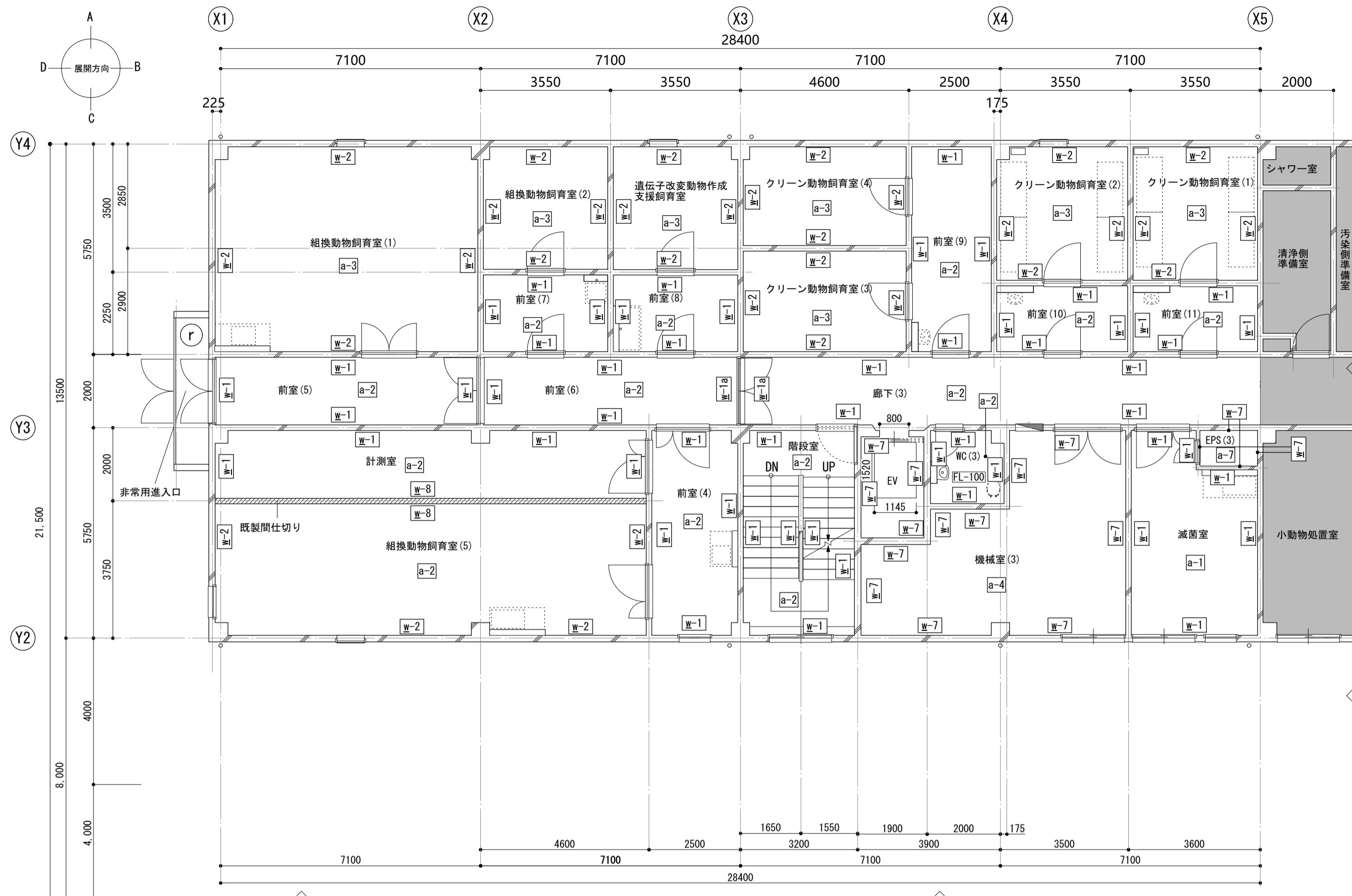
2階 改修平面図



凡例
 工事範囲外

床記号	床仕上(改修)	(内容)	壁記号	(詳細)	壁仕上	(内容)
A-0	既存のまま	存置	W-0		既存のまま	存置
A-1	下地:ケレンの上、既存利用 仕上:ビニル床シートt=2.0張り	存置 新設			下地:既存利用 一部既存LGS+GB-R利用 仕上:下地処理非EP-T	新設
A-1a	下地:新り部分モルタル金コテ押え 仕上:ビニル床シートt=2.0張り	改修 新設	W-1		下地:LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20	新設
A-2	下地:ケレンの上、既存利用 仕上:特殊塗床	存置 新設			仕上:下地処理+EP-T	新設
A-2a	下地:モルタル金コテ押え 仕上:特殊塗床	改修 新設	W-2		下地:LGS+GB-F t=12.5 両面二重張り 仕上:下地処理+EP-T	新設
A-3	下地:ケレンの上、既存利用 仕上:防塵塗装	存置 新設			LGS下地1時間耐火壁: S12目隠し仕様 【吉野石膏】同等品 認定番号: FP060NP-0289	新設
A-4	下地:断熱床下地材 T=80、合板 t=12 仕上:タイルカーベット敷き t=6	新設 新設	W-3		下地:既存利用 一部既存LGS+GB-R利用 仕上:下地処理非EP-G	存置 新設
A-5	下地:断熱床下地材 T=80、合板 t=12 仕上:フローリング張り t=15	新設 新設			仕上:下地処理非EP-G (防カビ性)	存置 新設
W-12	下地:既存利用 仕上:ステンレス t=1.0、SUS304 HL	存置 新設	W-4		下地:LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20	新設
W-12a	下地:LGS千鳥 GW24K t=50 + GB-F t=12.5両面二重張り 仕上:ステンレス t=1.0、SUS304 HL LGS下地1時間耐火壁:遮音壁: S12-W1 【吉野石膏】同等品 耐火構造認定番号: FP060NP-0175、 遮音構造認定番号: S01-0110 (S01LD)	新設 新設			仕上:下地処理+EP-G	新設
W-3a	下地:LGS+GB-F t=12.5 両面二重張り 仕上:下地処理+フッ素系 クリーンクロス張り LGS下地1時間耐火壁: S12目隠し仕様 【吉野石膏】同等品 認定番号: FP060NP-0289	新設	W-5		下地:LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20	新設
					仕上:フッ素系 クリーンクロス張り	新設
			W-6		下地:LGS千鳥 GW24K t=50 + GB-F t=12.5両面二重張り 仕上:フッ素系タイルクロス張り LGS下地1時間耐火壁:遮音壁: S12-W1 【吉野石膏】同等品 耐火構造認定番号: FP060NP-0175、 遮音構造認定番号: S01-0110 (S01LD)	新設 新設
					下地:既存利用 一部既存LGS+GB-R利用 仕上:ビニルクロス(不燃)張り	存置 新設
			W-7		下地:LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20	新設
					仕上:フッ素系 クリーンクロス張り	新設
			W-8		下地:LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20	新設
					仕上:ビニルクロス(不燃)張り	新設
			W-9		下地:LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20	新設
					仕上:ビニルクロス(不燃)張り	新設
			W-10		下地:LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20	新設
					仕上:ビニルクロス(不燃)張り	新設
			W-11		下地:LGS GW24K t=50 +GB-S t=12.5両面二重張り	新設
					仕上:下地処理+EP-T	新設

3階 既存平面図



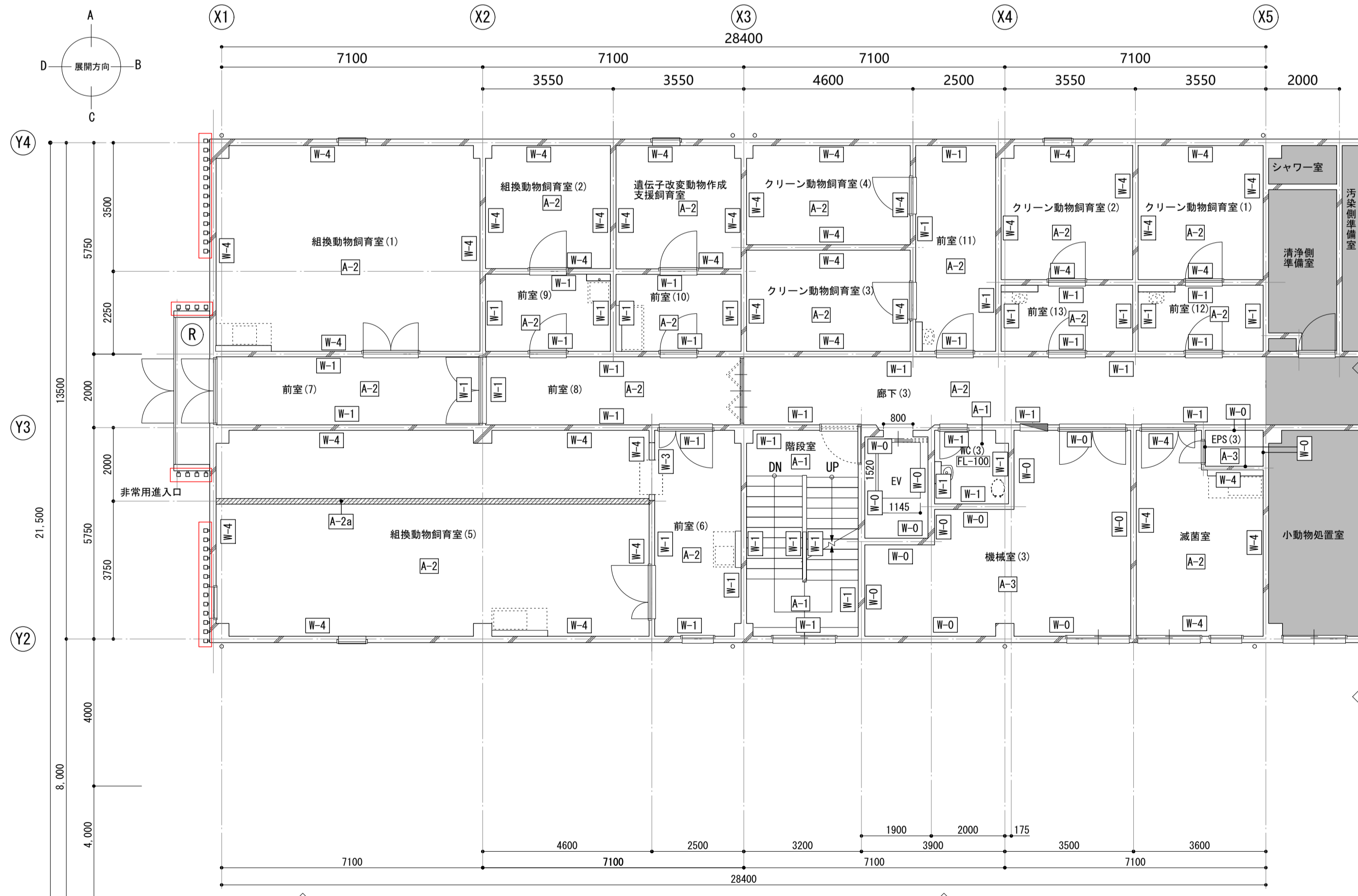
凡例 (※詳細は外部仕上表「A-03」を参照)

部位	仕上表記号	区分	仕上
バルコニー床	r	既存	モルタル塗り
	R	改修	水洗い (高圧洗浄)

凡例
 工事範囲外

床記号	床仕上 (既存)	(内容)	壁記号 (詳細)	壁仕上	(内容)
a-1	下地: コンクリート金コテ仕上げ (A種) 仕上: VT300角、t=2.0張り ※アスベスト含有レベル3	撤去	W-1	下地: コンクリート打放し (A種) 薄塗りモルタル	撤去
a-2	下地: コンクリート金コテ仕上げ (A種) 仕上: ビニル床シート t=2.5張り	撤去	W-1a	下地: コンクリート打放し (A種) 薄塗りモルタル 仕上: 複層仕上塗材E (内部用) ※アスベスト含有レベル3	撤去
a-2a	下地: コンクリート金コテ新り 仕上: ビニル床シート t=2.5張り	撤去	W-2	下地: コンクリート打放し (A種) 薄塗りモルタル	撤去
a-3	下地: コンクリート金コテ仕上げ (A種) 仕上: 合成樹脂塗床材塗り	撤去	W-2a	下地: コンクリート打放し (A種) 薄塗りモルタル 仕上: VE	撤去
a-4	下地: コンクリート金コテ仕上げ (A種) 仕上: 防塵塗装	撤去	W-3	下地: コンクリート打放し (A種) 薄塗りモルタル 仕上: VE	撤去
a-5	下地: 畳床下地材 t=80 仕上: 畳 t=55敷き	撤去	W-4	下地: LGS+GB-R t=12.5 仕上: ビニルクロス張り	撤去
a-6	下地: 畳床下地材 t=80、合板 t=12 仕上: フローリング t=15張り	撤去	W-5	下地: コンクリート打放し (A種) 薄塗りモルタル 仕上: EP-I	撤去
a-7	コンクリート金コテ仕上	撤去	W-6	下地: LGS+GB-R t=12.5 仕上: EP-I	撤去
a-8	下地: モルタル コテ押え 仕上: 珪藻土タイル張り	撤去	W-7	下地: コンクリート打放し (B種) 仕上: なし	撤去
			W-8	鋼製パーティション (ガラス窓付)	撤去

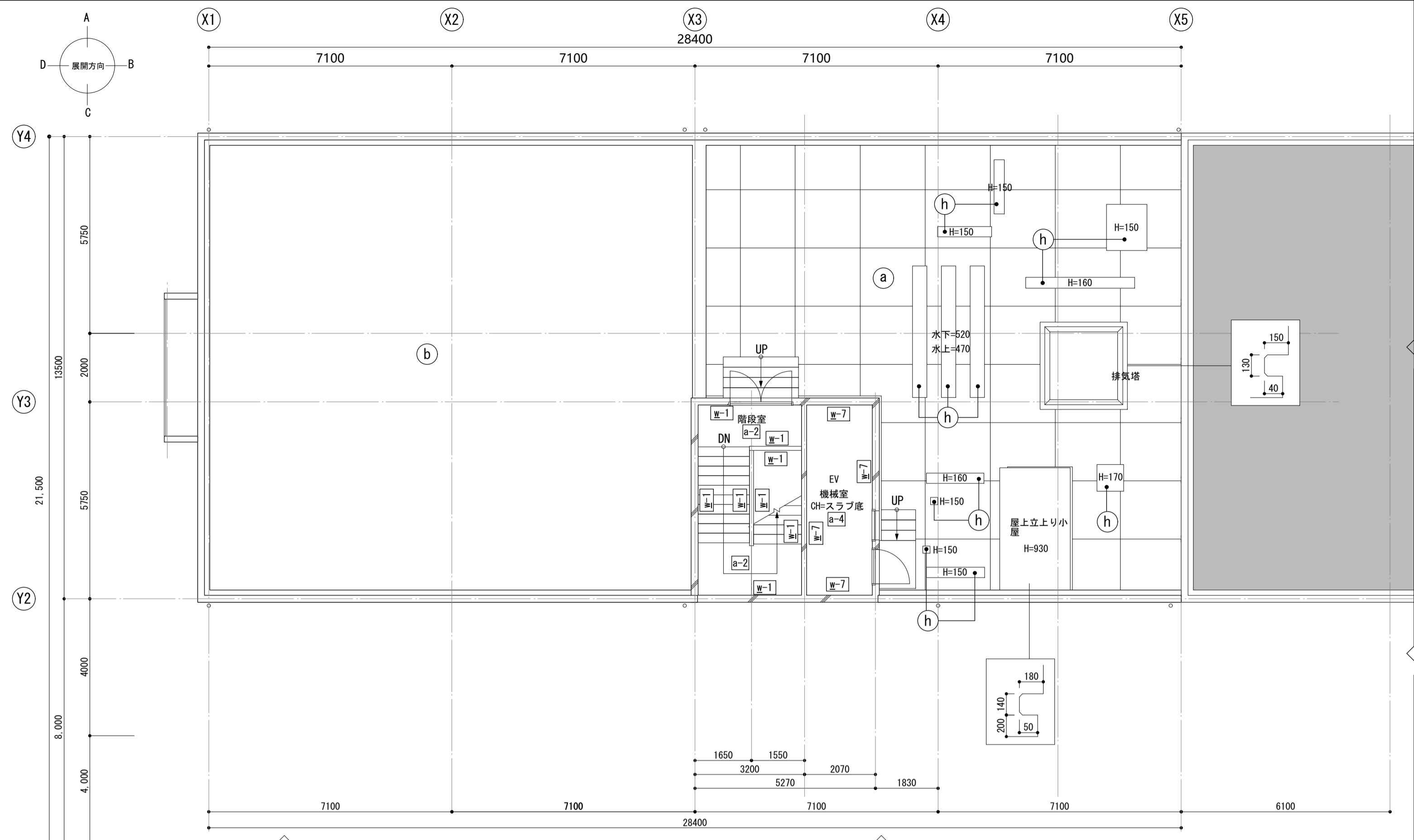
3階 改修平面図



凡例
 工事範囲外

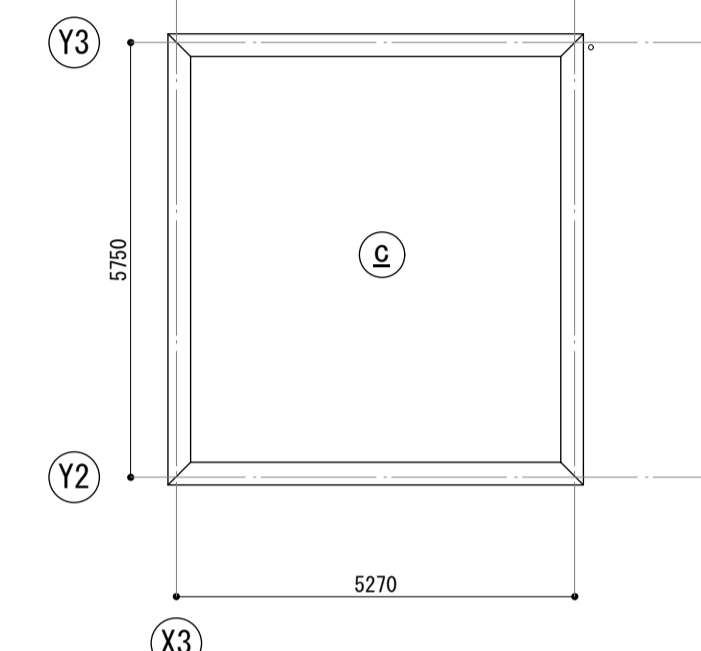
床記号	床仕上 (改修)	(内容)	壁記号 (詳細)	壁仕上	(内容)
A-0	既存のまま	撤去	W-0	既存のまま	撤去
A-1	下地: ケレンの上、既存利用 仕上: ビニル床シート t=2.0張り	撤去	W-1	下地: 既存利用 一部既存LGS+GB-R利用 仕上: 下地処理+EP-T	撤去
A-1a	下地: 新り部分モルタル金コテ押え 仕上: ビニル床シート t=2.0張り	撤去	W-2	下地: LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20	撤去
A-2	下地: ケレンの上、既存利用 仕上: 特殊塗床	撤去	W-3	下地: LGS+GB-F t=12.5 両面二重張り 仕上: 下地処理+EP-T	撤去
A-2a	下地: モルタル金コテ押え 仕上: 特殊塗床	撤去	W-4	下地: 既存利用 一部既存LGS+GB-R利用 仕上: 下地処理+EP-G	撤去
A-3	下地: ケレンの上、既存利用 仕上: 防塵塗装	撤去	W-4a	下地: 既存利用 仕上: 下地処理+EP-G (防カビ性)	撤去
A-4	下地: 断熱床下地材 T=80、合板 t=12 仕上: タイルカーペット敷き t=6	撤去	W-5	下地: LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20	撤去
A-5	下地: 断熱床下地材 T=80、合板 t=12 仕上: フローリング張り t=15	撤去	W-6	下地: LGS+GB-F t=12.5 両面二重張り 仕上: 下地処理+EP-G	撤去
W-12	下地: 既存利用 仕上: 下地処理+ステンレス t=1.0、SUS304 HL	撤去	W-7	下地: LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20	撤去
W-12a	下地: LGS平島 GW24K t=50 + GB-F t=12.5両面二重張り 仕上: ステンレス t=1.0、SUS304 HL 【吉野石膏】同等品 耐火構造認定番号: FP060NP-0175、 避難構造認定番号: S01-0110 (S01LD)	撤去	W-8	下地: LGS+GB-F t=12.5 両面二重張り 仕上: 下地処理+EP-G	撤去
W-3a	下地: LGS+GB-F t=12.5 仕上: 下地処理+EP-G 【吉野石膏】同等品 耐火構造認定番号: FP060NP-0289	撤去	W-9	下地: LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20	撤去
			W-10	下地: LGS+GB-R t=12.5 現場発泡ウレタン t=20	撤去
			W-11	下地: LGS GW24K t=50 + GB-S t=12.5両面二重張り 仕上: 下地処理+EP-T	撤去

PH・屋上階 既存平面図

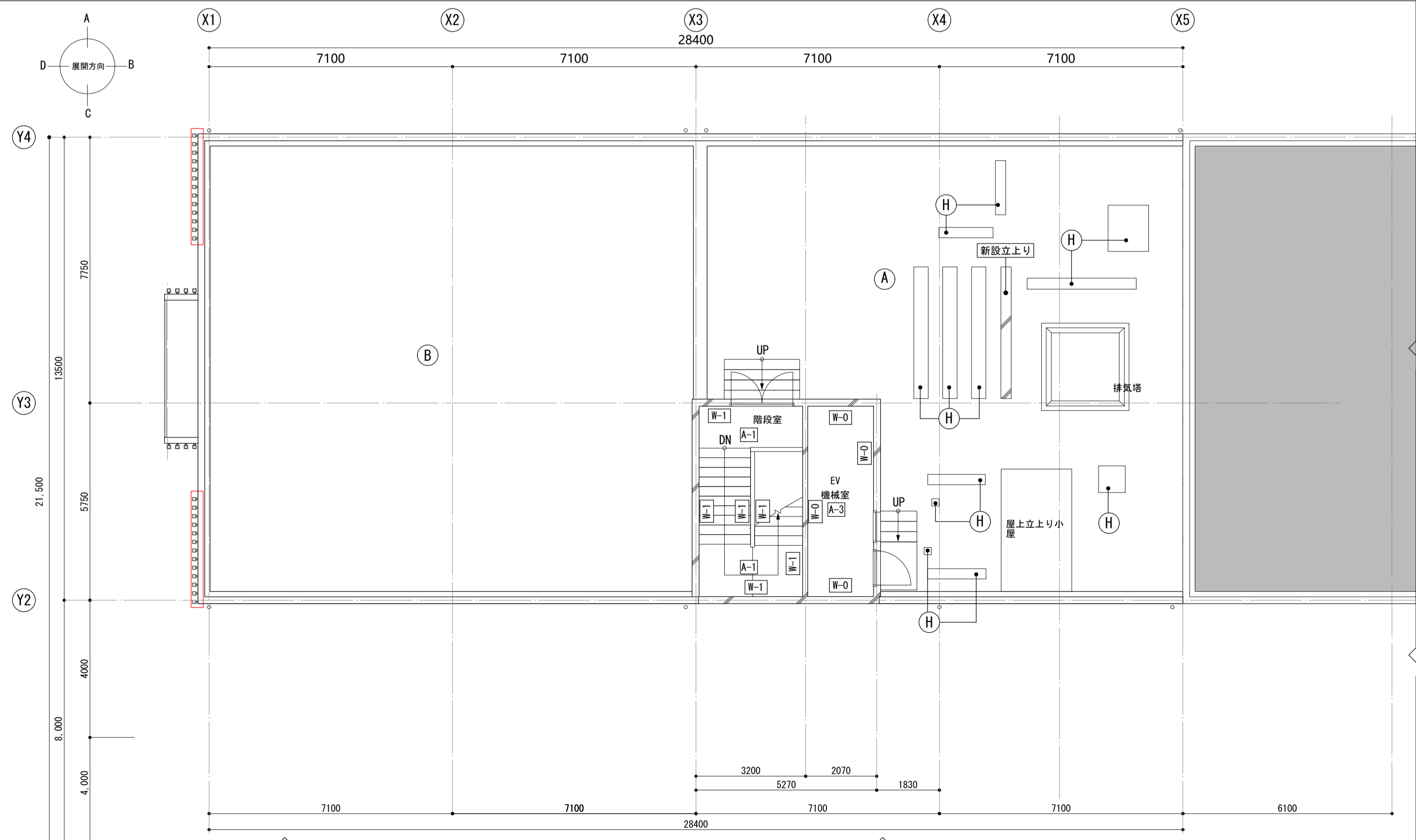


凡例

■	工事範囲外
---	-------

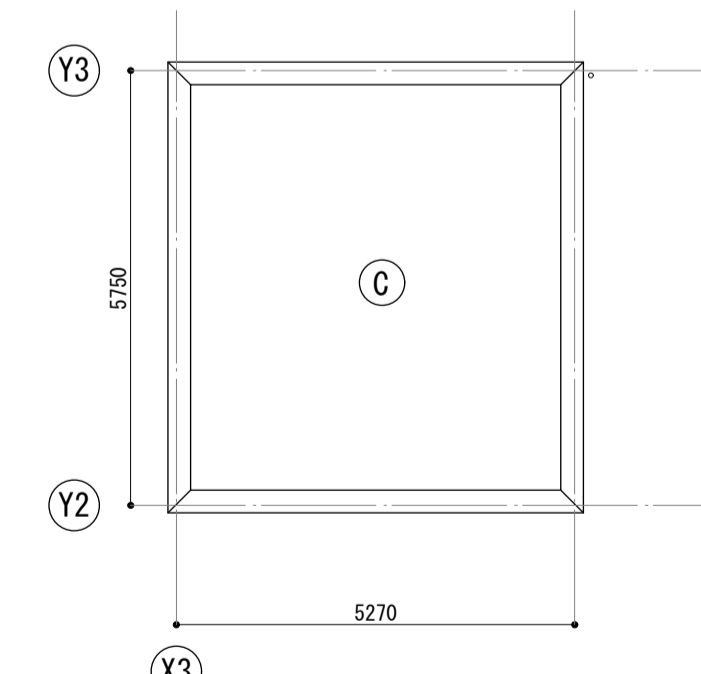


PH・屋上階 改修平面図



凡例

■	工事範囲外
---	-------

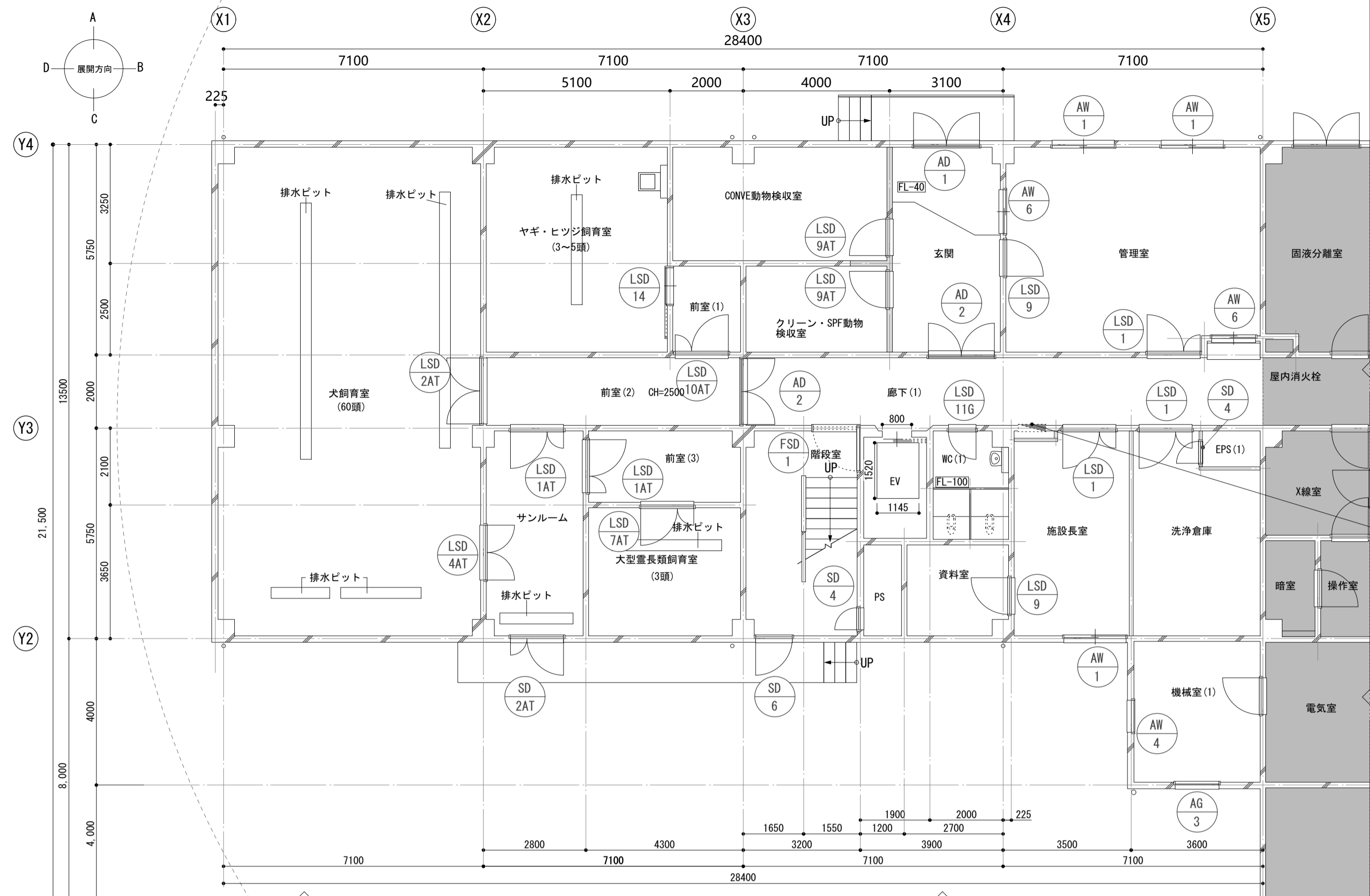


床記号	床仕上 (既存)	(内容)	壁記号	(詳細)	壁仕上	(内容)
a-2	下地: コンクリート金コテ仕上げ (A種) 仕上: ビニル床シートt=2.5貼り	存置 撤去	W-1		下地: コンクリート打放し (A種) 薄塗りモルタル	存置
a-4	下地: コンクリート金コテ仕上げ (A種) 仕上: 防塵塗装	存置 存置			仕上: 複層仕上塗材E(内部用) ※アスベスト含有レベル3	存置 封じ込め
			W-7		コンクリート打放し (B種)	存置
					仕上: なし	存置

凡例 (※詳細は外部仕上表「A-03」を参照)

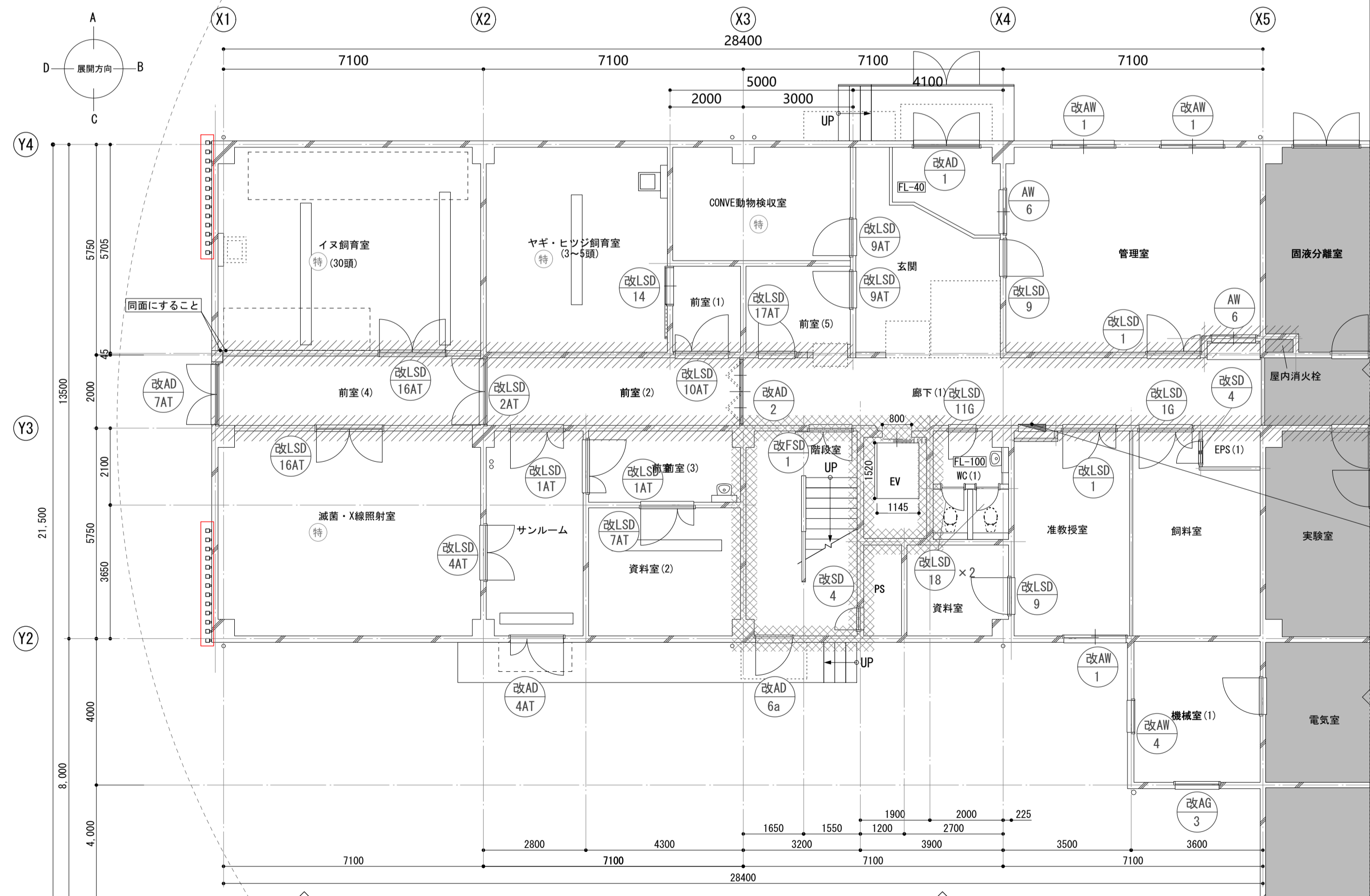
部位	仕上表記号	区分	仕上
屋根 (1)	a	既存	アスファルト防水 (A種)、断熱材、保護コンクリートt=80
	A	改修	塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法 (POS工法)
屋根 (2)	b	既存	アスファルト防水 (A種)、断熱材、保護砂利敷きt=50
	B	改修	断熱材t=25敷込み、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法 (MASI工法)
屋根 (3)	c	既存	合成高分子シート防水t=1.2
	C	改修	絶縁シート敷き、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法 (S4S工法)
屋根 (4)	d	既存	合成高分子シート防水t=1.2
	D	改修	絶縁シート敷き、塩化ビニル樹脂系シート防水・機械式固定法 (S4S工法)
玄関庇	e	既存	平場部: モルタル防水 天井部: 複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	E	改修	平場部: 既存モルタル浮き処理、ウレタン系塗膜防水 (X-2: 密着工法) 天井部: 浮き及びクラック処理、外壁用塗膜防水材 (凹凸) 塗り
ハト小屋 パラペット部	f	既存	複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	F	改修	浮き及びクラック処理、ウレタン系塗膜防水 (X-2: 密着工法)
ルーフトレン	g	既存	鋼鉄製、堅型: 75φ、横引型: 100φ
	G	改修	改修用二重ドレン: 堅型75φ用・横引型100φ用新設、ドレンキャップ共
屋上基礎 (A)	h	既存	平場部: コンクリート金コテ押え 立上部: コンクリート打放し、アスファルト防水巻上げH=300、レンガ押え
	H	改修	平場部: 下地処理、ウレタン系塗膜防水 (X-2: 密着工法) (平場部~アゴ立上りまで) 立上部: 下地処理、塩化ビニル樹脂系シート防水、接着工法 (S4S工法)、端部アルミ押え金物
屋上基礎 (B)	i	既存	平場部: コンクリート金コテ押え 立上部: コンクリート打放し
	I	改修	既存水洗い、下地補修 (樹脂モルタル)、ウレタン系塗膜防水 (X-2: 密着工法)、基礎周囲の改修シート防水150mmの範囲を重ね塗りすること
外壁 (一般部)	j	既存	複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	J	改修	浮き及びクラック処理、外壁用塗膜防水材 (凹凸) 塗り 浮き部分処理: 充填工法 (脆弱部折り出し、ポリマーセメントモルタル)
外壁 (PH・屋上DS)	k	既存	複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	K	改修	浮き及びクラック処理、外壁用塗膜防水材 (凹凸) 塗り 浮き部分処理: 充填工法 (脆弱部折り出し、ポリマーセメントモルタル)
目地	l	既存	縦目地 (打継ぎ目地): 30×15、シーリング
	L	改修	縦目地 (打継ぎ目地): シーリング増打ち30×15 (MS-2) 縦目地: シーリング増打ち30×15 (MS-2)
一般アルミサッシ	m	既存	アルミサッシ (単層ガラス)
	M	改修	アルミサッシ (カバー工法・複層ガラス) 新設、四周: シーリング打直し (MS-2)
スチール戸	n	既存	撤去 (特殊)
	N	改修	アルミドア (カバー工法) 新設、四周: シーリング打直し (MS-2)
アルミガラリ	o	既存	アルミガラリ
	O	改修	存置、クリーニング、四周: シーリング打直し (MS-2)
代替出入口	p	既存	ボード塞ぎ、複層仕上塗材E (外壁用) ※アスベスト含有レベル3
	P	改修	四周コンクリート・アゴにカット、枠断熱アルミサッシ (複層ガラス・完全遮光フィルム貼り) 設置
玄関・階段床	q	既存	モルタル塗り
	Q	改修	水洗い (高圧洗浄)
バルコニー床	r	既存	モルタル塗り
	R	改修	水洗い (高圧洗浄)
搬入口床	s	既存	モルタル塗り
	S	改修	水洗い (高圧洗浄)
樋	t	既存	白ガス管 SOP (75φ、100φ、125φ)
	T	改修	ケレンの上DP-B塗り 取付金物四周: シーリング増打ち (MS-2)
ダクト・フード	u	既存	スチール製
	U	改修	ケレンの上DP-B塗り 取付金物四周: シーリング増打ち (MS-2)
通気口	v	既存	スチール製
	V	改修	ケレンの上DP-B塗り
手摺	w	既存	玄関部: ステンレス製縦格子手摺 (一部開閉式) バルコニー・屋上共: スチール製縦格子手摺 SOP塗り
	W	改修	玄関部: 既存手摺移設の上、風除けアルミ板 t=2 ステンレスビス縫い付け (一部新設) バルコニー・屋上共: ケレンの上DP-B塗り
館名板	x	既存	ステンレス製
	X	改修	残置、クリーニング
■■	y	既存	■■
	Y	改修	■■
■■	z	既存	■■
	Z	改修	■■

1階 既存平面図



凡例
 工事範囲外

1階 改修平面図



凡例
 防火上主要な間仕切り
 面積区画・堅穴区画
 非常用出入口に代わる代替出入口
 工事範囲外

業務名称
 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務
 国立大学法人 山梨大学 施設・環境部
 担当

株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所
 Breathing "A-un" Architects & Engineers Inc.

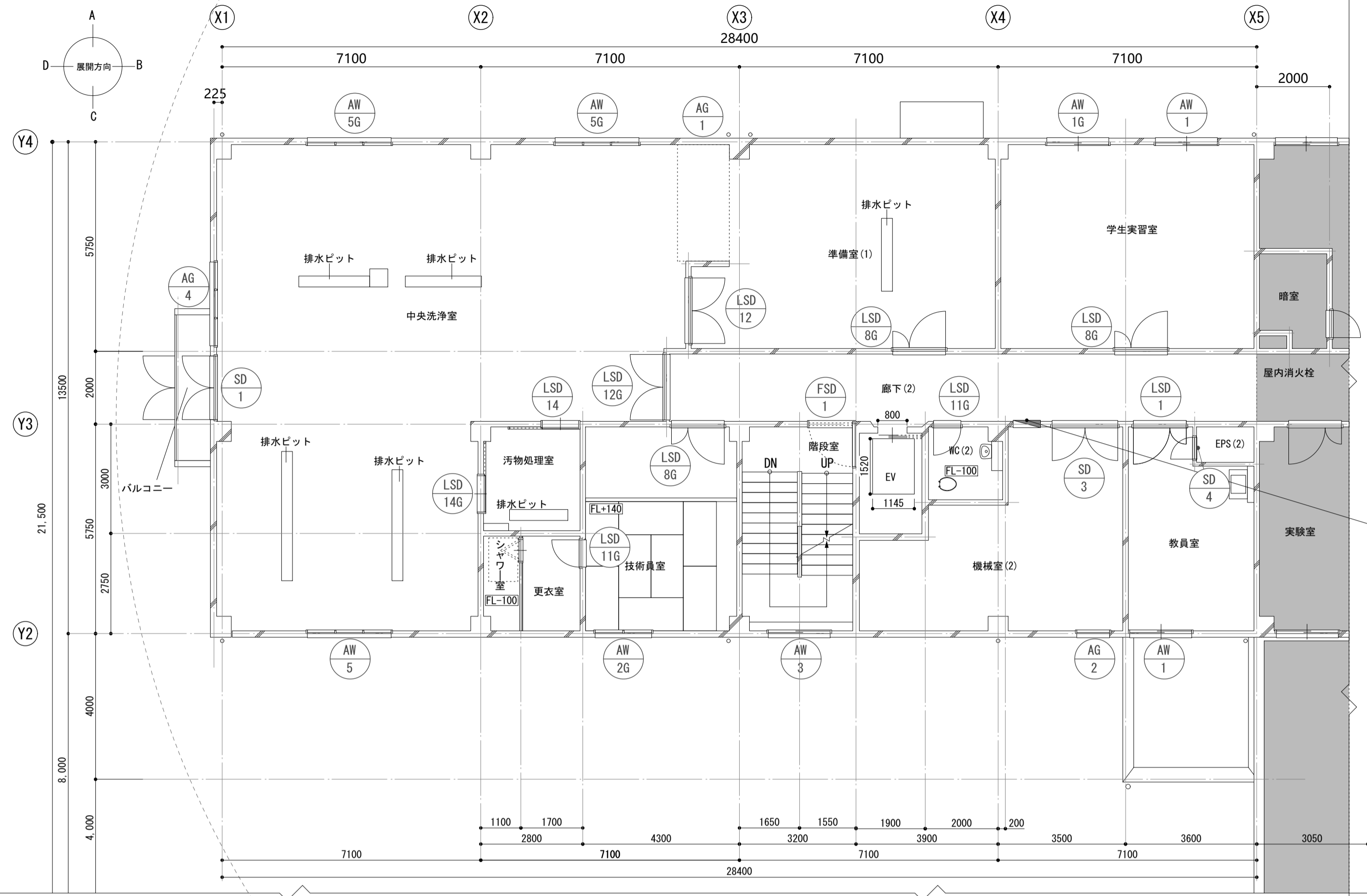
本社: 長野県長野市青木島町青木島乙516-1 OTビル2F
 TEL: 026-247-8221
 一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号
 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳

工事名称
 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事
 図面名称
 建具キープラン・法チェック図-1(1階)

SCALE
 A1: 1/100
 A3: 1/200

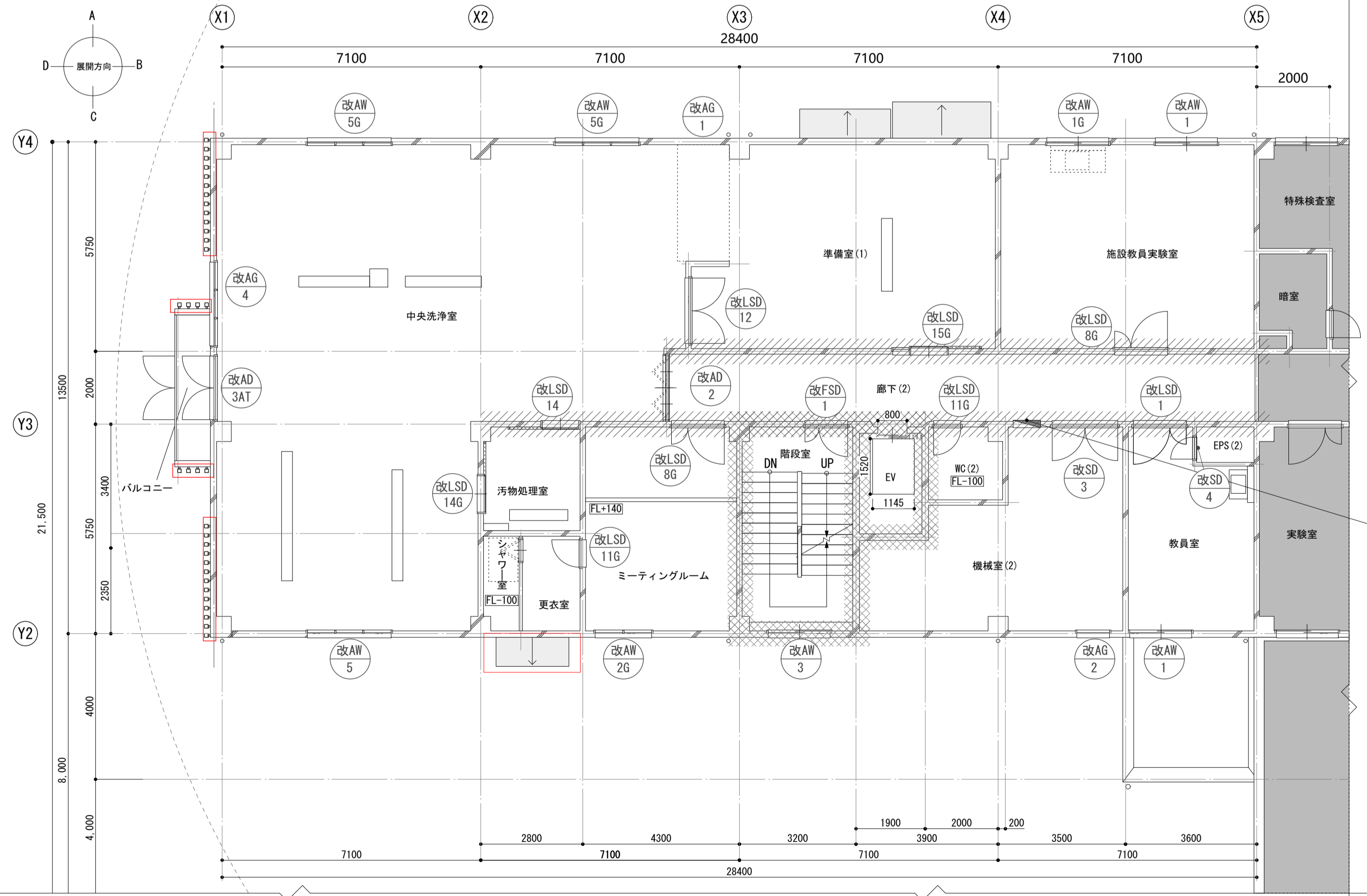
DATE
 2023/07
 NO.
 A-43

2階 既存平面図




凡例
 工事範囲外

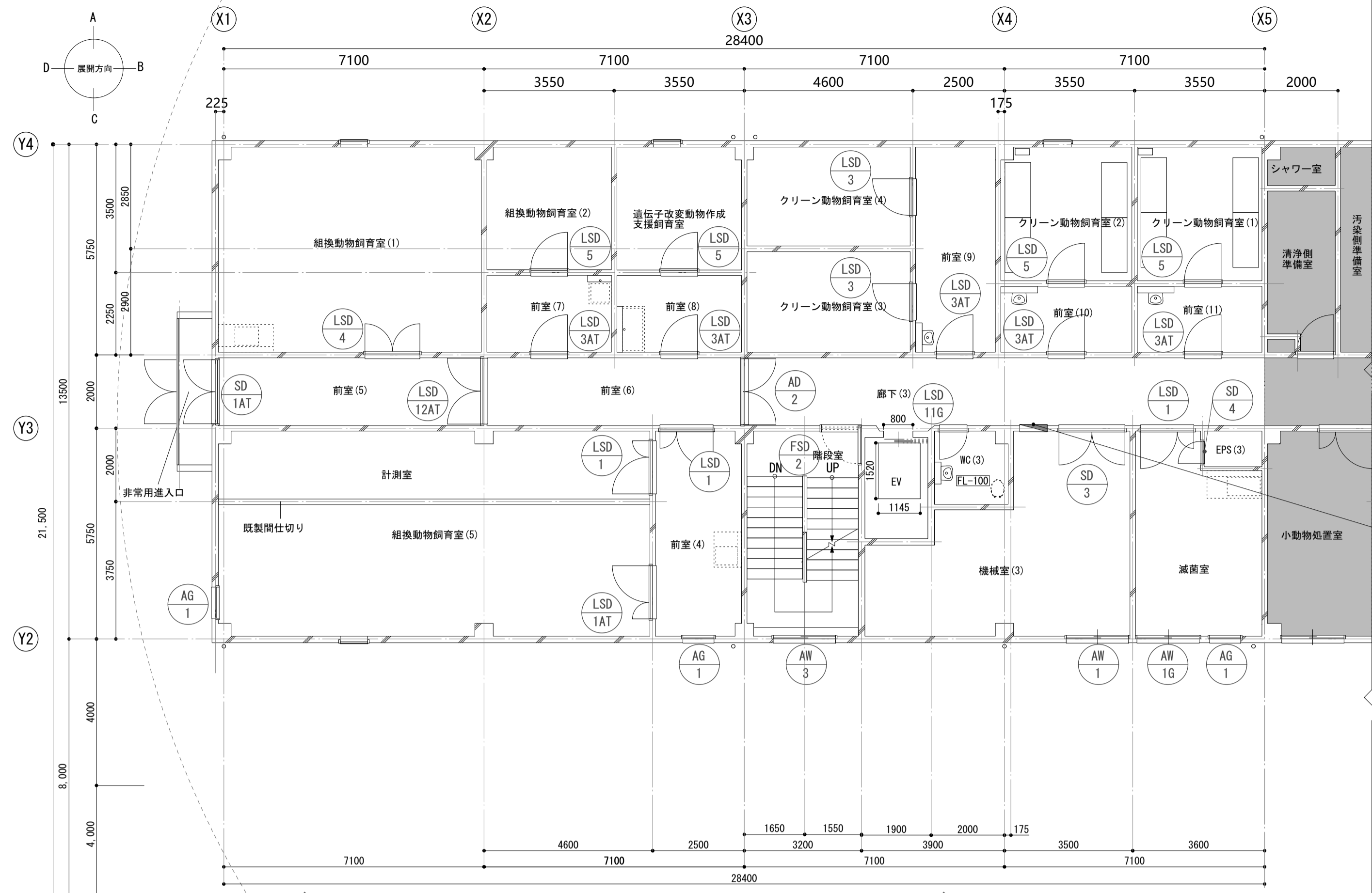
2階 改修平面図



凡例
 防火上主要な間仕切り
 面積区画・堅穴区画
 工事範囲外
 非常用出入口に代わる代替出入口

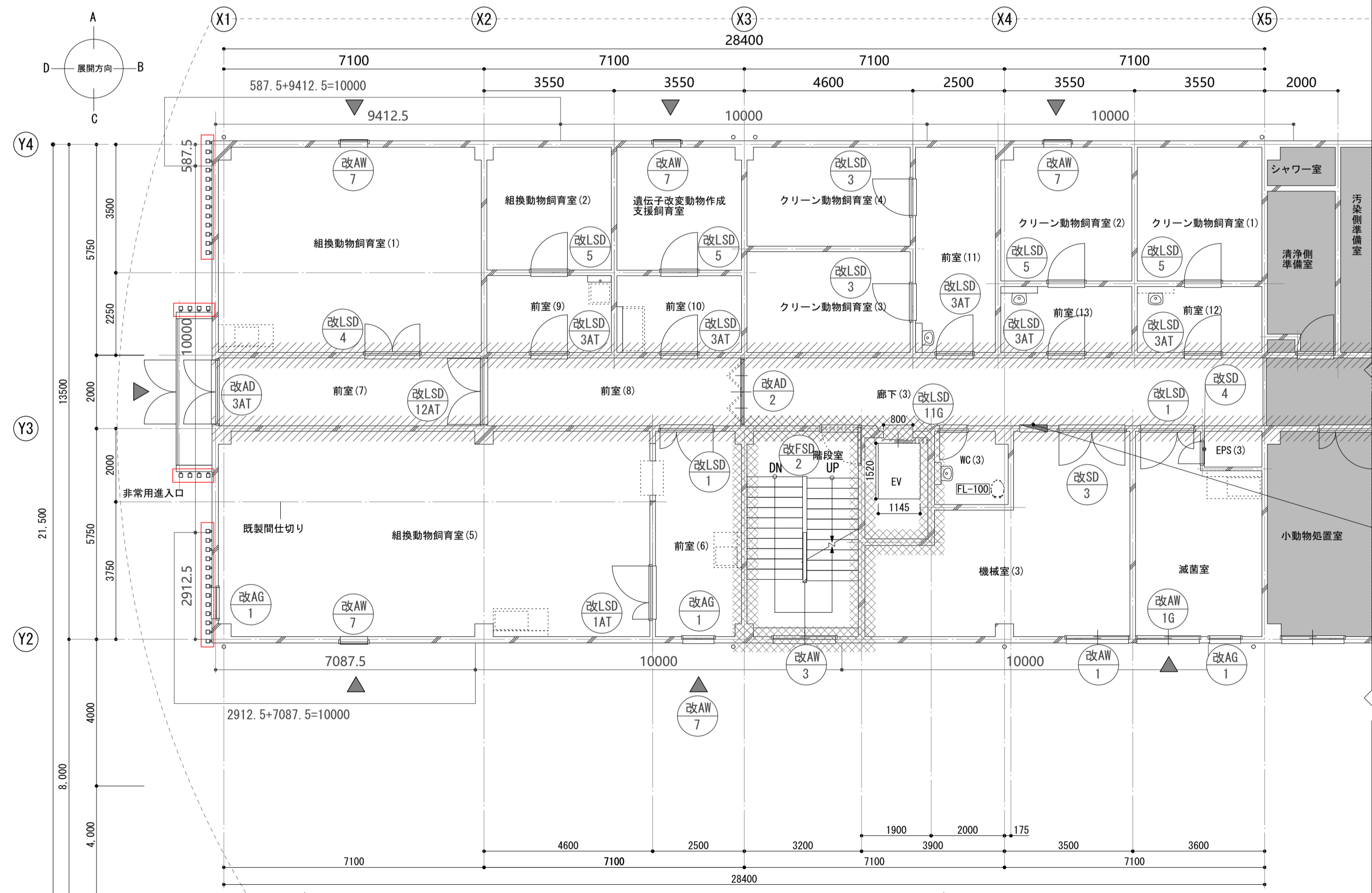
	業務名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務 国立大学法人 山梨大学 施設・環境部 担当	 株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所 Breathings 'A-un' Architects & Engineers Inc. 本社:長野県長野市青木島町青木島乙516-1 0Tビル2F TEL:026-247-8221 一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳	工事名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事	DATE 2023/07
			図面名称 建具キープラン・法チェック図-2 (2階)	SCALE A1: 1/100 A3: 1/200

3階 既存平面図



凡例
 工事範囲外

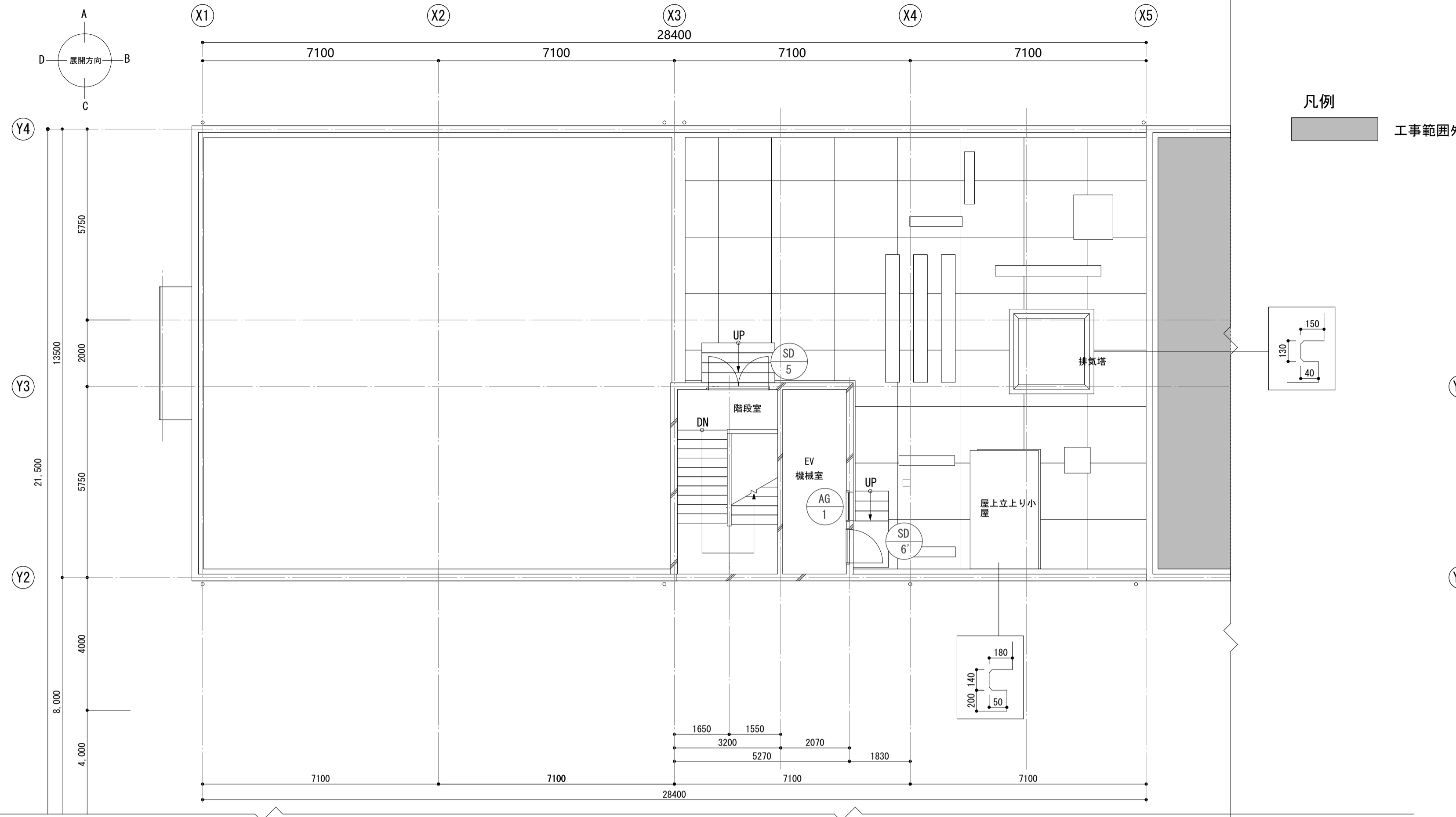
3階 改修平面図



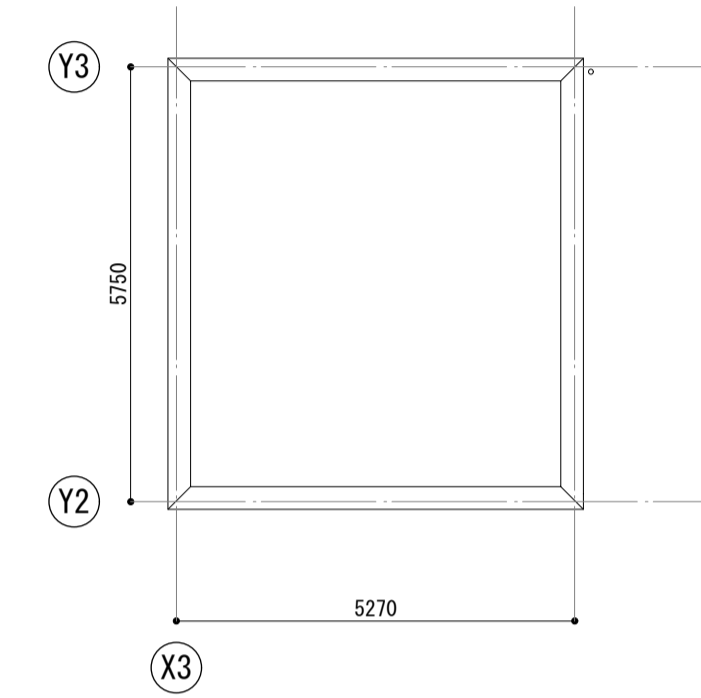
凡例
 防火上主要な間仕切り
 面積区画・堅穴区画
 非常用進入口に代わる代替進入口
 工事範囲外

業務名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務 国立大学法人 山梨大学 施設・環境部 担当	 株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所 Breathing "A-un" Architects & Engineers Inc. 本社:長野県長野市青木島町青木島乙516-1 OTビル2F TEL:026-247-8221 一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳	工事名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事 図面名称 建具キープラン・法チェック図-3(3階) SCALE A1: 1/100 A3: 1/200	DATE 2023/07 NO. A-45
---	--	--	--------------------------------

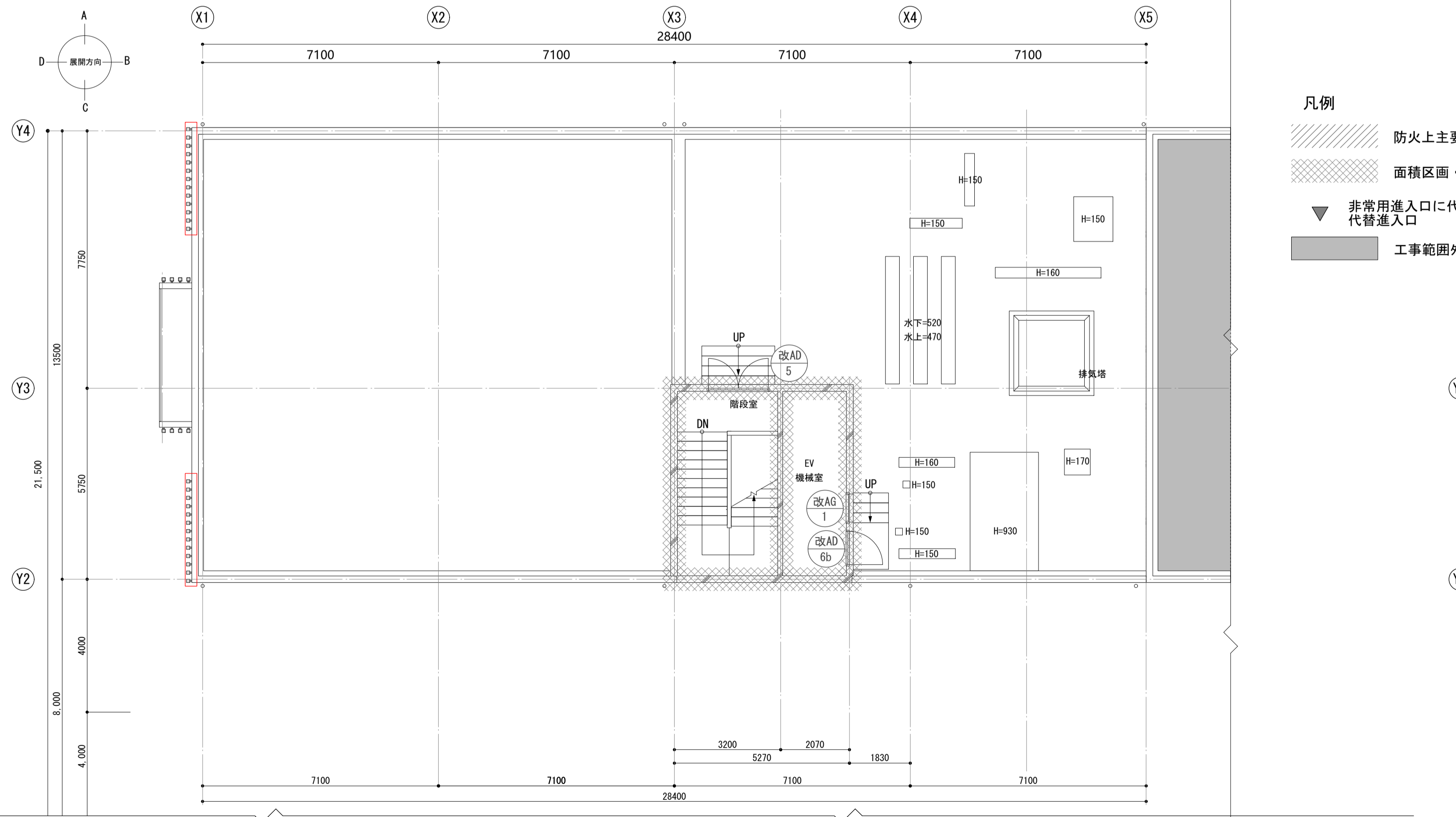
PH・屋上階 既存平面図



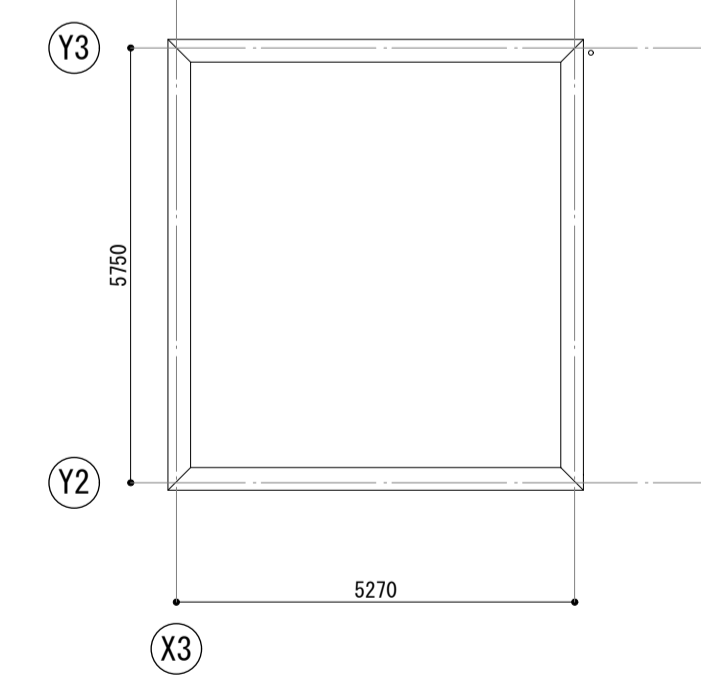
凡例
 工事範囲外




PH・屋上階 改修平面図

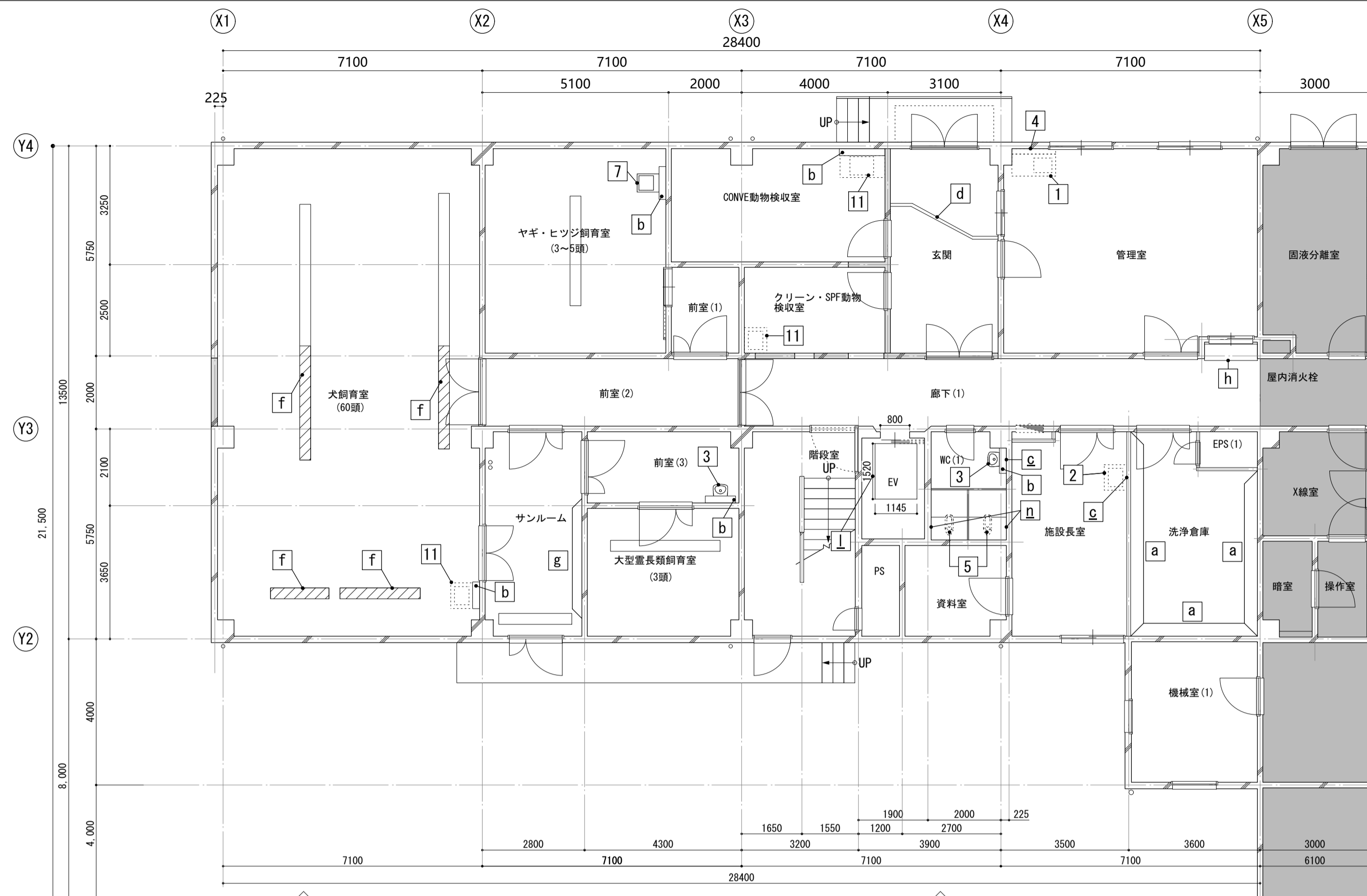


凡例
 防火上主要な間仕切り
 面積区画・整穴区画
 非常用出入口に代わる代替出入口
 工事範囲外



	業務名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務 国立大学法人 山梨大学 施設・環境部 担当	 株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所 Breathings "A-un" Architects & Engineers Inc. 本社:長野県長野市青木島町青木島乙516-1 0Tビル2F TEL:026-247-8221 一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳	工事名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事 図面名称 建具キープラン・法チェック図-4 (PH階・屋上)	DATE 2023/07 NO. A-46
			SCALE A1: 1/100 A3: 1/200	

1階 既存平面図

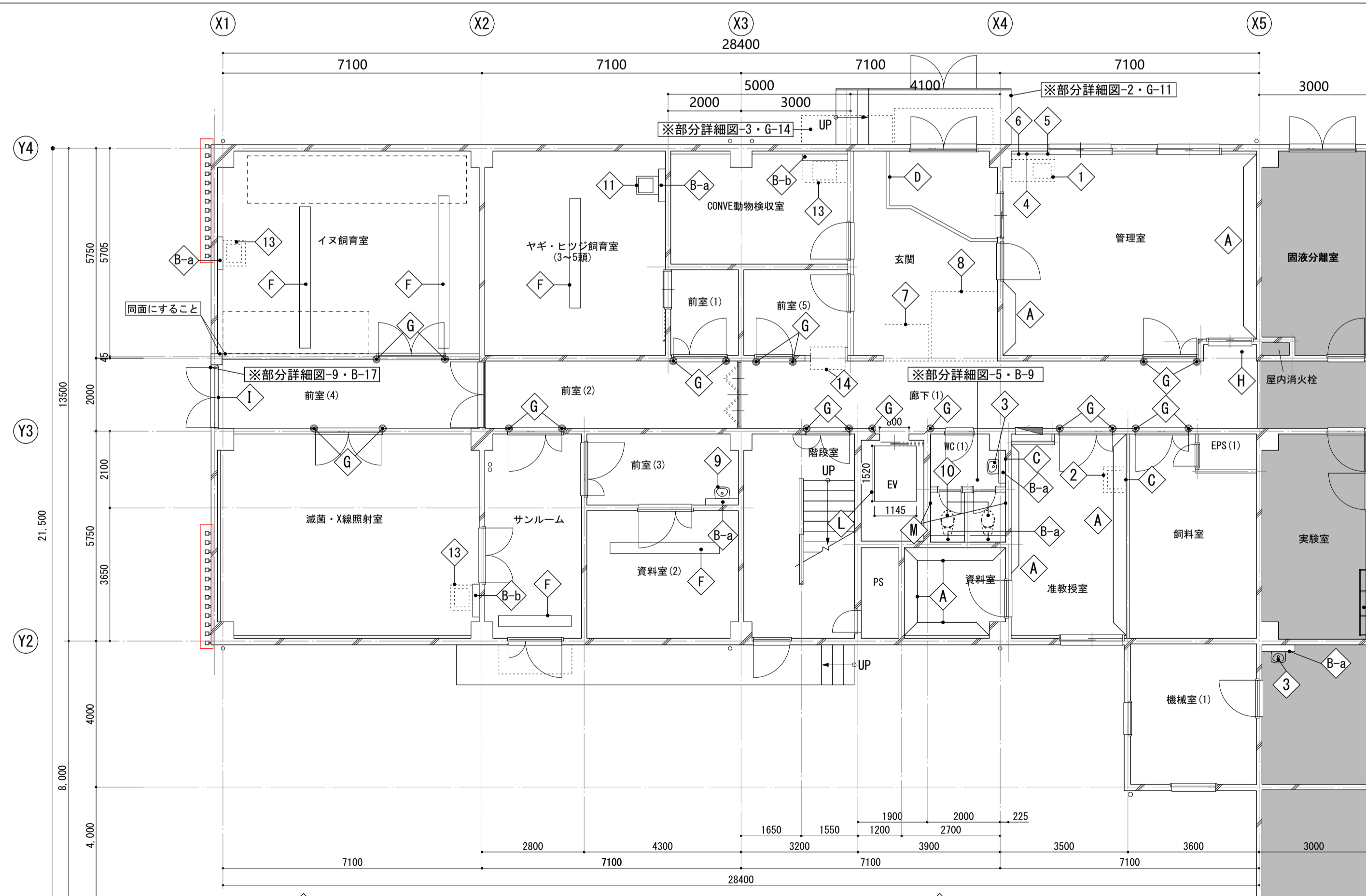


凡例

■ 工事範囲外

区分	記号	名称	仕様	内容	数量	詳細図
本 工 事	a	木製付長押	W25×H58	撤去	3	カ所
	b	ライニング		撤去	5	カ所 A-61
	c	鏡	W350×H450	撤去	2	カ所
	d	SUS上框		存置	1	カ所 A-61
	f	SUSグレーチング		撤去	4	カ所/9.8m
	g	壁付犬輪		撤去	5	カ所
	h	受付カウンター		存置	1	カ所
	j	ねずみ返し		存置		カ所
	k	ユニットシャワー		撤去		カ所
	l	EV		撤去	1	カ所
	n	紙巻き器		撤去	2	カ所
機 械 設 備 工 事	1	流し台	W1200×D700×H860	撤去共機械設備工事	1	カ所
	2	洗面台		撤去共機械設備工事	1	カ所
	3	腰壁洗面器		撤去共機械設備工事	2	カ所
	4	換気扇		撤去共機械設備工事	1	カ所
	5	和風便器		撤去共機械設備工事	2	カ所
	6	洋風便器		撤去共機械設備工事		カ所
	7	汚物流し		撤去共機械設備工事	1	カ所
別 途 工 事	11	流し台		撤去(別途工事)	3	カ所
	12	高圧蒸気滅菌装置		撤去(別途工事)		カ所
	13					
	14					
	15					

1階 改修平面図



凡例

■ 工事範囲外

※ □ は、図面名称・番号を示す。

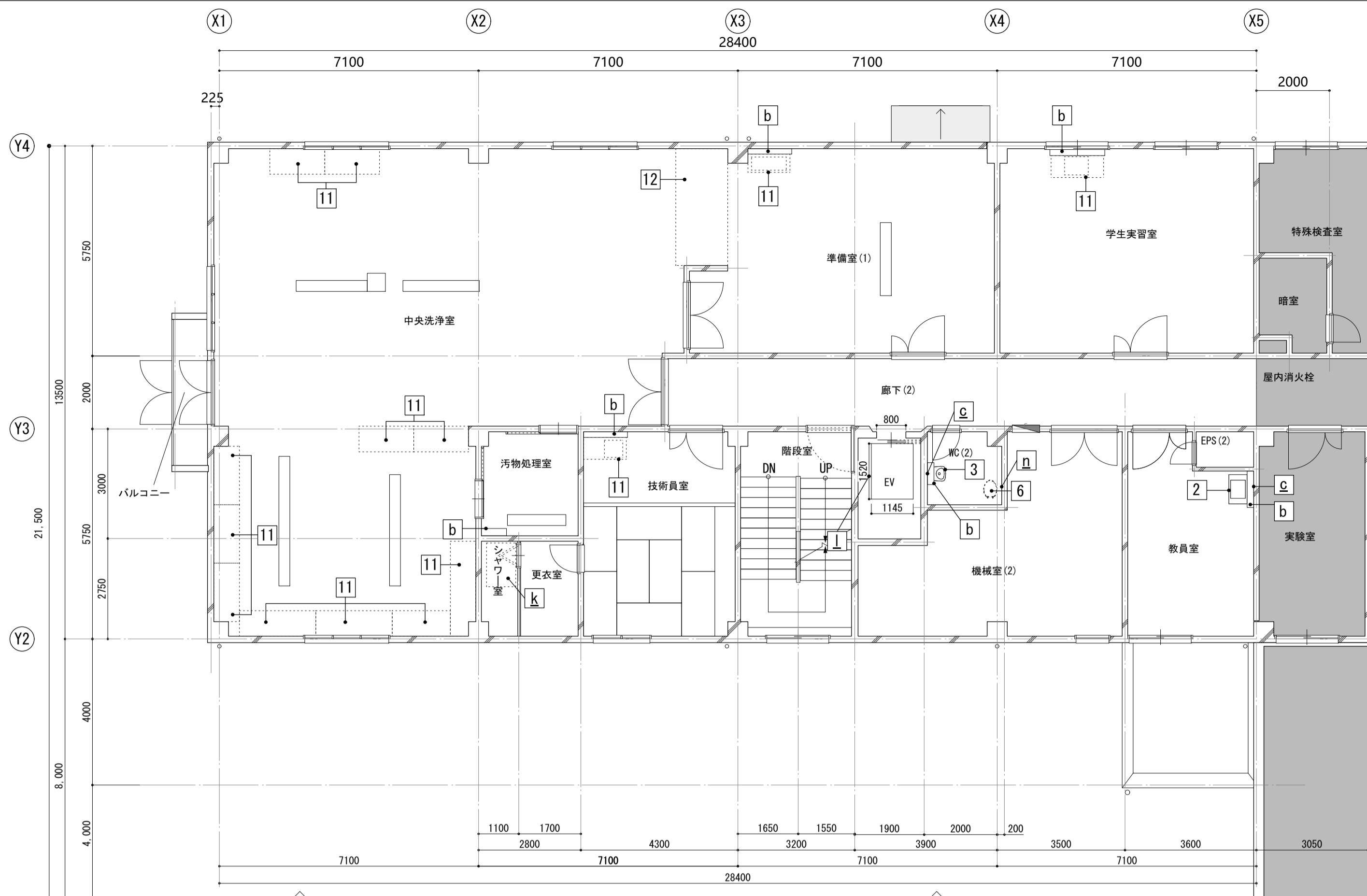
区分	記号	名称	仕様	内容	数量	詳細図
本 工 事	A	木製付長押	W 25 × H 58 EP塗	既存利用	7	カ所/23.6m A-62
	B-a	ライニング aタイプ(床)	W 900 × D180 × H 940 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	7	カ所 A-61
			W1200×D180×H1000(撤去時に寸法合わせを行う)	新設		カ所 A-61
			W1500×D180×H1000(撤去時に寸法合わせを行う)	新設		カ所 A-61
	B-b	ライニング bタイプ(差込)	W 900 × D180 × H 940 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	1	カ所 A-61
			W1200×D180×H1000(撤去時に寸法合わせを行う)	新設	1	カ所 A-61
			W1500×D180×H1000(撤去時に寸法合わせを行う)	新設		カ所 A-61
	C	耐食鏡	W 350 × H450	新設	2	カ所
	D	SUS上框	t=2.0 曲げ加工 HL	新設	1.6	m A-61
	F	SUSグレーチング	クリーニング	既存利用	5	カ所
	G	SUSコーナーガード	SUS L-0.8×30×30 H=1200	新設	20	カ所 A-61
	H	受付カウンター		存置	1	カ所
	I	落下防止用チェーン	アルミ製、フック付、W=2000	新設	1	カ所
	J	ねずみ返し	四周骨材:アルミ口20×20×t1.5 ねずみ返しガイド:アルミ t1.5 曲げ加工 H=400	新設		カ所 A-61
K	ユニットシャワー	SPB-0812BEL-B(LIXIL)同等品	新設		カ所	
L	EV		新設	1	カ所	
N	チェッカープレート	600×600 t=4.5 SOP塗 4M-12に2床に固定	新設		カ所	
M	紙巻き器		新設	2	カ所	
機 械 設 備 工 事	1	流し台	W1200×D550×H800	取付機械設備工事	1	カ所
	2	洗面台		取付機械設備工事	1	カ所
	3	腰壁洗面器		取付機械設備工事	2	カ所
	4	換気扇		取付機械設備工事	1	カ所
	5	吊棚	W 600 × D400 × H700	取付機械設備工事	1	カ所
	6	換気設備	W 600 × D590 × H700	取付機械設備工事	1	カ所
	7	薄型エアシャワー	W1200×D1000×H2150	取付機械設備工事	1	カ所 参-02
	8	シートシャッターエアシャワー	W1800×D1900×H2500	取付機械設備工事	1	カ所 参-01
	9	多目的流し		取付機械設備工事	1	カ所
	10	洋風便器		取付機械設備工事	2	カ所
	11	汚物流し		取付機械設備工事	1	カ所
別 途 工 事	12	高圧蒸気滅菌装置		再取付(別途)		カ所
	13	流し台		再取付(別途)	3	カ所
	14	バスBOX		取付(別途)	1	カ所

業務名称
山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務
国立大学法人 山梨大学 施設・環境部
担当

株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所
Breathings "A-un" Architects & Engineers Inc.
本社:長野県長野市青木島町青木島乙516-1 0Tビル2F
TEL:026-247-8221
一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号
一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳

工事名称
山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事
図面名称
備品・雑工事キープラン-1 (1階)
SCALE
A1: 1/100
A3: 1/200
DATE
2023/07
NO.
A-54

2階 既存平面図

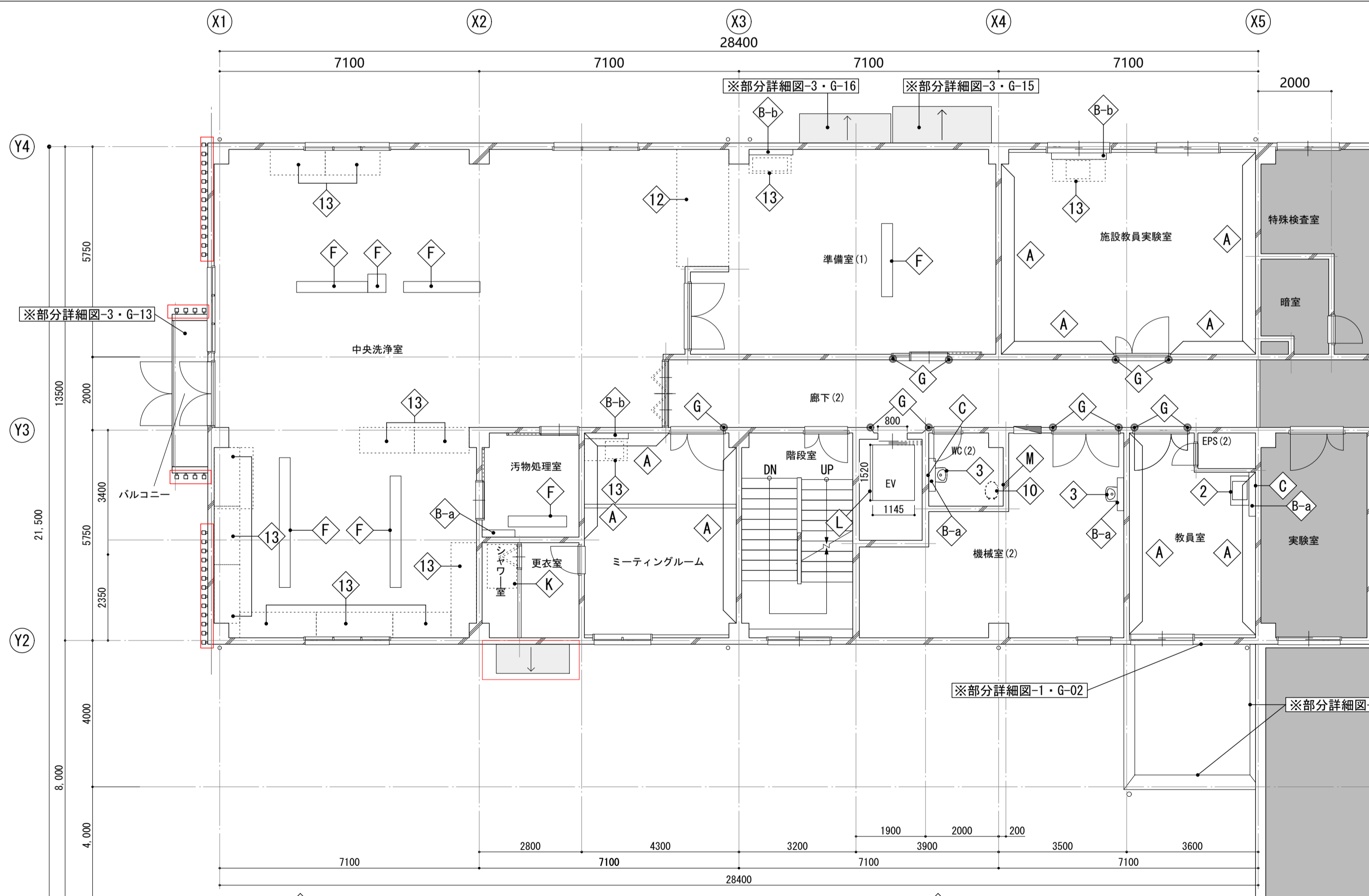


凡例

■ 工事範囲外

区分	記号	名称	仕様	内容	数量	詳細図
本 工 事	a	木製付長押	W25×H58	撤去	1カ所	
	b	ライニング		撤去	6カ所	A-61
	c	鏡	W350×H450	撤去	2カ所	
	d	SUS上框		存置	1カ所	A-61
	f	SUSグレーチング		撤去	1カ所	
	g	壁付犬輪		撤去	1カ所	
	h	受付カウンター		存置	1カ所	
	j	ねずみ返し		存置	1カ所	
	k	ユニットシャワー		撤去	1カ所	
	l	EV		撤去	1カ所	
	n	紙巻き器		撤去	1カ所	
機 械 設 備 工 事	1	流し台	W1200×D700×H860	撤去共機械設備工事	1カ所	
	2	洗面台		撤去共機械設備工事	1カ所	
	3	腰壁洗面器		撤去共機械設備工事	1カ所	
	4	換気扇		撤去共機械設備工事	1カ所	
	5	和風便器		撤去共機械設備工事	1カ所	
	6	洋風便器		撤去共機械設備工事	1カ所	
	7	汚物流し		撤去共機械設備工事	1カ所	
	8					
	9					
	10					
	別 途 工 事	11	流し台		撤去(別途工事)	14カ所
12		高圧蒸気滅菌装置		撤去(別途工事)	1カ所	
13						
14						
15						

2階 改修平面図



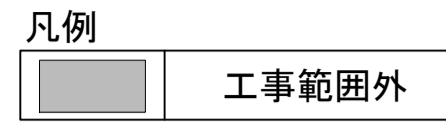
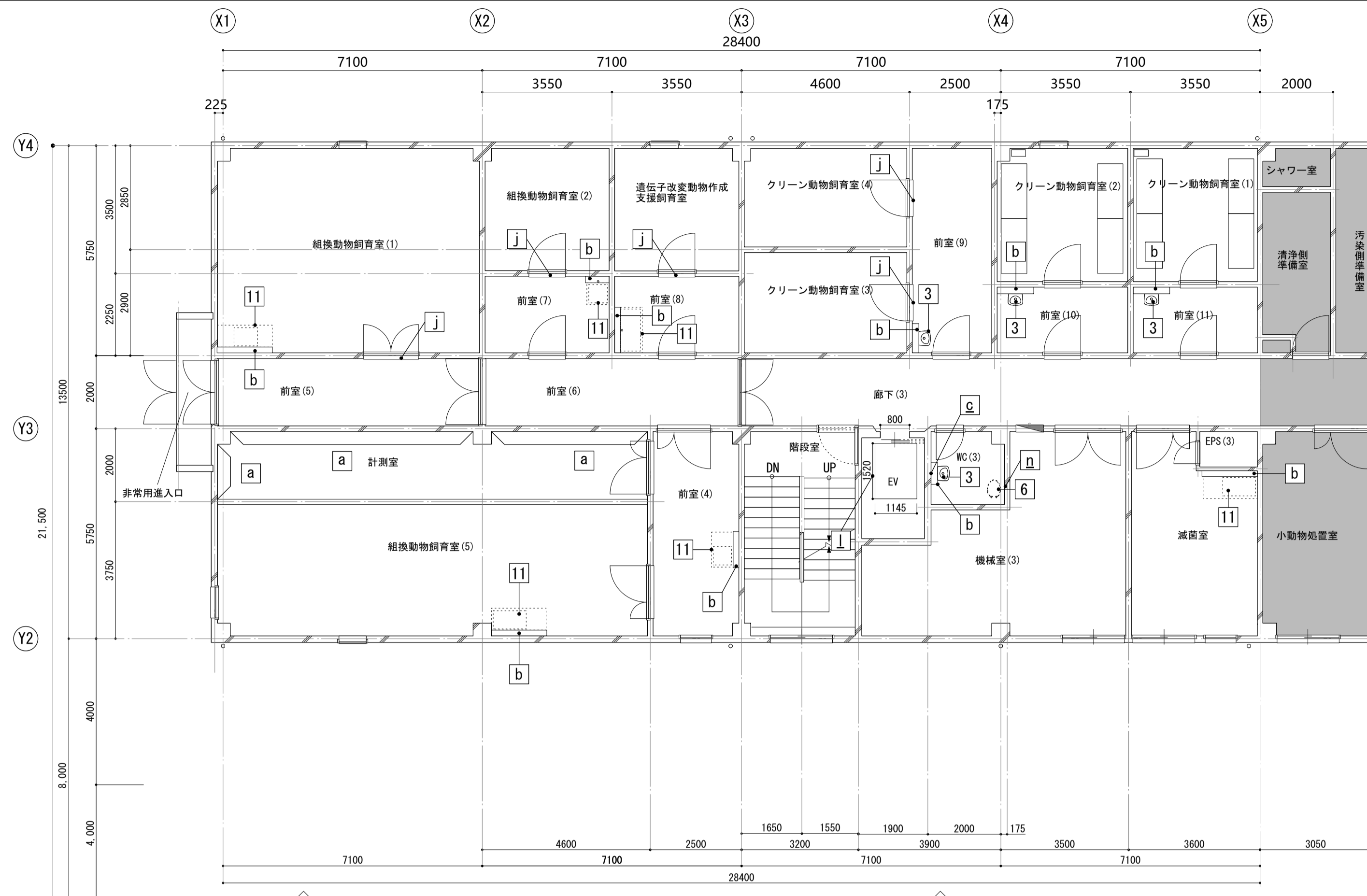
凡例

■ 工事範囲外

※は、図面名称・番号を示す。

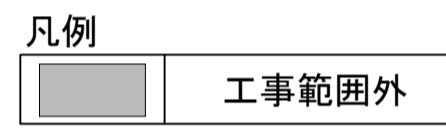
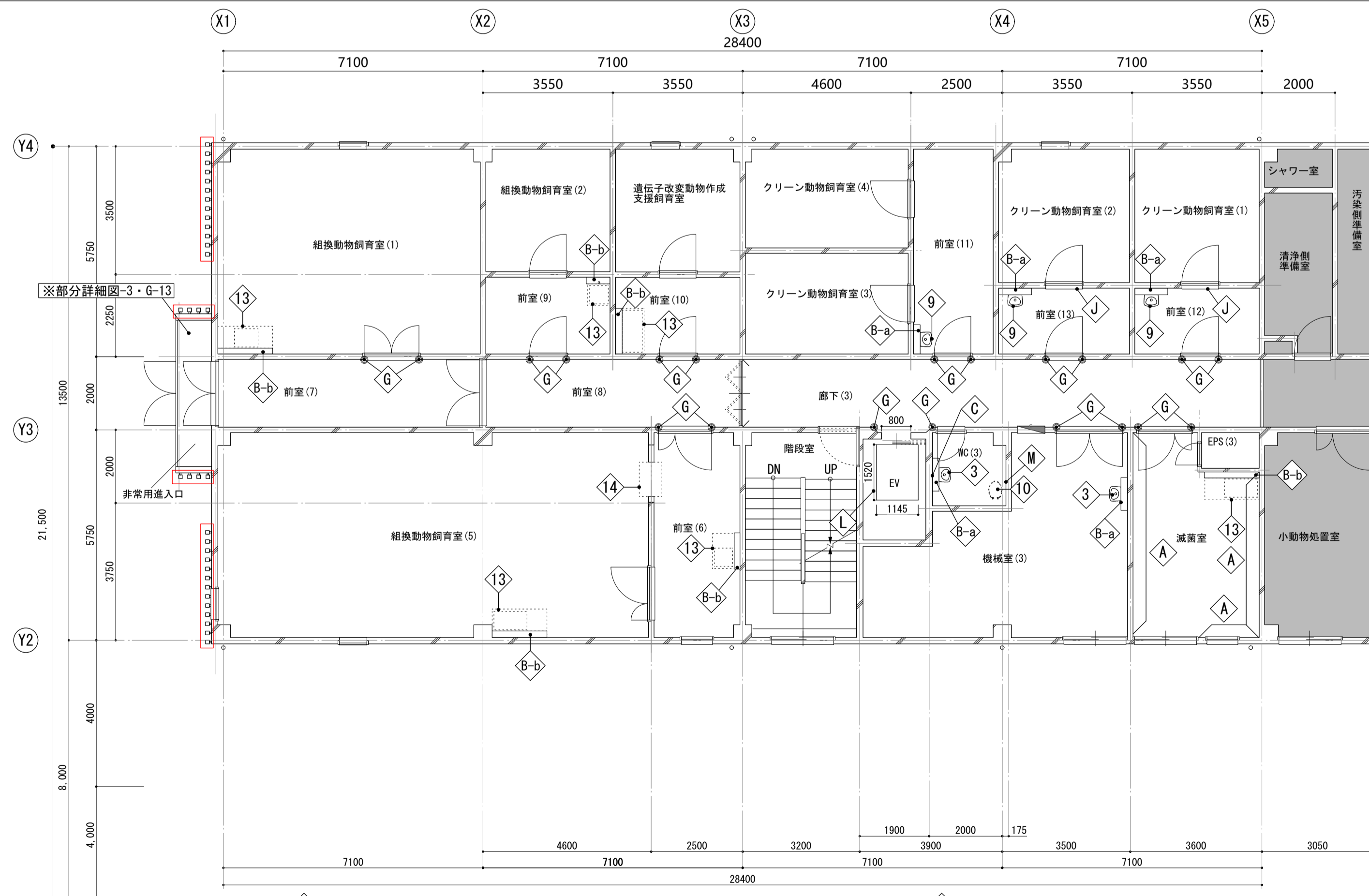
区分	記号	名称	仕様	内容	数量	詳細図																																													
本 工 事	A	木製付長押	W 25×H 58 EP塗	既存利用	9カ所/36.1m	A-62																																													
	B-a	ライニング aタイプ(床)	W 900×D180×H 940 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	3カ所	A-61																																													
			W1200×D180×H1000 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	1カ所	A-61																																													
			W1500×D180×H1000 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	1カ所	A-61																																													
	B-b	ライニング bタイプ(差込)	W 900×D180×H 940 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	1カ所	A-61																																													
			W1200×D180×H1000 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	2カ所	A-61																																													
	機 械 設 備 工 事	1	流し台	W1200×D550×H800	取付機械設備工事	1カ所																																													
								2	洗面台	取付機械設備工事	1カ所																																								
													3	腰壁洗面器	取付機械設備工事	2カ所																																			
																		4	換気扇	取付機械設備工事	1カ所																														
																							5	吊棚	取付機械設備工事	1カ所																									
																												6	換気設備	取付機械設備工事	1カ所																				
																																	7	薄型エアシャワー	取付機械設備工事	1カ所	参-02														
																																						8	シートシャッターエアシャワー	取付機械設備工事	1カ所	参-01									
9																																											多目的流し	取付機械設備工事	1カ所						
																																															10	洋風便器	取付機械設備工事	1カ所	
	12	高圧蒸気滅菌装置	再取付(別途)	1カ所																																															
						13	流し台	再取付(別途)	14カ所																																										
											14	パスBOX	取付(別途)	1カ所																																					

3階 既存平面図



区分	記号	名称	仕様	内容	数量	詳細図
本 工 事	a	木製付長押	W25×H58	撤去	3	カ所
	b	ライニング		撤去	10	カ所 A-61
	c	鏡	W350×H450	撤去	1	カ所
	d	SUS上框		存置		カ所 A-61
	f	SUSグレーチング		撤去		カ所/m
	g	壁付犬輪		撤去		カ所
	h	受付カウンター		存置		カ所
	j	ねずみ返し		存置	5	カ所
	k	ユニットシャワー		撤去		カ所
	l	EV		撤去	1	カ所
	n	紙巻き器		撤去	1	カ所
機 械 設 備 工 事	1	流し台	W1200×D700×H860	撤去共機械設備工事		カ所
	2	洗面台		撤去共機械設備工事		カ所
	3	腰壁洗面器		撤去共機械設備工事	4	カ所
	4	換気扇		撤去共機械設備工事		カ所
	5	和風便器		撤去共機械設備工事		カ所
	6	洋風便器		撤去共機械設備工事	1	カ所
	7	汚物流し		撤去共機械設備工事		カ所
	8					
	9					
	10					
別 途 工 事	11	流し台		撤去(別途工事)	6	カ所
	12	高圧蒸気滅菌装置		撤去(別途工事)		カ所
	13					
	14					
	15					

3階 改修平面図



※ は、図面名称・番号を示す。

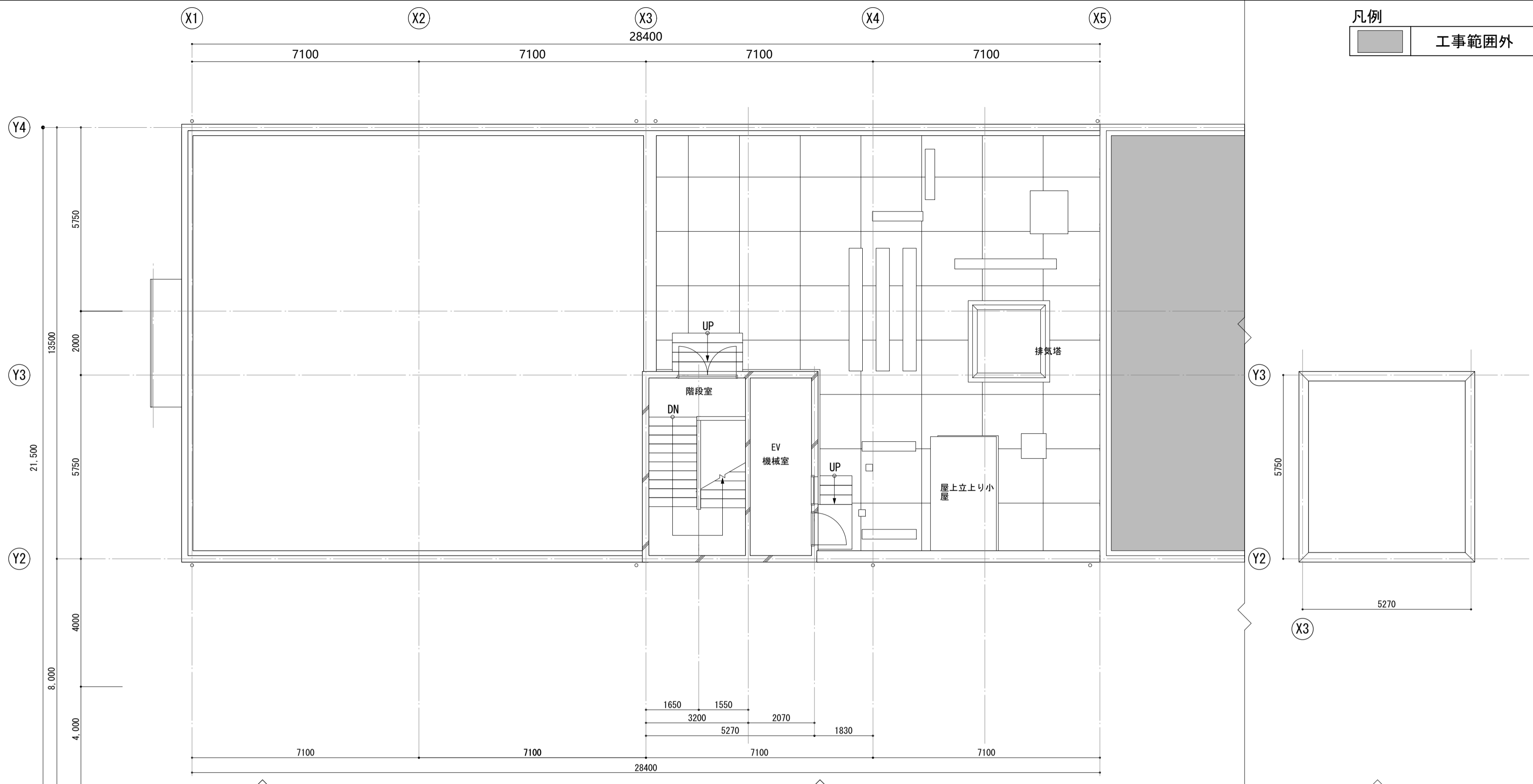
区分	記号	名称	仕様	内容	数量	詳細図	
本 工 事	A	木製付長押	W 25 × H 58 EP塗	既存利用	3カ所/11.8m	A-62	
	B-a	ライニング aタイプ(床)	W 900 × D180 × H 940 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	5	カ所	A-61
			W1200 × D180 × H1000 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設		カ所	A-61
			W1500 × D180 × H1000 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設		カ所	A-61
	B-b	ライニング bタイプ(差込)	W 900 × D180 × H 940 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	2	カ所	A-61
			W1200 × D180 × H1000 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	1	カ所	A-61
			W1500 × D180 × H1000 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	3	カ所	A-61
	C	耐食鏡	W 350 × H450	新設	1	カ所	
	D	SUS上框	t=2.0 曲げ加工 HL	新設		m	A-61
	F	SUSグレーチング	クリーニング	既存利用		カ所	
	G	SUSコーナーガード	SUS L-0.8×30×30 H=1200	新設	20	カ所	A-61
	H	受付カウンター		存置		カ所	
	I	チェーン		新設		カ所	
	J	ねずみ返し	四周骨材:アルミ口20×20×t1.5 ねずみ返しガイド:アルミ t1 曲げ加工 H=400	新設	2	カ所	A-61
K	ユニットシャワー	SPB-0812BEL-B(LIXIL)同等品	新設		カ所		
L	EV		新設	1	カ所		
N	チェッカープレート	600×600 t=4.5 SOP塗 4M-12に2床に固定	新設		カ所		
M	チェッカープレート		新設	1	カ所		
機 械 設 備 工 事	1	流し台	W1200×D550×H800	取付機械設備工事		カ所	
	2	洗面台		取付機械設備工事		カ所	
	3	腰壁洗面器		取付機械設備工事	2	カ所	
	4	換気扇		取付機械設備工事		カ所	
	5	吊棚	W 600 × D400 × H700	取付機械設備工事		カ所	
	6	換気フード	W 600 × D590 × H700	取付機械設備工事		カ所	
	7	薄型エアシャワー	W1200×D1000×H2150	取付機械設備工事		カ所 参-02	
	8	シートシャッターエアシャワー	W1800×D1900×H2500	取付機械設備工事		カ所 参-01	
	9	多目的流し		取付機械設備工事	3	カ所	
	10	洋風便器		取付機械設備工事	1	カ所	
	11	汚物流し		取付機械設備工事		カ所	
別 途 工 事	12	高圧蒸気滅菌装置		再取付(別途)		カ所	
	13	流し台		再取付(別途)	6	カ所	
	14	バスBOX		取付(別途)	1	カ所	

業務名称
山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務
国立大学法人 山梨大学 施設・環境部
担当

株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所
Breathing "A-un" Architects & Engineers Inc.
本社:長野県長野市青木島町青木島2516-1 0Tビル2F
TEL:026-247-8221
一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号
一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 洋

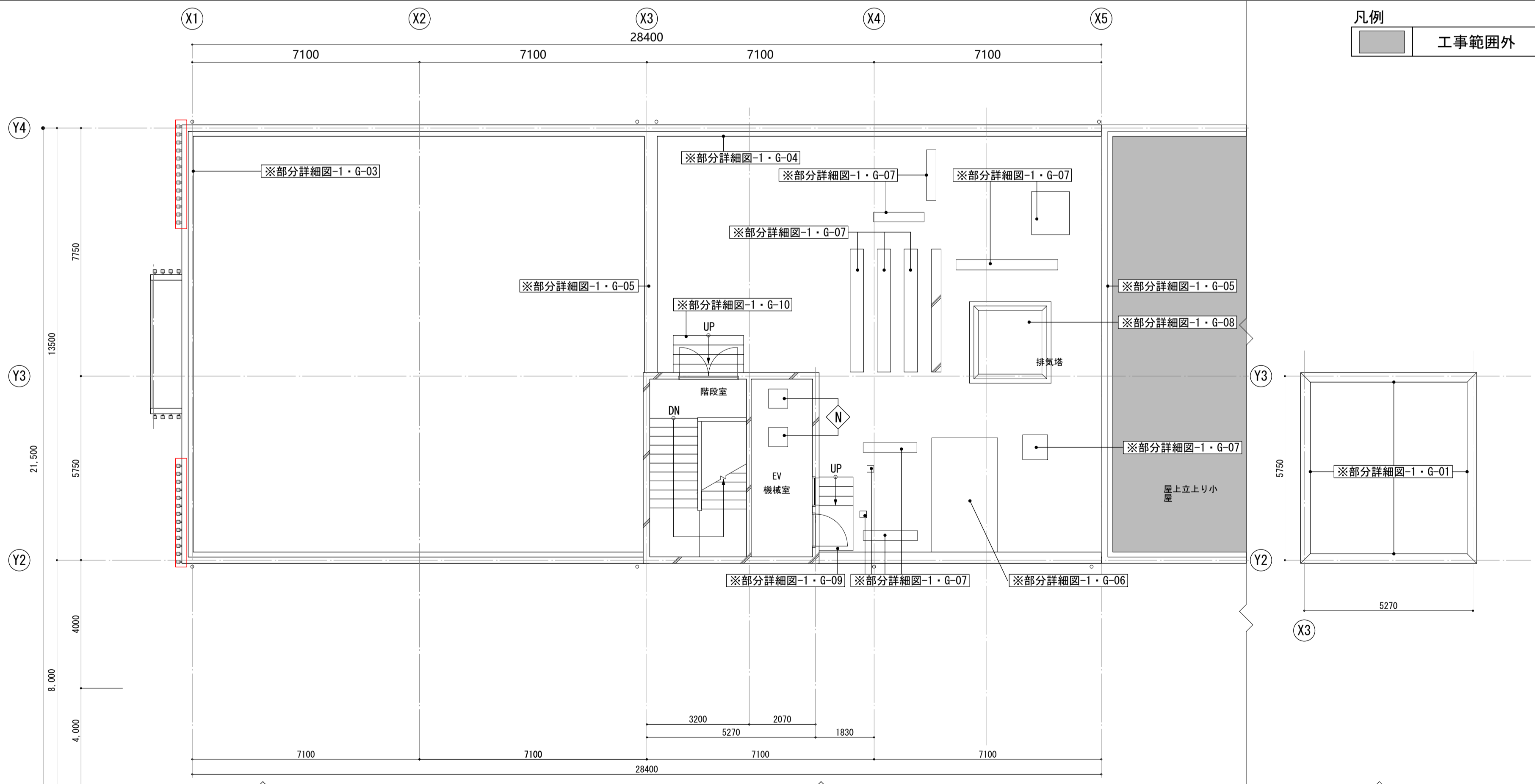
工事名称
山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事
図面名称
備品・雑工事キープラン-3 (3階)
DATE
2023/07
SCALE
A1: 1/100
A3: 1/200
NO.
A-56

PH・屋上階 既存平面図



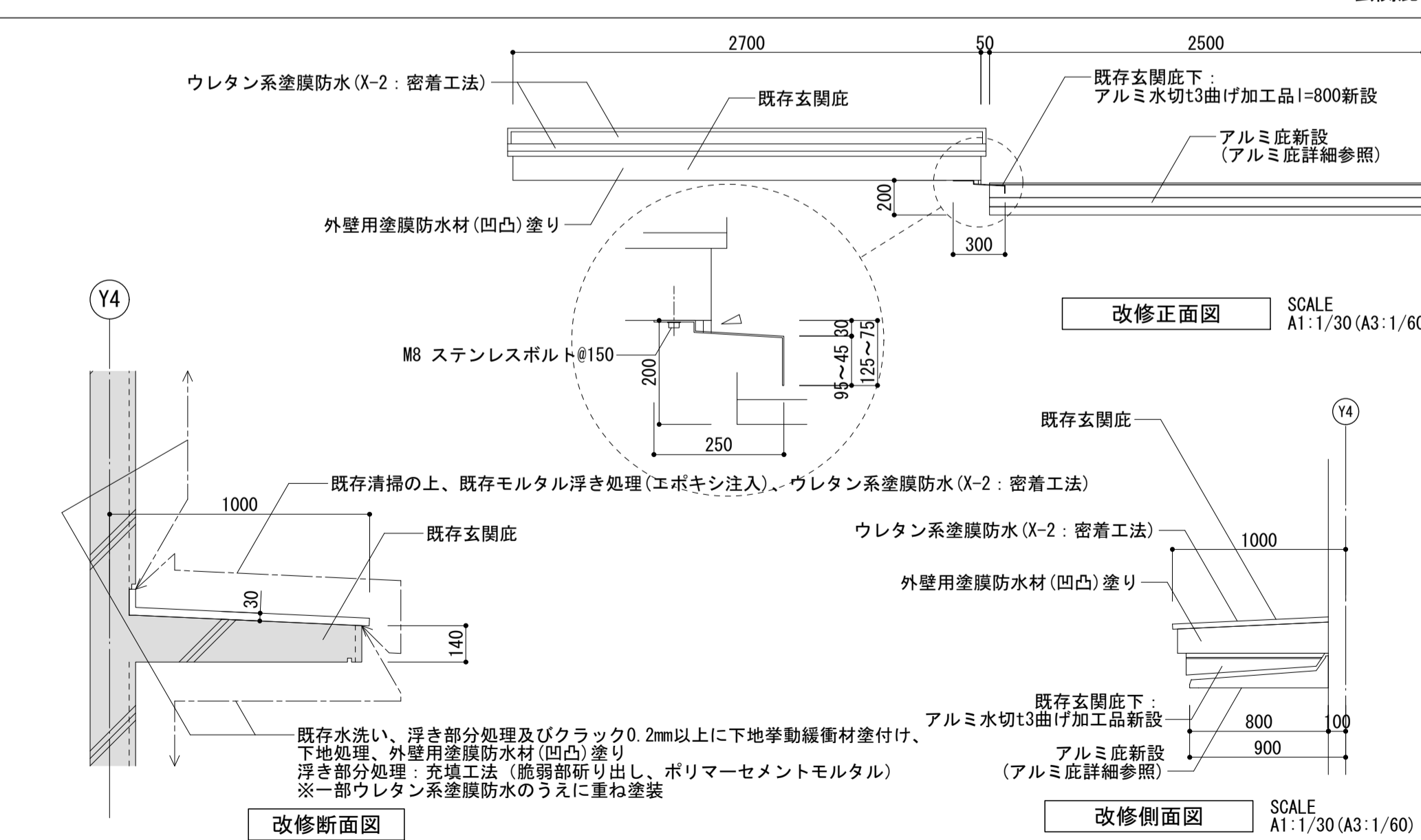
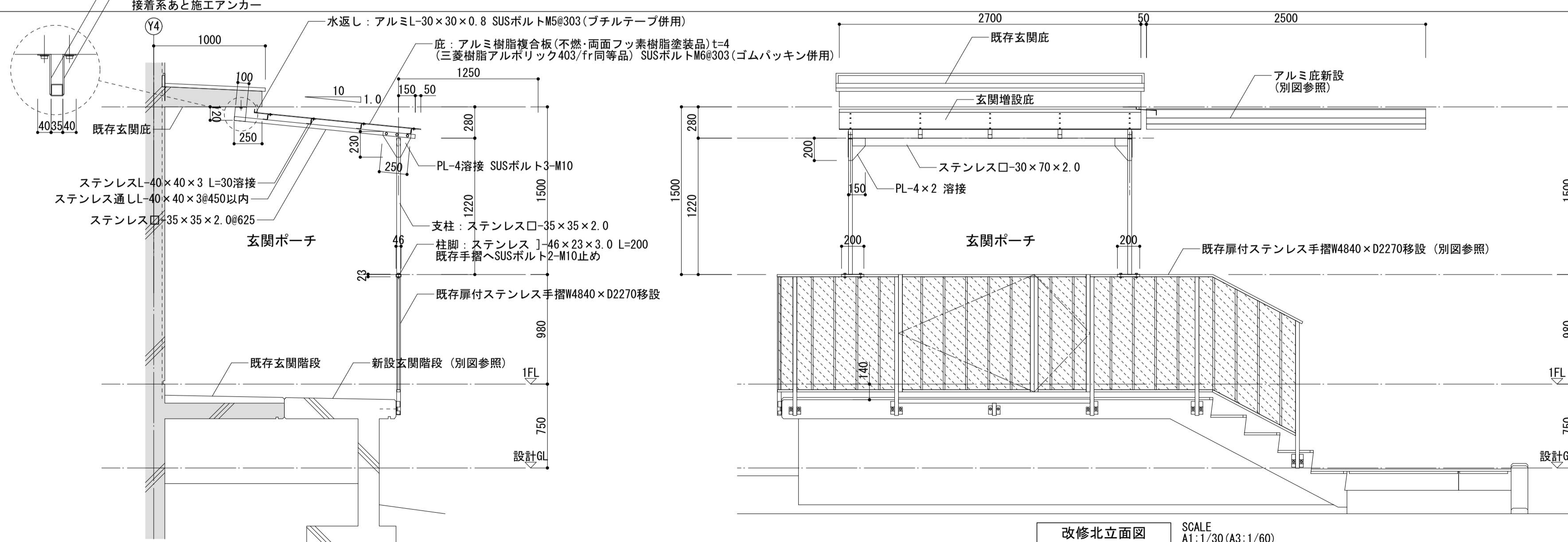
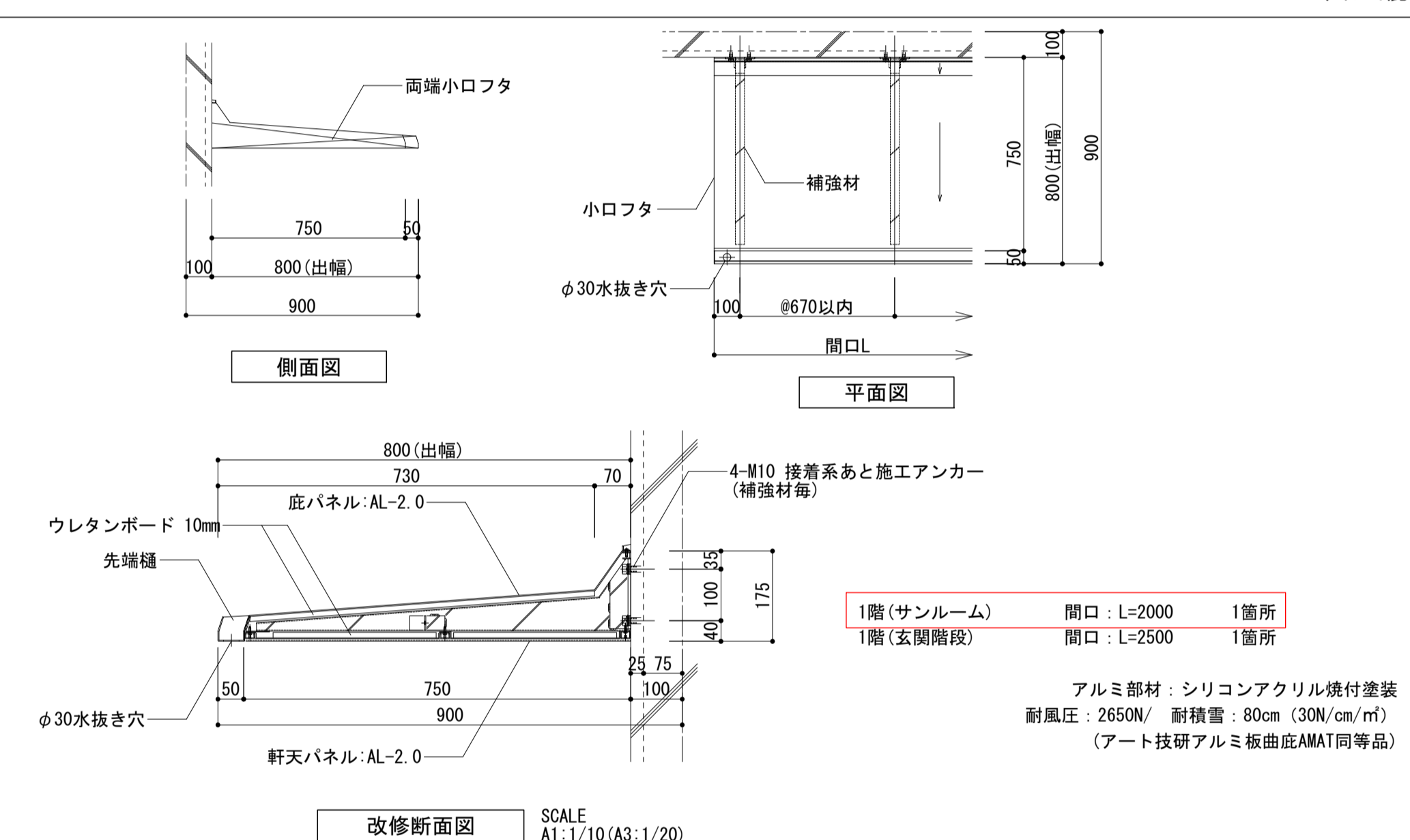
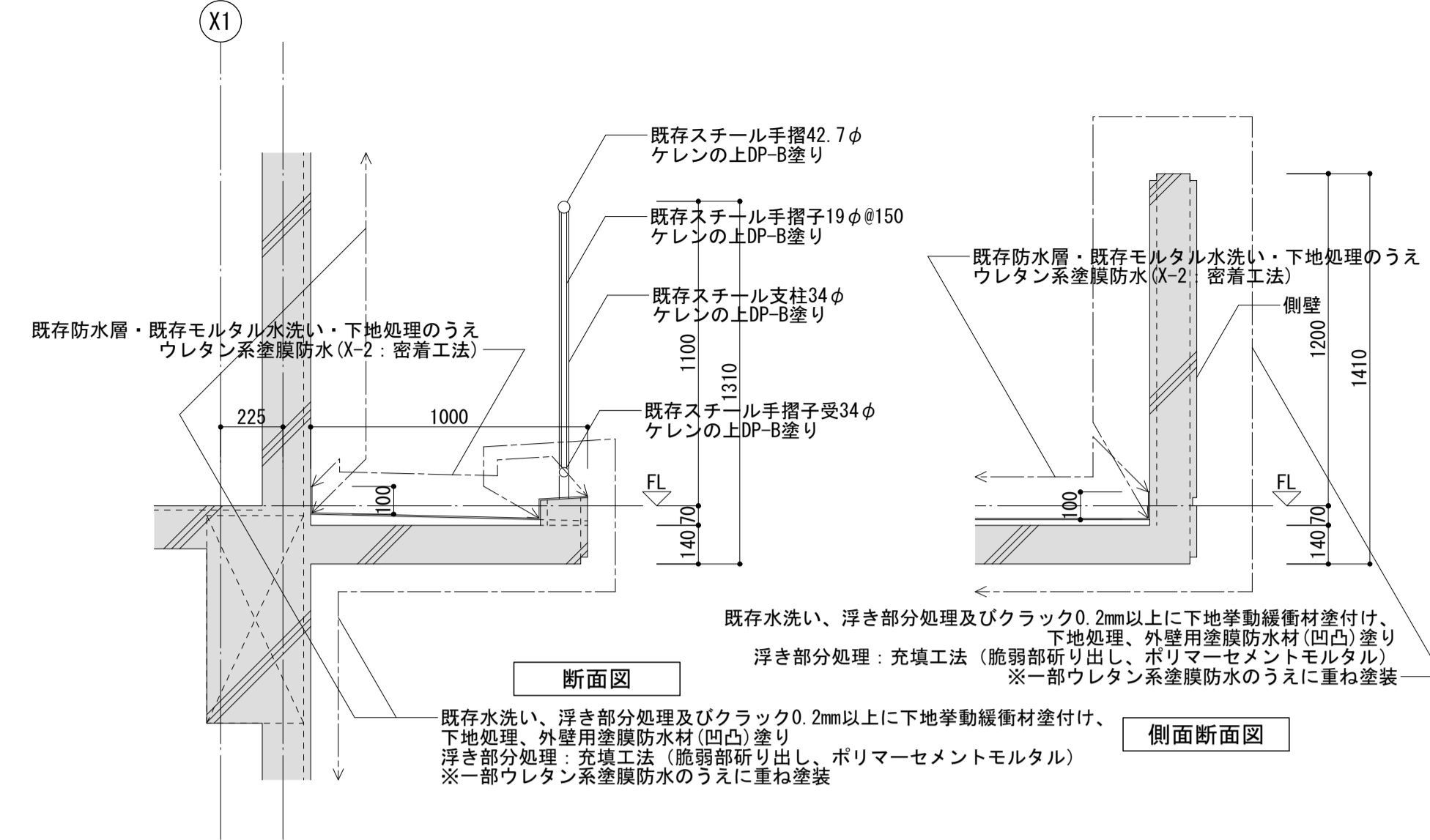
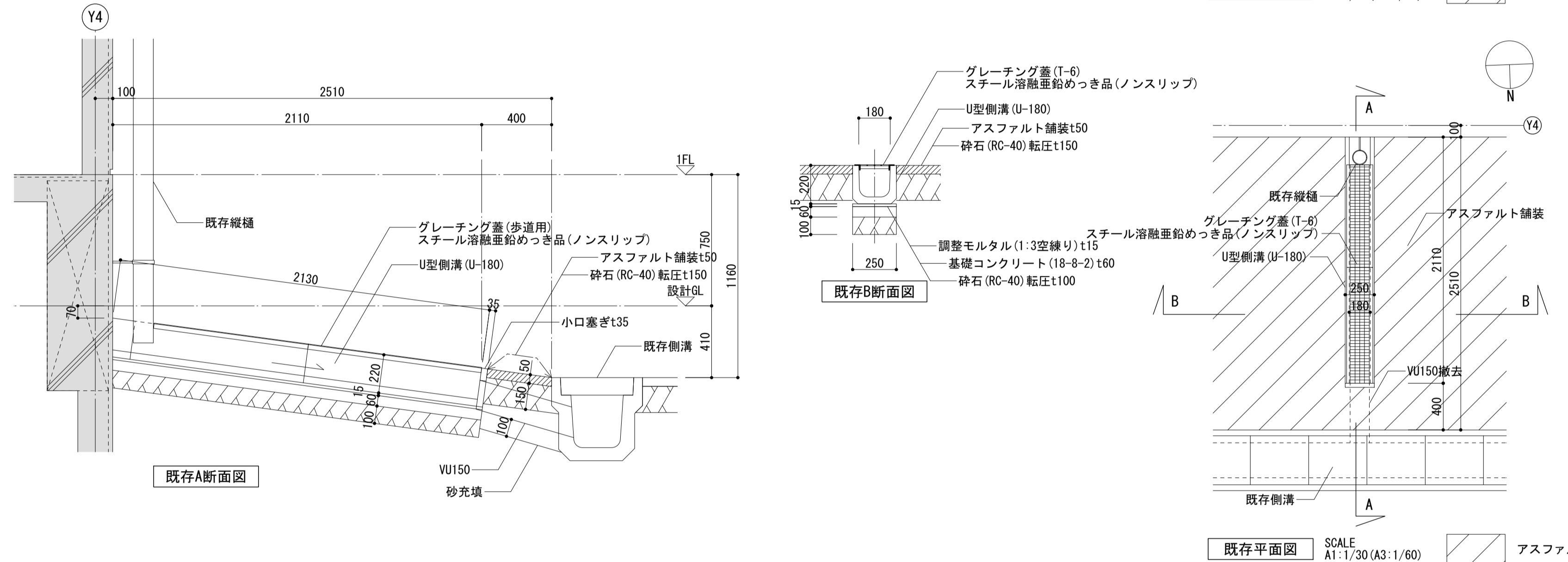
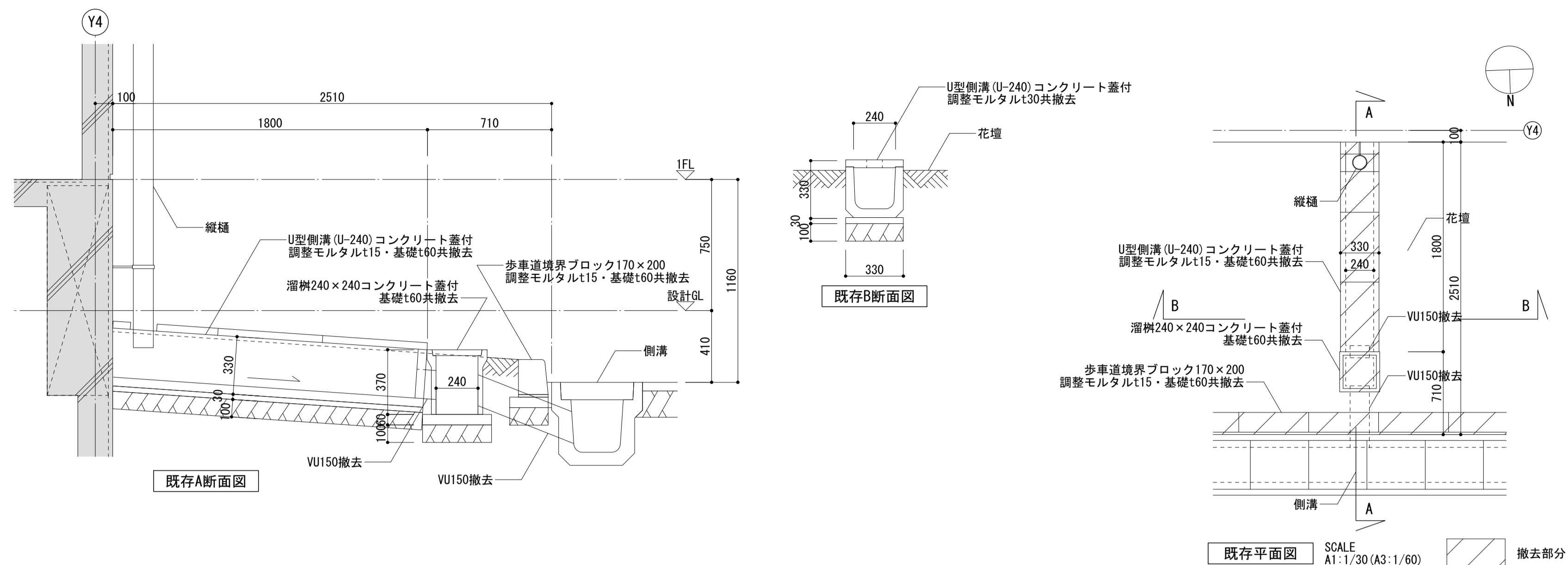
区分	記号	名称	仕様	内容	数量	詳細図	
本 工 事	a	木製付長押	W25×H58	撤去	カ所		
	b	ライニング		撤去	カ所	A-61	
	c	鏡	W350×H450	撤去	カ所		
	d	SUS上框		存置	カ所	A-61	
	f	SUSグレーチング		撤去	カ所/m		
	g	壁付犬輪		撤去	カ所		
	h	受付カウンター		存置	カ所		
	j	ねずみ返し		存置	カ所		
	k	ユニットシャワー		撤去	カ所		
	l	EV		撤去	カ所		
機 械 設 備 工 事	1	流し台	W1200×D700×H860	撤去共機械設備工事	カ所		
	2	洗面台		撤去共機械設備工事	カ所		
	3	腰壁洗面器		撤去共機械設備工事	カ所		
	4	換気扇		撤去共機械設備工事	カ所		
	5	和風便器		撤去共機械設備工事	カ所		
	6	洋風便器		撤去共機械設備工事	カ所		
	7	汚物流し		撤去共機械設備工事	カ所		
	8						
	9						
	10						
別 途 工 事	11	流し台		撤去(別途工事)	カ所		
	12	高圧蒸気滅菌装置		撤去(別途工事)	カ所		
	13						
	14						
	15						

PH・屋上階 改修平面図



※は、図面名称・番号を示す。

区分	記号	名称	仕様	内容	数量	詳細図
本 工 事	A	木製付長押	W 25×H 58 EP塗	既存利用	カ所/m	A-62
	B-a	ライニング aタイプ(床)	W 900×D180×H 940 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	カ所	A-61
			W1200×D180×H1000 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	カ所	A-61
			W1500×D180×H1000 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	カ所	A-61
	B-b	ライニング bタイプ(差込)	W 900×D180×H 940 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	カ所	A-61
			W1200×D180×H1000 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	カ所	A-61
			W1500×D180×H1000 (撤去時に寸法合わせを行う)	新設	カ所	A-61
	C	耐食鏡	W 350×H450	新設	カ所	
	D	SUS上框	t=2.0 曲げ加工 HL	新設	m	A-61
	F	SUSグレーチング	クリーニング	既存利用	カ所	
	G	SUSコーナーガード	SUS L-0.8×30×30 H=1200	新設	カ所	A-61
	H	受付カウンター		存置	カ所	
	I	チェーン	アルミ製、フック付	新設	カ所	
	J	ねずみ返し	四周骨材:アルミ□20×20×t1.5 ねずみ返しガイド:アルミ t1 曲げ加工 H=400	新設	カ所	A-61
K	ユニットシャワー	SPB-0812LBEL-B (LIXIL) 同等品	新設	カ所		
L	EV		新設	カ所		
N	チェッカープレート	600×600 t=4.5 S0P塗 4M-12に2床に固定	新設	2 カ所		
M	紙巻き器		新設	カ所		
機 械 設 備 工 事	1	流し台	W1200×D550×H800	取付機械設備工事	カ所	
	2	洗面台		取付機械設備工事	カ所	
	3	手洗い台		取付機械設備工事	カ所	
	4	換気扇		取付機械設備工事	カ所	
	5	吊棚	W 600×D400×H700	取付機械設備工事	カ所	
	6	換気設備	W 600×D590×H700	取付機械設備工事	カ所	
	7	薄型エアシャワー	W1200×D1000×H2150	取付機械設備工事	カ所	参-02
	8	シートシャッターエアシャワー	W1800×D1900×H2500	取付機械設備工事	カ所	参-01
	9	多目的流し		取付機械設備工事	カ所	
	10	洋風便器		取付機械設備工事	カ所	
	11	汚物流し		取付機械設備工事	カ所	
別 途 工 事	12	高圧蒸気滅菌装置		再取付(別途)	カ所	
	13	流し台		再取付(別途)	カ所	
	14	パスBOX		取付(別途)	カ所	



【共通事項】

- ・コンクリート設計基準強度 $F_c=21N/mm^2$ (躯体)・ $F_c=18N/mm^2$ (捨コン)
- ・コンクリート二次製品端部について半端となる場合はカッターにて切断し調整する・歩車道境界ブロック出隅・半端部分は現場打ちコンクリート・モルタルにてR面取り成形とする
- ・現場打ちコンクリートの出隅部面取りは15×15とする
- ・ステンレスは特記なき限りSUS304HL仕上とする

※接着系あと施工アンカー許容引張荷重は下記以上とする
 ・D10: 長期12.0kN 短期18.0kN ・D13: 長期15.1kN 短期22.6kN
 ・M10: 長期9.4kN 短期14.2kN ・M12: 長期13.7kN 短期20.6kN

株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所
 Breathings "A-un" Architects & Engineers Inc.

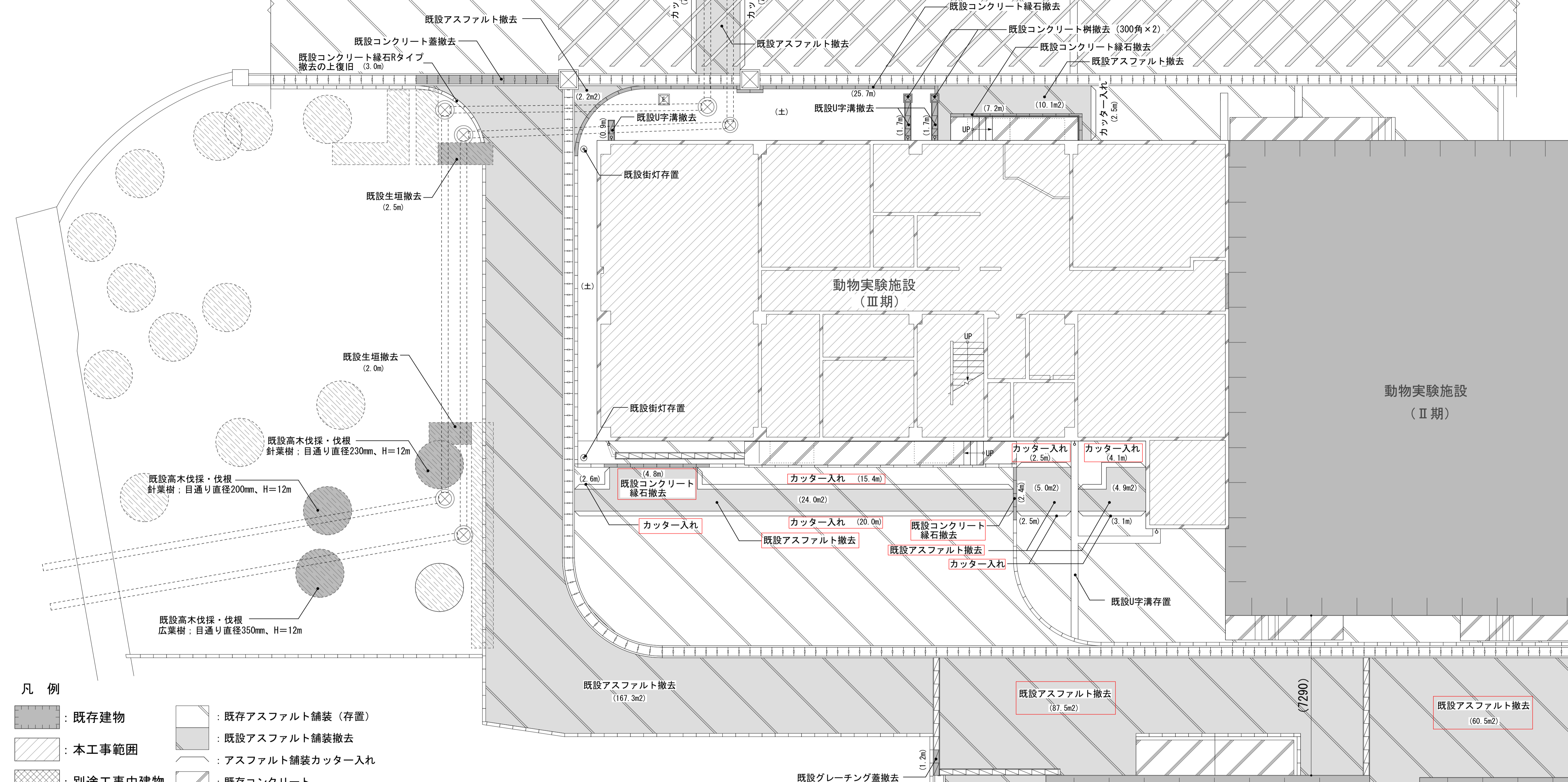
本社: 長野県長野市青木島町青木島2-516-1 01ビル2F
 TEL: 026-247-8221
 一級建築士事務所 長野県知事登録 (長野) A第64282号
 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳

工事名称: 山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事
 図面名称: 部分詳細図-3
 SCALE: A1: 1/20, A3: 1/40 (特記無き場合)
 DATE: 2023/07
 NO: A-60

機械室

融合研究 臨床応用センター

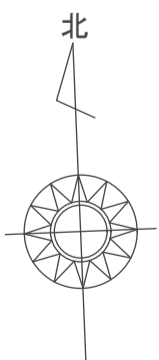
新臨床 研究棟



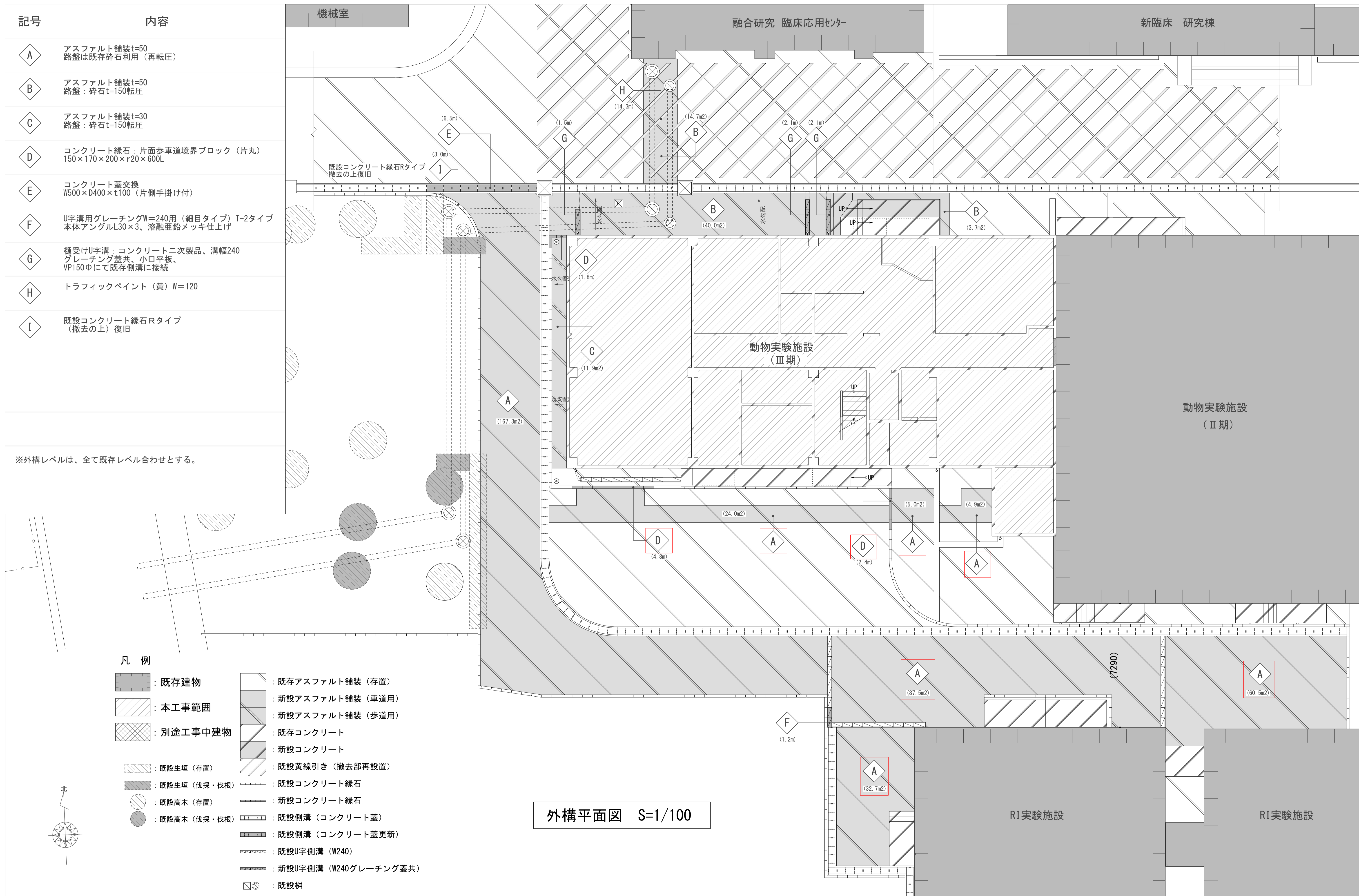
凡例

- : 既存建物
- : 本工事範囲
- : 別途工事中建物
- : 既存生垣 (存置)
- : 既存生垣 (伐採・伐根)
- : 既存高木 (存置)
- : 既存高木 (伐採・伐根)
- : 既存アスファルト舗装 (存置)
- : 既存アスファルト舗装撤去
- : アスファルト舗装カッター入れ
- : 既存コンクリート
- : 既存黄線引き (撤去部再設置)
- : 既存コンクリート縁石
- : 既存コンクリート縁石撤去
- : 既存側溝 (コンクリート蓋)
- : 既存側溝 (コンクリート蓋撤去)
- : 既存U字側溝存置 (W240)
- : 既存U字側溝撤去 (W240コンクリート蓋共)
- : 既存樹存置
- : 既存樹撤去

外構解体図 S=1/100



業務名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(III期)改修設計業務 国立大学法人 山梨大学 施設・環境部 担当	株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所 Breathings "A-un" Architects & Engineers Inc. 本社:長野県長野市青木島町青木島乙516-1 0Tビル2F TEL:026-247-8221 一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号 一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 洋	工事名称 山梨大学(下河東)動物実験施設(III期)改修工事	DATE 2023/07
		図面名称 外構解体図	SCALE A1: 1/100 A3: 1/200



※外構レベルは、全て既存レベル合わせとする。

凡例

- : 既存建物
- : 既存アスファルト舗装 (存置)
- : 新設アスファルト舗装 (車道用)
- : 新設アスファルト舗装 (歩道用)
- : 別途工事中建物
- : 既存コンクリート
- : 新設コンクリート
- : 既存黄線引き (撤去部再設置)
- : 既存コンクリート縁石
- : 新設コンクリート縁石
- : 既存側溝 (コンクリート蓋)
- : 既存側溝 (コンクリート蓋更新)
- : 既存U字側溝 (W240)
- : 新設U字側溝 (W240グレーチング蓋共)
- : 既存樹

外構平面図 S=1/100

※外構レベルは、全て既存レベル合わせとする。

業務名称
山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修設計業務
国立大学法人 山梨大学 施設・環境部
担当

株式会社 A-un 設計 一級建築士事務所
Breathings "A-un" Architects & Engineers Inc.
本社:長野県長野市青木島町青木島乙516-1 0Tビル2F
TEL:026-247-8221
一級建築士事務所 長野県知事登録(長野)A第64282号
一級建築士大臣登録 第217782号 設備設計一級建築士 第826号 夏目 淳

工事名称
山梨大学(下河東)動物実験施設(Ⅲ期)改修工事
図面名称
外構平面図

DATE
2023/07
SCALE
A1: 1/100
A3: 1/200
NO.
G-03